

新年度予算事業費ごとの
概 要 説 明 書

(令和5年度)

目次

1 款 議会費	3 目 障害者福祉費	7 1
1 項 議会費	4 目 障害者福祉施設費	8 3
1 目 議会費	5 目 老人福祉費	8 4
	6 目 老人福祉施設費	9 3
2 款 総務費	7 目 介護保険費	9 5
1 項 総務管理費	8 目 国民健康保険費	9 7
1 目 一般管理費	9 目 国民年金費	9 8
2 目 文書管理費	2 項 児童福祉費	
3 目 広報費	1 目 児童福祉総務費	9 9
4 目 財政管理費	2 目 児童措置費	1 0 5
5 目 会計管理費	3 目 母子福祉費	1 0 6
6 目 財産管理費	4 目 児童福祉施設費	1 0 8
7 目 企画費	5 目 保育園費	1 1 2
8 目 交通安全対策費	6 目 マザーズホーム費	1 2 8
9 目 電算業務費	3 項 生活保護費	
1 0 目 協働のまちづくり推進費	1 目 生活保護総務費	1 2 9
1 1 目 諸費	2 目 扶助費	1 3 0
2 項 徴税費	4 款 衛生費	
1 目 税務総務費	1 項 保健衛生費	
2 目 賦課徴収費	1 目 保健衛生総務費	1 3 1
3 項 戸籍住民基本台帳費	2 目 予防費	1 3 4
1 目 戸籍住民基本台帳費	3 目 母子保健費	1 3 6
4 項 選挙費	4 目 健康増進費	1 4 6
1 目 選挙管理委員会費	5 目 環境衛生費	1 4 9
2 目 選挙啓発費	6 目 公害対策費	1 5 3
3 目 県議会議員選挙費	7 目 上水道費	1 5 9
4 目 市議会議員選挙費	2 項 清掃費	
5 項 統計調査費	1 目 清掃総務費	1 6 1
1 目 統計調査総務費	2 目 塵芥処理費	1 6 3
2 目 各種統計調査費	3 目 し尿処理費	1 6 9
6 項 監査委員費	5 款 農林水産業費	
1 目 監査委員費	1 項 農業費	
3 款 民生費	1 目 農業委員会費	1 7 0
1 項 社会福祉費	2 目 農業総務費	1 7 2
1 目 社会福祉総務費	3 目 農業振興費	1 7 3
2 目 総合保健福祉センター費		

4目 畜産業費	191	2目 教育振興費	255
6款 商工費		3目 学校建設費	259
1項 商工費		3項 中学校費	
1目 商工総務費	194	1目 学校管理費	260
2目 商工業振興費	195	2目 教育振興費	263
7款 土木費		3目 学校建設費	268
1項 土木管理費		4項 幼稚園費	
1目 土木総務費	204	1目 幼稚園費	269
2項 道路橋りょう費		5項 社会教育費	
1目 道路橋りょう総務費	206	1目 社会教育総務費	274
2目 道路維持費	210	2目 公民館費	278
3目 道路新設改良費	211	3目 図書館費	280
4目 道路排水対策費	212	4目 郷土資料館費	281
3項 河川費		5目 市史編さん費	282
1目 河川改良費	214	6項 保健体育費	
4項 都市計画費		1目 保健体育総務費	283
1目 都市計画総務費	215	2目 学校保健費	288
2目 街路事業費	222	3目 体育施設費	291
3目 公共下水道費	224	4目 スポーツプラザ費	293
4目 公園費	225	5目 学校給食費	294
5項 住宅費		10款 災害復旧費	
1目 住宅管理費	228	1項 公共土木施設災害復旧費	
8款 消防費		1目 道路橋りょう災害復旧費	297
1項 消防費		11款 公債費	
1目 防災費	232	1項 公債費	
2目 広域消防組合費	235	1目 元金	298
3目 非常備消防費	236	2目 利子	299
9款 教育費		12款 予備費	
1項 教育総務費		1項 予備費	
1目 教育委員会費	243	1目 予備費	301
2目 事務局費	245	人件費予算額一覧	巻末に収録
3目 教育指導費	246		
2項 小学校費			
1目 学校管理費	252		

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	議員報酬等					予算書P.	75
会計区分	一般会計	予算科目	1 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	議会事務局

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		151,736	150,520	149,915	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	1報酬	87,300		
	県支出金	0	0	0	3職員手当等	35,139		
	市 債	0	0	0	4共済費	27,476		
	その他	0	0	0				
一般財源		151,736	150,520	149,915				
対前年度比 (増減額)		/	△1,216	△605				
対前年度比 (増減率)		/	△0.8%	△0.4%				
決算額		150,824	/	/				
							合計	149,915

事業の概要・内容

事業の概要

八街市議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例に基づく市議会議員の報酬等の支給

減額理由

議員共済会給付費負担金率が0.7%減となったため (R4:32.2%→R5:31.5%)

事業の内容

- 報酬 87,300,000 円
(予算計上 87,300千円)

- 職員手当等 35,139千円
 - 議員手当 (報酬+役職加算 15%) × 率
 - ・ 6月支給分 期末手当 (2.025月) 16,941,650 円
 - ・ 12月支給分 期末手当 (2.175月) 18,196,582 円

- 共済費 27,476千円
 - ・ 議員共済会給付費負担金 (31.5% (360,000円×20人×12月×0.315)) 27,216,000 円
 - ・ 議員共済会事務負担金 260,000 円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	議会運営費					予算書P.	75
会計区分	一般会計	予算科目	1 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	議会事務局

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		8,008	7,969	9,738	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	489	8旅費	3	18負担金補助及び交付金	882
	県支出金	0	0	0	9交際費	300		
	市 債	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	809		
	その他	0	0	0	10需用費 ③食糧費	15		
一般財源		8,008	7,969	9,249	10需用費 ④印刷製本費	1,014		
対前年度比 (増減額)		△	△39	1,769	11役務費	160		
対前年度比 (増減率)		△	△0.5%	22.2%	12委託料	5,485		
決算額		6,772	△	△	13使用料及び賃借料	984		
					17備品購入費	86		
合計								9,738

事業の概要・内容

事業の概要 議会の円滑な運営と地方自治の伸展を図る。	
増額理由 改選に伴う消耗品費等増、会議録検索システム導入による使用料増等が主たる理由である。	
事業の内容	
○旅費 ・ 特別旅費 2,680円 (予算計上 3千円)	○委託費 ・ 会議録作成業務他 3,674,440円 ・ 議会インターネット映像配信業務 (債務負担行為 H31.4~R6.1) 1,478,400円 ・ 委員会インターネット映像配信業務 (債務負担行為 R3.4~R6.1) 330,000円 (予算計上 5,485千円)
○交際費 ・ 議長交際費 300,000円 (予算計上 300千円)	○使用料及び賃借料 ・ 公益社団法人 日本複製権センター複写使用料 4,950円 ・ 会議録検索システム利用料 979,000円 (予算計上 984千円)
○需要費 ・ 消耗品費 808,282円 ・ 食料費 15,000円 ・ 印刷製本費 1,013,760円 (予算計上 1,838千円)	○備品購入費(記念集合写真・複合機購入) 85,250円 (予算計上 86千円) ○負担金補助金及び交付金 ・ 国・県等負担金 882,000円 (予算計上 882千円)
○役務費 ・ 通信運搬費 75,240円 ・ 筆耕翻訳費 83,200円 (予算計上 160千円)	

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	議員研修費					予算書P.	77
会計区分	一般会計	予算科目	1 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	議会事務局

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		6,066	6,901	6,950	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	8旅費	370		
	県支出金	0	0	0	13使用料及び賃借料	580		
	市 債	0	0	0	18負担金補助及び交付金	6,000		
	その他	0	0	0				
一般財源		6,066	6,901	6,950				
対前年度比 (増減額)		△	835	49				
対前年度比 (増減率)		△	13.8%	0.7%				
決算額		1,667	△	△				
							合計	6,950

事業の概要・内容

事業の概要

議員の教養の涵養を図り地方自治の伸展に寄与する。

増額理由

視察研修時バス借り上げ料増による。

事業の内容

○旅費

- ・ 費用弁償 330,000円
- ・ 特別旅費 40,000円

(予算計上 370千円)

○使用料及び賃借料

- ・ 駐車場使用料 5,000円
- ・ 北総地区正副議長会議員研修時バス借り上げ料 88,000円
- ・ 各常任委員会委員行政視察時バス借り上げ料 486,800円

(予算計上 580千円)

○負担金補助金及び交付金

- ・ 市議会政務活動費交付金 (25,000円×12月×20人) 6,000,000円

(予算計上 6,000千円)

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	秘書関係費					予算書P.	82
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	秘書広報課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		2,545	2,540	2,745	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	8旅費	93		
	県支出金	0	0	0	9交際費	800		
	市債	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	154		
	その他	0	0	0	10需用費 ④印刷製本費	18		
一般財源		2,545	2,540	2,745	11役務費	731		
対前年度比 (増減額)		△	△5	205	18負担金補助及び 交付金	949		
対前年度比 (増減率)		△	△0.2%	8.1%				
決算額		1,836	△	△				
							合計	2,745

事業の概要・内容

事業の概要・内容

市長及び副市長に関する秘書に係る業務。また、公務関係者に対して弔慰をはじめ、市民及び市内外の団体との折衝を伴う事務等を行う。

事業の内容

○旅費 特別旅費	93,000円
○市長交際費	800,000円
○需用費	
消耗品費 感謝状贈呈者賞状筒代、新聞購読料など	153,984円
印刷製本費 特別職名刺印刷代	17,600円
○役務費	
通信運搬費 i JAMP情報料他	686,400円
令和4年度 422,400円 比較 264,000円 62.5%	
※契約相手方の料金見直しによる増額。	
広告料	44,000円
○負担金補助及び交付金	
全国市長会負担金	357,000円
全国市長会関東支部負担金	40,000円
全国市長会関東支部役員会議出席負担金【新規】	40,000円
※市長が全国市長会関東支部の役員として、役員会出席に係る負担金の増額。	
千葉県市長会負担金	512,000円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	定例表彰関係費					予算書P.	83
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	秘書広報課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		91	91	91	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	64		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ④印刷製本費	27		
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		91	91	91				
対前年度比 (増減額)		/	0	0				
対前年度比 (増減率)		/	0.0%	0.0%				
決算額		63	/	/				
							合計	91

事業の概要・内容

事業の概要・内容

市表彰規程に基づき、八街市発展のため尽力された功労者を表彰する。
また、表彰者の功績をたたえるべく市定例表彰式を来賓及び招待者を一堂に会し執り行う。

事業の内容

消耗品費	被表彰者記念品・賞状用筒・紙袋（24個）	63,360円
印刷製本費	表彰式記念写真代	26,400円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	一般管理費					予算書P.	83
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	総務課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		476	3,019	519	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	1報酬	31		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	157		
	市 債	0	0	0	11役務費	18		
	その他	0	0	0	12委託料	313		
一般財源		476	3,019	519				
対前年度比 (増減額)		/	2,543	△2,500				
対前年度比 (増減率)		/	534.2%	△82.8%				
決算額		976	/	/				
							合計	519

事業の概要・内容

事業の概要

- ・適正な人事管理を行うことにより、効率的な行財政運営の推進を図る。
- ・その他庁用消耗品購入

減額理由

令和4年度は定年延長に伴う新制度支援業務委託料が計上されていたため減額。

事業の内容

○報酬

- ・特別職報酬等審議会委員 6名

○委託料

- ・採用試験業務

○需用費

- ・消耗品
 - 人事係分 132千円
 - 総務係分 25千円

○役務費

- ・通信運搬費
 - * 聴覚障がい用音声変換機器利用料

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	職員研修費					予算書P.	83
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	総務課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		719	839	887	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	8旅費	30		
	県支出金	0	0	0	12委託料	363		
	市 債	0	0	0	18負担金補助及び 交付金	494		
	その他	0	100	0				
一般財源		719	739	887				
対前年度比 (増減額)		/	120	48				
対前年度比 (増減率)		/	16.7%	5.7%				
決算額		657	/	/				
							合計	887

事業の概要・内容

事業の概要

職員の資質の向上や意識改革を推進するために庁内研修を実施するとともに、各部署ごとに必要となる知識や技能等の向上を図るために外部研修への派遣を行い、人材育成の着実な推進を図る。

増額理由

人事評価制度職員研修に係る委託料の増額。

事業の内容

○旅費

- ・派遣研修に係る旅費

○委託料

- ・人事評価制度職員研修

○負担金補助及び交付金

- ・千葉県自治研修センター
- ・市町村職員中央研修所
- ・林業・木材製造業労働災害防止協会

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	職員厚生費					予算書P.	84
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	総務課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		4,765	5,403	5,265	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	1報酬	960		
	県支出金	0	0	0	8旅費	17		
	市 債	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	183		
	その他	489	641	976	11役務費	3		
一般財源		4,276	4,762	4,289	12委託料	4,094		
対前年度比 (増減額)		△	638	△138	18負担金補助及び 交付金	8		
対前年度比 (増減率)		△	13.4%	△2.6%				
決算額		4,524	△	△				
							合計	5,265

事業の概要・内容

事業の概要

- ・ 職員の保健、元気回復その他厚生に関する事項についての充実を図る。

減額理由

健康診断の対象となる職員の減少による減額。

事業の内容

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ○報酬 <ul style="list-style-type: none"> ・ 産業医 ○旅費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 安全衛生関連研修に係る旅費 ○需用費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 消耗品 ○役務費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 職場復帰訓練者損害保険 | <ul style="list-style-type: none"> ○委託料 <ul style="list-style-type: none"> ・ 職員健康診断業務 3,736千円 ・ 職員心理相談業務 358千円 ○負担金補助及び交付金 <ul style="list-style-type: none"> ・ 安全衛生関連研修に係る負担金 |
|--|---|

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	千葉県市町村総合事務組合費					予算書P.	84
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	総務課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		630	624	621	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	18負担金補助及び 交付金	621		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		630	624	621				
対前年度比 (増減額)		△	△6	△3				
対前年度比 (増減率)		△	△1.0%	△0.5%				
決算額		629	△	△				
							合計	621

事業の概要・内容

事業の概要

- ・ 県内各自治体に共通する特定業務について、千葉県市町村総合事務組合への共同処理を委任することにより、効率的な行財政運営を図る。

事業の内容

- 負担金補助及び交付金
 - ・ 市町村災害弔慰金等負担金
 - ・ 非常勤職員公務災害補償基金負担金
 - ・ 市町村公平委員会負担金

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	行政人権擁護関係費					予算書P.	85
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	総務課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		316	314	283	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	7報償費	70		
	県支出金	0	0	0	11役務費	3		
	市 債	0	0	0	18負担金補助及び 交付金	210		
	その他	0	0	0				
一般財源		316	314	283				
対前年度比 (増減額)		△	△2	△31				
対前年度比 (増減率)		△	△0.6%	△9.9%				
決算額		284	△	△				
							合計	283

事業の概要・内容

事業の概要

総務大臣から委嘱された行政相談委員が、国や独立行政法人の行政事務のほか法定受託事務等行政全般にわたる相談業務にあっている

法務大臣から委嘱された人権擁護委員が、人権に関する相談業務にあっている
(市は、毎月第4木曜日に相談会場を提供している)

人権教室の実施

令和5年度は、交進小学校・川上小学校・八街北小学校において実施予定

減額理由

例年消耗品で購入していた、啓発物資が上部組織より支給されるため

事業の内容

○報償費

- ・行政相談委員 年額10千円×2人=20千円
- ・人権擁護委員 年額10千円×5人=50千円

○役務費

- ・インナークリーニング代 3千円

○負担金補助及び交付金

- ・佐倉人権擁護協議会負担金 210千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	訟務関係費					予算書P.	85
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	総務課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		935	935	935	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	12委託料	935		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		935	935	935				
対前年度比 (増減額)		/	0	0				
対前年度比 (増減率)		/	0.0%	0.0%				
決算額		1,566	/	/				
							合計	935

事業の概要・内容

事業の概要

市の事務を遂行するにあたり生じた法律上の問題に対処するため、弁護士と法律顧問契約を締結する
 なお、訴訟があった場合、訟務行為について弁護士と訴訟代理委託契約を締結する

事業の内容

○委託料

- ・顧問弁護士委託料 935千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	行政不服審査関係費					予算書P.	85
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	総務課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		42	42	126	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	報酬	126		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		42	42	126				
対前年度比 (増減額)			0	84				
対前年度比 (増減率)			0.0%	200.0%				
決算額		0						
							合計	126

事業の概要・内容

事業の概要

行政不服審査制度により、審査請求があり、行政不服審査会が開かれた場合の委員に対する報酬

増額理由

行政不服審査会と公文書公開審査会及び個人情報保護審査会が一本化されたことに伴う増額

事業の内容

○報酬 126千円

- ・会長報酬 9,000円×3回
- ・委員報酬 8,200円×4名×3回

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	文書管理費					予算書P.	85
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	総務課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		27,387	27,561	27,107	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	58		
	県支出金	0	0	0	11役務費	24,519		
	市 債	0	0	0	12委託料	2,530		
	その他	0	0	0				
一般財源		27,387	27,561	27,107				
対前年度比 (増減額)		/	174	△454				
対前年度比 (増減率)		/	0.6%	△1.6%				
決算額		27,070	/	/				
							合計	27,107

事業の概要・内容

事業の概要

市例規集の整備及び文書発送料等に係る経費

増減の理由

加除式法令図書の廃止（デジタル版で対応）

事業の内容

○需用費 58千円

- ・ 消耗品費
- うち官報代 53千円

○役務費

- ・ 通信運搬費
- 文書発送料 24,284千円
- コンシュルジュデスク利用料 235千円

○委託料

- ・ 八街市例規集データベースシステム管理業務 2,530千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	事務機器管理費					予算書P.	85
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	総務課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		6,319	7,260	10,921	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	5,764		
	県支出金	0	0	0	13使用料及び賃借料	4,403		
	市 債	0	0	0	17備品購入費	754		
	その他	66	74	69				
一般財源		6,253	7,186	10,852				
対前年度比 (増減額)		△	941	3,661				
対前年度比 (増減率)		△	14.9%	50.4%				
決算額		5,484	△	△				
							合計	10,921

事業の概要・内容

事業の概要

複写機等の事務機器の整備及び管理に係る経費等

増額の理由

新たに文書発送業務に必要な郵便料金計器賃借料及び電動断裁機を備品購入するため

事業の内容

○需用費

- ・ 消耗品費 5,764千円
- うちコピー用紙代 5,036千円

○使用料及び賃借料

- ・ 複写機使用料及び賃借料
- 複写機賃借料 317千円
- 複写機使用料 2,304千円
- ・ 印刷機賃借料 634千円
- ・ 郵便料金計器賃借料 1,148千円

○備品購入費

- ・ 事務機器管理用備品 754千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	広報費					予算書P.	86
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	秘書広報課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
					節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
予算額		12,082	12,117	20,277				
特定財源	国庫支出金	24	24	24	10需用費 ①消耗品費	15		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ④印刷製本費	4,727		
	市債	0	0	0	11役務費	2,262		
	その他	652	519	465	12委託料	12,466		
一般財源		11,406	11,574	19,788	13使用料及び賃借料	807		
対前年度比 (増減額)		△	35	8,160				
対前年度比 (増減率)		△	0.3%	67.3%				
決算額		11,177	△	△				
							合計	20,277

事業の概要・内容

事業概要

市民に行政情報を正確かつ迅速に伝達し、市政に対する理解と関心を高めるため月2回、年24回広報やちまたを発行する。

市ホームページを管理運用し、市政情報を市内外問わず、より多くの方に提供することにより紙媒体の情報より迅速に、より詳細に最新の行政情報等を提供する。

広聴関係業務として、市長への提言や要望等への対応を行う。

事業の内容

○需用費	消耗品費	インクジェットプリンタ用消耗品	14,861円
	印刷製本費	広報やちまた・こども広報印刷代	
		令和4年度 4,225,606円 比較 500,984円 11.9%	4,726,590円
		※印刷部数(20,200部→19,600部)は減少したものの、物価高騰による単価の増額のため。	
○役務費	通信運搬費	広報やちまた配送料他	
		令和4年度 2,098,800円 比較 163,200円 7.8%	2,262,000円
		※配送部数(990部→1,070部)が増加する見込みのため。	
○委託料	新聞折込業務	広報やちまた新聞折込業務委託	
		令和4年度 2,975,742円 比較 △145,662円 △4.9%	2,830,080円
		※新聞折込部数(16,950部→16,000部)の減少により。	
	市ホームページ作成支援システム改修業務		3,821,730円
	【新規】※平成30年に導入したCMS(コンテンツマネジメントシステム)の改修業務。		
	市ホームページ運営保守業務		1,962,730円
	市勢要覧・くらしの便利帳印刷印刷【新規】※残部数の減少による印刷業務委託		3,850,000円
○使用料及び賃借料	フォント表示ソフト使用料 他		806,177円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	財政管理費					予算書P.	87
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 4 目	事業種別	継続	担当課等	財政課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		308	3,246	2,201	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	100		
	県支出金	0	0	0	12委託料	2,101		
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		308	3,246	2,201				
対前年度比 (増減額)		/	2,938	△1,045				
対前年度比 (増減率)		/	953.9%	△32.2%				
決算額		295	/	/				
							合計	2,201

事業の概要・内容

事業の概要

- ・ 予算編成に係る参考図書の購入及び加除に要する経費予算書等の冊子作成に要する経費
- ・ 予算書等の製本に要する経費
- ・ 財務書類作成業務に要する経費

減額理由

- ・ 新システム初期導入費及び旧システムからの移行経費の削減による

事業の内容

○ 需用費

- ・ 消耗品費

財政関係図書購入、図書追録代、予算書等の製本に係る消耗品

○ 委託料

- ・ 地方公会計財務書類作成業務

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	財政調整基金等基金費					予算書P.	87
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 4 目	事業種別	継続	担当課等	財政課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		879	40	234	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	24積立金	234		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	879	40	234				
一般財源		0	0	0				
対前年度比 (増減額)			△839	194				
対前年度比 (増減率)			△95.4%	485.0%				
決算額		69,017						
							合計	234

事業の概要・内容

事業の概要

八街市一般会計財政調整基金の設置、管理及び処分に関する条例第 4 条の規定、八街市減債基金条例第 4 条の規定及び八街市公共施設等整備基金の設置、管理及び処分に関する条例第 4 条の規定に基づき一般会計財政調整基金、減債基金及び公共施設等整備基金を運用して得られる果実を積み立てる。

増額理由

基金運用利率見込みの増により、積立金が増加することによる。

事業の内容

○積立金

- ・ 財政調整基金積立金 205,000円
- ・ 減債基金積立金 12,000円
- ・ 公共施設等整備基金積立金 17,000円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	会計管理費					予算書P.	87
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 5 目	事業種別	継続	担当課等	会計課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		7,302	7,258	7,566	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	92		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ④印刷製本費	134		
	市 債	0	0	0	11役務費	7,340		
	その他	0	0	0				
一般財源		7,302	7,258	7,566				
対前年度比 (増減額)		/	△44	308				
対前年度比 (増減率)		/	△0.6%	4.2%				
決算額		6,027	/	/				
							合計	7,566

事業の概要・内容

収入支出伝票の審査、庁用物品の管理、決算書調製等を行い、適正な公金管理と予算執行を行う。

☆増額理由☆

納入済通知書送付票・集計票に伴う印刷製本費の増

指定金融機関である千葉銀行へのデータ伝送に関して、NTTのISDN回線からLGWAN回線に変更することに伴う手数料の増

○需用費

・ 消耗品費	地方財務実務提要追録代 他	91,544円
・ 印刷製本費	納入済通知書送付表・集計票	133,100円
		計 224,644円

○役務費

・ 通信運搬費	パソコンバンク用接続回線使用料	47,601円
・ 手数料	指定金融機関派出手数料	2,200,000円
	伝送手数料	66,000円
	LGWAN振込データ伝送手数料	346,500円
・ ペイジー収納データ管理加工業務料		4,678,386円
		計 7,338,487円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	契約事務費					予算書P.	87
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 6 目	事業種別	継続	担当課等	財政課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		3,003	2,938	3,127	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	89		
	県支出金	0	0	0	11役務費	61		
	市 債	0	0	0	13使用料及び賃借料	2,423		
	その他	0	0	0	18負担金補助及び交付金	554		
一般財源		3,003	2,938	3,127				
対前年度比 (増減額)		△	△65	189				
対前年度比 (増減率)		△	△2.2%	6.4%				
決算額		3,001	△	△				
							合計	3,127

事業の概要・内容

事業の概要

電子調達システムを使用することにより、入札事務の簡素化、入札参加事業者の利便性の向上、入札の公平性及び透明性の向上を図る。

増額理由

工事検査監の育成を図るため、研修負担金を計上したことによる増額。

事業の内容

○需用費(予算額 89千円)

- ・ 消耗品費
- 図書追録費 17,794円
- 日刊建設新聞購読料(1年分) 64,800円
- プリンタ用インクカートリッジ 6,006円

○負担金補助及び交付金(予算額 554千円)

- ちば電子調達システム利用負担金
- 運営管理費 424,000円
- 企業情報使用料 55,000円
- 工事検査研修負担金 74,800円

○役務費(予算額 61千円)

- ・ 通信運搬費
- ちば電子調達システム後納郵便料 60,570円

○使用料及び賃借料(予算額 2,423千円)

- コリンズ利用料 9,731円
- ちば電子調達システム使用料 2,403,720円
- コブリス利用料 8,800円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	財産管理費					予算書P.	88
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 6 目	事業種別	継続	担当課等	財政課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		4,997	6,772	5,847	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	489		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ⑥修繕料	50		
	市 債	0	1,200	0	11役務費	4,115		
	その他	0	0	0	12委託料	715		
一般財源		4,997	5,572	5,847	13使用料及び賃借料	478		
対前年度比 (増減額)		△	1,775	△925				
対前年度比 (増減率)		△	35.5%	△13.7%				
決算額		5,420	△	△				
							合計	5,847

事業の概要・内容

事業の概要

- ・各種財産に対する保険の加入、市で無償貸付している公民館等の修繕及び修繕費の補助、普通財産の有償貸付及び維持管理を行うことにより、適正な施設運営、財産の有効活用を図る。

減額理由

- ・工事請負費（コミュニティセンター解体工事）の減による

事業の内容

○需用費

- ・消耗品費

公共施設用ゴミ袋購入 469千円

図書追録 19千円

- ・修繕料

施設修繕料 50千円

○役務費

- ・保険料

市民総合賠償補償保険料 938千円

学校災害賠償保険料 370千円

公金総合損害共済分担金 133千円

市有建物損害共済分担金 2,674千円

○委託料

- ・公共施設一般廃棄物収集運搬業務

公共施設一般廃棄物収集運搬 396千円

公共施設古紙収集運搬 319千円

○使用料及び賃借料

- ・有料道路通行料及び駐車場使用料

478千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	庁舎管理費					予算書P.	89
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 6 目	事業種別	継続	担当課等	財政課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
					節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
予算額		44,489	42,866	51,541				
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	1,040		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ②燃料費	61		
	市 債	0	0	0	10需用費 ⑤光熱水費	25,291		
	その他	0	0	0	10需用費 ⑥修繕料	1,200		
一般財源		44,489	42,866	51,541	11役務費	6,501		
対前年度比 (増減額)		△	1,623	8,675	12委託料	16,306		
対前年度比 (増減率)		△	3.6%	20.2%	13使用料及び賃借料	1,086		
決算額		38,412	△	△	17備品購入費	40		
					18負担金補助及び交付金	16		
							合計	51,541

事業の概要・内容

・老朽化が進む庁舎に、適正な保守管理及び修繕を行うことで、建物及び設備の機能維持を図る。
 増額理由 ・電気料金の値上がりによる光熱水費（電気料）の増による。

事業の内容

○需用費

- ・ 消耗品費
 庁舎施設・新型コロナウイルス感染症対策 1,040千円
- ・ 燃料費 暖房用燃料費 61千円
- ・ 光熱水費
 電気代(高圧) 22,800千円
 電気代(低圧) 1,197千円
 上下水道代 1,234千円
 ガス代 60千円
- ・ 修繕料 庁舎修繕料 1,200千円

○役務費

- ・ 通信運搬費 電話代 6,474千円
- ・ 簡易水道法定検査手数料 27千円

○委託料

- ・ 清掃業務 4,153千円
- ・ 警備業務 925千円
- ・ 夜間電話対応業務 423千円
- ・ 電話保守業務 1,953千円
- ・ 電気設備保守点検業務 492千円
- ・ 空調設備保守点検業務 1,837千円

委託料つづき

- ・ 消防設備保守点検業務 484千円
- ・ 自動ドア保守点検業務 304千円
- ・ エレベーター保守点検業務 423千円
- ・ フロアマネージャー業務 4,483千円
- ・ 喫煙所分煙機保守点検業務 31千円
- ・ 簡易水道維持管理業務 492千円
- ・ 敷地内植木管理業務 306千円

○使用料及び賃借料

- ・ トイレ清浄・静菌システム賃借料 379千円
- ・ 玄関マット賃借料 90千円
- ・ A E D 賃借料 32千円
- ・ 放送受信料 299千円
- ・ 消火器賃借料 87千円
- ・ 清掃用具賃借料 199千円

○備品購入費 庁舎管理用備品

- 40千円

○負担金、補助及び交付金

- ・ 佐倉防火安全協会負担金 3千円
- ・ 危険物取扱者保安講習負担金 5千円
- ・ 甲種防火管理者講習受講料 8千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	共通物品購入費					予算書P.	90
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 6 目	事業種別	継続	担当課等	財政課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		1,421	1,520	1,445	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	900		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ④印刷製本費	445		
	市 債	0	0	0	17備品購入費	100		
	その他	0	0	0				
一般財源		1,421	1,520	1,445				
対前年度比 (増減額)		/	99	△75				
対前年度比 (増減率)		/	7.0%	△4.9%				
決算額		1,334	/	/				
							合計	1,445

事業の概要・内容

事業の概要

- ・ 事務に係る備品及び消耗品購入、庁用封筒の印刷を行う。

減額理由

- ・ 印刷製本費の減による

事業の内容

○ 需用費

- ・ 消耗品費
 - 共通消耗品 900千円
- ・ 印刷製本費
 - 封筒印刷費 445千円

○ 備品購入費

- ・ 庁内職員用事務用備品 100千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	公用車管理費					予算書P.	91
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 6 目	事業種別	継続	担当課等	財政課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		4,876	4,932	5,726	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	341		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ②燃料費	1,571		
	市 債	0	0	0	10需用費 ⑥修繕料	828		
	その他	0	0	0	11役務費	2,660		
一般財源		4,876	4,932	5,726	13使用料及び賃借料	240		
対前年度比 (増減額)		△	56	794	26公課費	86		
対前年度比 (増減率)		△	1.1%	16.1%				
決算額		4,856	△	△				
							合計	5,726

事業の概要・内容

事業の概要

- ・各課等職員が使用する共用車を一括して管理を行う。

増額理由

- ・燃料価格の値上がりによる燃料費の増による。

事業の内容

○需用費

- ・ 消耗品費
 - 消耗品費 14千円
 - アルコールチェッカー 327千円
- ・ 燃料費
 - 共用車燃料費 1,571千円
- ・ 修繕料
 - 共用車、市長車及び議長車の定期点検・車検 11台分 828千円

○使用料及び賃借料

- ・ 自動車借上料
 - タクシー使用料 240千円

○公課費

- ・ 自動車重量税
 - 共用車及び市長車 8台分 86千円

○役務費

- ・ 手数料
 - 給油カード利用料 44千円
- ・ 保険料
 - 自動車損害保険料(自賠責) 共用車・市長車車検 8台分 157千円
 - 市有自動車損害共済分担金 135台分 2,459千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	庁舎整備費					予算書P.	91
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 6 目	事業種別	継続	担当課等	財政課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		8,704	241,486	95,673	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	11 役務費	6		
	県支出金	0	0	0	12 委託料	4,727		
	市 債	7,200	237,100	92,900	14 工事請負費	90,940		
	その他	0	0	0				
一般財源		1,504	4,386	2,773				
対前年度比 (増減額)		△	232,782	△145,813				
対前年度比 (増減率)		△	2674.4%	△60.4%				
決算額		42,676	△	△				
							合計	95,673

事業の概要・内容

事業の概要

- ・市庁舎の整備に要する経費
 - ①第1庁舎トイレ改修（給排水管の更正含む）工事
 - ②屋上排煙設備改修工事
 - ③第1庁舎エレベータ更新工事実施設計業務

減額理由

- ①庁舎等照明器具更新工事・受水槽更新工事の減

事業の内容

○役務費

- ・手数料

第1庁舎トイレ改修工事・水道検査手数料

○工事請負費

- ・第1庁舎トイレ改修工事 65,670千円
- ・屋上排煙設備改修工事 24,970千円
- ・庁舎電話配線工事 300千円

○委託料

- ・第1庁舎エレベータ更新工事実施設計業務

1,590千円

- ・第1庁舎トイレ改修監理業務

3,137千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	公共施設等マネジメント推進事業費					予算書P.	92
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 6 目	事業種別	継続	担当課等	財政課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
					節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
予算額		1,124	189	1,828				
特定財源	国庫支出金	0	0	0	8旅費	72		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	30		
	市 債	0	0	0	12委託料	1,639		
	その他	0	0	0	18負担金補助及び 交付金	87		
一般財源		1,124	189	1,828				
対前年度比 (増減額)		△	△935	1,639				
対前年度比 (増減率)		△	△83.2%	867.2%				
決算額		21	△	△				
合計							1,828	

事業の概要・内容

事業の概要

- ・本市が保有または使用する公共施設等の資産について、経営戦略的な視点から総合的に企画、管理、活用することにより、施設に係る経費の縮減や施設価値の向上等を図る。

増額理由

- ・市有地の利活用をおこなうため必要な境界確定業務の委託料の増による

事業の内容

○旅費

研修時交通費 72千円
公共施設の総合管理研修ほか

○需用費

・消耗品費 30千円

○委託料

・市有地境界確定業務 1,639千円

○負担金、補助及び交付金

・研修参加負担金 87千円
公共施設の総合管理研修ほか

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	公共交通対策費					予算書P.	92
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 7 目	事業種別	継続	担当課等	企画政策課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		2,473	6,370	6,615	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	18負担金補助及び交付金	6,615		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		2,473	6,370	6,615				
対前年度比 (増減額)		△	3,897	245				
対前年度比 (増減率)		△	157.6%	3.8%				
決算額		6,130	△	△				
							合計	6,615

事業の概要・内容

事業の概要

鉄道、民間路線バスなどの各公共交通機関による効率的なネットワーク構築に向けた取組みを行い、地域公共交通の充実・強化を図る。

- ①本市における地域公共交通に関する協議等を行う「八街市地域公共交通協議会」に対する経費を負担し、もって公共交通の充実・強化を図る。
- ②生活交通路線（八街線(成東駅～八街駅)、八街循環線(八街駅～勢田～東吉田～八街駅))を運行する民間バス事業者(ちばフラワーバス(株))に対して補助を行い、地域住民の生活に必要なバス路線の維持・確保を図る。

増額の理由

バス運行対策費補助金(対象路線：八街線(成東駅～八街駅))の増額による。

事業の内容

○負担金補助及び交付金

- ・八街市地域公共交通協議会負担金 420千円
「八街市地域公共交通協議会」の運営経費に対する負担金
- ・バス運行対策費補助金 2,195千円
地域間(八街駅～成東駅)を運行する民間バス路線である八街線(運行会社ちばフラワーバス(株))に対する補助金
- ・八街市路線バス運行維持補助金 4,000千円
地域内(八街駅～勢田～東吉田～八街駅)を運行する民間バス路線である八街循環線(運行会社ちばフラワーバス)に対する補助金

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	印旛郡市広域市町村圏事務組合費					予算書P.	92
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 7 目	事業種別	継続	担当課等	企画政策課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		13,485	15,661	16,894	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	18負担金補助及び交付金	16,894		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		13,485	15,661	16,894				
対前年度比 (増減額)		△	2,176	1,233				
対前年度比 (増減率)		△	16.1%	7.9%				
決算額		13,485	△	△				
							合計	16,894

事業の概要・内容

事業の概要

市町村行政の広域化に対処して、印旛郡市の均衡ある発展を期するため、市町村事務の一部を共同処理することを目的として設立された「印旛郡市広域市町村圏事務組合」の運営経費の一部を負担し、もって事務効率の向上等を図る。

増額の理由

印旛広域市町村圏事務組合の職員人件費、管理事務一般事務費、研修事業費が増となったことにより、関係市町村負担金が増額したことによる。

事業の内容

○負担金補助及び交付金

・印旛郡市広域市町村圏事務組合一般会計負担金 16,894千円

印旛郡市広域市町村圏事務組合の一般会計事業（議会運営費、総務費（職員人件費・一般事務費・研修等）、民生費、衛生費（二次救急医療運営経費）等）に要する負担金

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	企画費					予算書P.	92
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 7 目	事業種別	継続	担当課等	企画政策課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		467	104	109	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	8旅費	18		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	9		
	市 債	0	0	0	11役務費	7		
	その他	0	0	0	18負担金補助及び 交付金	75		
一般財源		467	104	109				
対前年度比 (増減額)		△	363	5				
対前年度比 (増減率)		△	77.7%	4.8%				
決算額		421	△	△				
							合計	109

事業の概要・内容

事業の概要

- ①本市が加入している「千葉県JR線複線化等促進期成同盟」、「成田空港活用協議会」、「2市1町酒々井インター周辺活性化協議会」の運営に対する経費の一部を負担し、広域連携による取組を推進することにより、地域経済の活性化を図る。
- ②その他、企画政策事務に係る管理経費を計上し事務効率の向上等を図る。

増額の理由

千葉県JR線複線化等促進期成同盟負担金の増による。新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、事業執行が低調であったことから、令和4年度は、会員団体からの負担金は徴されなかったが、令和5年度から負担徴収が再開されることとなった。

事業の内容

- 旅費
 - ・特別旅費(企画事務全般における特別旅費) 18千円
- 需用費
 - ・消耗品費(企画事務全般における消耗品) 9千円
- 役務費
 - ・通信運搬費 4千円
 - ・手数料(ピーちゃん ナッチャン着ぐるみインナークリーニング代) 3千円
- 負担金補助及び交付金
 - ・千葉県JR線複線化等促進期成同盟負担金 5千円
 - ・成田空港活用協議会負担金 50千円
 - ・2市1町酒々井インター周辺活性化協議会負担金 20千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	総合計画策定事業費					予算書P.	93
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 7 目	事業種別	新規	担当課等	企画政策課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		0	0	432	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	1報酬	378		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	5		
	市 債	0	0	0	11役務費	49		
	その他	0	0	0				
一般財源		0	0	432				
対前年度比 (増減額)		/	0	432				
対前年度比 (増減率)		/	0.0%	皆増				
決算額		0	/	/				
							合計	432

事業の概要・内容

事業の概要

現在の総合計画2015が令和6年度末をもって計画期間の終期を迎えることから、令和5年度から6年度の2年間で新たな総合計画（基本構想・基本計画）を策定することにより、令和7年度以降のまちづくりを総合的・計画的に推進する。

増額の理由

新たな総合計画を策定するために必要となる経費を計上したことによる増額

事業の内容

- 報酬 378千円
 - ・ 総合計画審議会委員
総合計画審議会委員15名分の報償費
- 需用費 5千円
 - ・ 消耗品費
アンケート実施に要する消耗品費
- 役務費 49千円
 - ・ 通信運搬費
アンケート郵送及び返信に要する通信運搬費

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	男女共同参画推進事業費					予算書P.	93
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 7 目	事業種別	継続	担当課等	企画政策課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		95	14	14	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10 需用費 ① 消耗品費	14		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		95	14	14				
対前年度比 (増減額)		△	△81	0				
対前年度比 (増減率)		△	△85.3%	0.0%				
決算額		31	△	△				
							合計	14

事業の概要・内容

事業の概要

令和4年度から5年間の計画として策定した「第3次八街市男女共同参画計画」に基づき、男女共同参画施策を推進し、だれもがいきいきと活躍できる男女共同参画社会の実現を図る。

事業の内容

○ 需用費

- ・ 消耗品費(男女共同参画啓発情報紙発行に係る消耗品) 14千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	NPO等福祉有償運送運営協議会費					予算書P.	94
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 7 目	事業種別	継続	担当課等	企画政策課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		0	50	50	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	7報償費	50		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		0	50	50				
対前年度比 (増減額)		/	50	0				
対前年度比 (増減率)		/	皆増	0.0%				
決算額		0	/	/				
							合計	50

事業の概要・内容

事業の概要

福祉有償運送の必要性、課題、輸送の安全と旅客の利便の確保に係る措置等について協議を行う本市が主宰する協議会の運営を行い、福祉有償運送の適正な運営の確保を通じて市民の福祉の向上と公共の福祉の増進を図る。

事業の内容

○報償費

- ・ 運営協議会委員(会議1回開催に要する報償費(委員5千円×10人×1回)) 50千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	交通安全対策費					予算書P.	94
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 8 目	事業種別	継続	担当課等	防災課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		1,078	1,852	1,388	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	1報酬	30		
	県支出金	0	0	0	7報償費	35		
	市 債	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	215		
	その他	0	0	0	10需用費 ②燃料費	69		
一般財源		1,078	1,852	1,388	10需用費 ③食糧費	9		
対前年度比 (増減額)		△	774	△464	10需用費 ⑥修繕料	25		
対前年度比 (増減率)		△	71.8%	△25.1%	11役務費	7		
決算額		966	△	△	12委託料	297		
					18負担金補助及び 交付金	701		
							合計	1,388

事業の概要・内容

◎事業の概要				
交通安全に関する各施策を実施し交通事故の無い安全で安心なまちづくりを推進する。				
◎増減理由				
交通安全啓発用の印刷物及び交通安全教室用の消耗品、備品購入費の減額のため。				
◎事業の内容				
・報酬	【30千円】	交通安全対策会議委員報酬	5,000円×6人	30,000円
・報償費	【35千円】	交通安全教室講師謝礼	5,000円×1名×7校	35,000円
○需要費				
・消耗品費	【215千円】	交通安全運動等啓発活動消耗品		214,600円
・燃料費	【69千円】	公用車ガソリン代		68,129円
・食糧費	【9千円】	夏期街頭啓発活動用	100円×30人×3回	9,000円
・修繕費	【25千円】	公用車修繕(点検)		25,000円
○役務費				
・手数料	【7千円】	運転記録証明書交付手数料 (670円+振込手数料313円)×7人		6,881円
・委託料	【297千円】	中学校スクアード・ストリート自転車交通安全教室委託業務 270,000円×1校×1.1		297,000円
・負担金 補助及 び交付 金	【701千円】	安全運転管理者協議会負担金 安全運転管理者 23,000円×1人 副安全運転管理者 13,000円×6人 佐倉交通安全協会八街支部連絡協議会補助金		101,000円 600,000円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	交通安全施設整備事業費					予算書P.	95
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 8 目	事業種別	継続	担当課等	防災課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		3,310	6,058	6,501	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	148		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ⑥修繕料	2,151		
	市 債	0	0	0	14工事請負費	3,302		
	その他	1,743	3,472	1,983	15原材料費	900		
一般財源		1,567	2,586	4,518				
対前年度比 (増減額)		△	2,748	443				
対前年度比 (増減率)		△	83.0%	7.3%				
決算額		3,900	△	△				
							合計	6,501

事業の概要・内容

◎事業の概要

安全な交通環境を整備するため、見通しの悪い交差点等にカーブミラーの設置及び維持管理を行うとともに注意喚起のための交通安全看板を設置する。

◎増減理由

カーブミラー材料費等高騰のための増額。

◎事業の内容

・消耗品費【148千円】

交通用立て看板 6,700円×20枚×1.1=147,400円

・修繕料【2,151千円】 カーブミラー修繕

Φ600 1面 直柱建替 2基 323,400円 Φ600 2面 直柱建替 2基 475,200円

Φ800 1面 直柱建替 3基 458,700円 Φ800 2面 直柱建替 2基 440,000円

共架金具 6基 244,200円 直柱移設 2基 151,800円 共架金具交換 1基 57,200円

・工事請負費【3,302千円】 カーブミラー等設置工事

Φ600 1面 直柱 1基 128,700円 Φ600 2面 直柱 1基 220,200円

Φ600 1面 共架 1基 91,300円 Φ600 2面 共架 1基 161,700円

Φ800 1面 直柱 1基 119,900円 Φ800 2面 直柱 1基 182,600円

Φ800 1面 共架 1基 82,500円 Φ800 2面 共架 1基 145,200円

蓄熱式 Φ800 2面 直柱 5基 2,024,000円

既存カーブミラー撤去 5基 165,000円

・原材料費【900千円】

カーブミラー Φ600 11基 439,230円 Φ800 11基 366,025円

取付金具 9基 94,050円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	電算管理費					予算書P.	95
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 9 目	事業種別	継続	担当課等	システム管理課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		208,211	245,558	229,271	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	2,777	20,713	10,908	8旅費	6		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	5,711		
	市債	0	0	0	11役務費	1,097		
	その他	0	0	0	12委託料	14,977		
一般財源		205,434	224,845	218,363	13使用料及び賃借料	204,280		
対前年度比 (増減額)		△	37,347	△16,287	18負担金補助及び交付金	3,200		
対前年度比 (増減率)		△	17.9%	△6.6%				
決算額		213,705	△	△				
							合計	229,271

事業の概要・内容

●事業の概要

D X 推進として I C T を活用した様々な取り組みを行うとともに、電算システムやネットワーク機器の管理運用を行い、市民サービスの向上を図る。また、高い水準のセキュリティ対策によって個人情報の保護を行う。

●減額理由

令和 4 年度中における事業完了や複数年契約に係る契約額確定による令和 5 年度予算計上額の減が主な理由。

●事業の内容

○委託料

- ・ソフトウェア保守業務 962千円
- ・ハードウェア保守業務 885千円
- ・無停電電源装置等関連機器保守業務 1,747千円
- ・自治体情報セキュリティクラウド運用保守業務
1,460千円
- ・情報システム改修等業務 5,885千円
- ・電子申請システム導入業務 2,403千円
- ・オンライン決済導入業務 1,635千円

○負担金補助及び交付金

- ・中間サーバー・プラットフォーム運用経費
交付金 3,101千円

○使用料及び賃借料

- ・ソフトウェア賃借料 145,099千円
- ・ハードウェア賃借料 58,041千円
- ・サービス使用料 1,140千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	地区コミュニティ推進費					予算書P.	96
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 10 目	事業種別	継続	担当課等	市民協働推進課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		15,945	15,593	15,362	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	7報償費	9,869		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	25		
	市債	0	0	0	12委託料	210		
	その他	0	0	0	18負担金補助及び 交付金	5,258		
一般財源		15,945	15,593	15,362				
対前年度比 (増減額)		△	△352	△231				
対前年度比 (増減率)		△	△2.2%	△1.5%				
決算額		15,945	△	△				
							合計	15,362

事業の概要・内容

事業の概要

区・自治会に対する経済的支援の実施や区長会議や回覧を通じて行政情報の周知を図り、市民活動の推進と市事業への住民理解を深め、地域コミュニティの維持・形成を促し、共助によるまちづくりの充実を図る。

減額理由

区加入戸数の減少に伴う区長報償費及び地区コミュニティ事業補助金（戸数割）の減額
 令和3年度から令和4年度の加入世帯数の減少数387戸（13,583戸⇒13,196戸）
 令和5年度見込数13,400戸 ※13,196戸(R4.4.1加入数)×1.01≒13,400戸

事業の内容

○報償費

- ・区長（39名） 8,159千円 ※均等割113,000円×39名＋戸数割280円×13,400戸
- ・区長代理（45名） 1,710千円 ※38,000円×45名

○需用費

- ・消耗品費 25千円

○委託料

- ・区長宛文書配送業務（年21回） 210千円

○負担金補助及び交付金

- ・地区コミュニティ事業補助金 5,258千円
 均等割（20,000円×39区＋戸数割330円×13,400戸）×0.9＝4,681,800円
 集会施設補助20,000円×32施設×0.9＝576,000円
 均等割＋集会施設補助＝5,257,800円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	協働のまちづくり推進事業費					予算書P.	97
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 10 目	事業種別	継続	担当課等	市民協働推進課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		1,290	1,289	4,188	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	1報酬	1,011		
	県支出金	0	0	0	7報償費	230		
	市債	0	0	0	8旅費	5		
	その他	232	340	263	10需用費 ①消耗品費	114		
一般財源		1,058	949	3,925	11役務費	411		
対前年度比 (増減額)		△	△1	2,899	12委託料	2,067		
対前年度比 (増減率)		△	△0.1%	224.9%	17備品購入費	350		
決算額		891	△	△				
							合計	4,188

事業の概要・内容

事業の概要

市民と行政が共にまちづくりの担い手となり、互いに連携・協力しやすい環境を整えるための取り組みを実施し、少子高齢化・人口減少社会に対応した協働によるまちづくりの推進を図る。

増額理由

協働のまちづくりコーディネーターの育成及び協働のまちづくりアンケートの実施に伴う委託料等の増額による。

事業の内容

○報酬

- ・協働のまちづくり推進員 708千円
 専門委員59,000円×12ヶ月×1名
- ・協働のまちづくり推進委員会委員 303千円
 委員長5,500円×5回×1名
 副委員長5,500円×5回×1名

○報償費

- ・協働のまちづくり市民講演会講師謝礼 50千円
- ・協働のまちづくり職員研修会講師謝礼 30千円
- ・地域力向上スクール講師謝礼 150千円

○旅費

- ・市民協働先進地視察等に伴う旅費 5千円

○需用費

- ・消耗品費 114千円

○役務費

- ・文書発送料 383千円
- ・協働のまちづくり市民後援会時手話通訳 28千円

○委託料

- ・協働のまちづくりコーディネーター育成支援業務 1,861千円
- ・協働のまちづくりアンケート作成業務 206千円

○備品購入費

- ・協働のまちづくりコーディネーター事務用備品 350千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	ふれあいバス運行事業費					予算書P.	98
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 11 目	事業種別	継続	担当課等	企画政策課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		32,714	46,602	52,478	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	116		
	県支出金	0	0	0	12委託料	52,362		
	市 債	0	0	0				
	その他	2,234	4,761	9,820				
一般財源		30,480	41,841	42,658				
対前年度比 (増減額)		△	13,888	5,876				
対前年度比 (増減率)		△	42.5%	12.6%				
決算額		24,338	△	△				
							合計	52,478

事業の概要・内容

事業の概要

八街市地域公共交通計画に基づき、市内循環バス(ふれあいバス)を運行し、公共交通サービスの地域格差の是正や、交通弱者への交通手段の提供など、公共交通サービスの充実を図る。

増額の理由

地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱の改正により、補助金の交付先が運行事業者から地域公共交通協議会に変更となったことによる増額。(令和4年度までは運行事業者に国庫補助金相当額を差し引いた額を市内循環バス運行业務委託料として支出していたため。)

事業の内容

- 需用費
 - ・ 消耗品費(ふれあいバス用消耗品) 116千円

- 委託料
 - ・ 市内循環バス運行业務(ふれあいバス4コースの運行委託に要する費用) 52,362千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	デマンド交通運行事業費					予算書P.	98
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 11 目	事業種別	新規	担当課等	企画政策課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		0	0	17,375	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	8,539	11 役務費	297		
	県支出金	0	0	0	12 委託料	17,078		
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		0	0	8,836				
対前年度比 (増減額)		/	0	17,375				
対前年度比 (増減率)		/	0.0%	皆増				
決算額		0	/	/				
							合計	17,375

事業の概要・内容

事業の概要

八街市地域公共交通計画に基づき、デマンド型乗合タクシーを実証運行することにより、交通空白地域の解消及び交通弱者への交通手段の提供など、公共交通サービスの充実を図る。

増額の理由

新たな公共交通としてデマンド型乗合タクシーを実施するための予算を計上したことによる増額

事業の内容

- 役務費
 - ・ 通信運搬費(利用登録用紙返信に要する経費) 297千円

- 委託料
 - ・ デマンド型乗合タクシー運行業務 9,345千円
 車両3台、10月から翌年3月末までの6か月間の運行委託に要する経費

 - ・ デマンド型乗合タクシー配車システム等運営業務 7,733千円
 10月から翌年3月末までの6か月間の配車システム及びオペレーター業務に要する費用

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	防犯対策費					予算書P.	98
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 11 目	事業種別	継続	担当課等	防災課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		25,425	26,155	27,202	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	160		
	県支出金	200	100	200	10需用費 ②燃料費	79		
	市 債	0	0	0	10需用費 ⑤光熱水費	13,238		
	その他	0	0	0	10需用費 ⑥修繕料	1,299		
一般財源		25,225	26,055	27,002	11役務費	45		
対前年度比 (増減額)		△	730	1,047	13使用料及び賃借料	10,599		
対前年度比 (増減率)		△	2.9%	4.0%	14工事請負費	627		
決算額		22,506	△	△	18負担金補助及び交付金	1,155		
							合計	27,202

事業の概要・内容

◎事業の概要			
市、市民、自治会等及び関係機関が協力しながら防犯に係る各施策を実施し安全で安心に暮らせるまちづくりを推進する。			
◎増減理由			
防犯灯、防犯カメラ等電気料金の増額による。			
◎事業の内容			
○需要費			
・ 消耗品費	【160千円】	防犯パトロール消耗品	134,300円
		防犯ボックス消耗品	25,000円
・ 燃料費	【79千円】	青パト車ガソリン代	78,659円
・ 光熱水費	【13,238千円】	防犯灯、防犯カメラ電気料	12,750,491円
		防犯ボックス電気料	486,910円
・ 修繕料	【1,299千円】	防犯灯修繕	1,273,800円
		青パト車修繕（点検）	25,000円
○役務費			
・ 通信運搬費	【45千円】	防犯ボックス用携帯電話料	44,327円
・ 使用料及び賃借料	【10,599千円】	LED防犯灯賃借料	10,598,688円
・ 工事請負費	【627千円】	防犯カメラ新規設置工事	627,000円
・ 負担金補助及び交付金	【1,155千円】	佐倉警察署管内防犯連合会負担金	1,135,000円
		千葉県犯罪被害者支援センター負担金	20,000円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	事務改善推進費					予算書P.	99
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 11 目	事業種別	継続	担当課等	企画政策課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		153	153	153	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	1報酬	153		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		153	153	153				
対前年度比 (増減額)			0	0				
対前年度比 (増減率)			0.0%	0.0%				
決算額		61						
							合計	153

事業の概要・内容

事業の概要

行政内部による事務事業評価に外部の視点を加え、評価における客観性や透明性を確保することを目的に、行財政調査会による外部評価を実施する。各担当部署においては、外部評価結果報告書への対応方針を策定し、事務事業の見直しに繋げる。

事業の内容

○報酬

- ・行財政調査会委員（会長5,500円＋委員5名×5,000円）×実施数5回 153千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	非核平和関係費					予算書P.	99
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 11 目	事業種別	継続	担当課等	総務課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		2	2	2	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	18負担金補助及び交付金	2		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		2	2	2				
対前年度比 (増減額)		/	0	0				
対前年度比 (増減率)		/	0.0%	0.0%				
決算額		2	/	/				
							合計	2

事業の概要・内容

事業の概要

非核平和都市宣言市であるため、メンバーシップ負担金による平和首長会議の活性化を図る

事業の内容

○負担金補助及び交付金

- ・平和首長会議メンバーシップ負担金 2千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	まち・ひと・しごと創生事業費					予算書P.	99
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 11 目	事業種別	継続	担当課等	企画政策課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		66	66	66	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	7報償費	66		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		66	66	66				
対前年度比 (増減額)		/	0	0				
対前年度比 (増減率)		/	0.0%	0.0%				
決算額		0	/	/				
							合計	66

事業の概要・内容

事業の概要

人口減少問題の解消、地域経済の活性化等を目的に策定した「第2次八街市まち・ひと・しごと創生総合戦略」において掲げる施策・事業について、外部の有識者による評価・検証を実施し、当該計画の着実な推進を図る。

事業の内容

○報償費

・有識者会議委員(会議1回開催に要する報償費) 66千円

会長5,500円×1人×1回

委員5,000円×12人×1回

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	移住定住促進事業費					予算書P.	99
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 11 目	事業種別	継続	担当課等	企画政策課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		9,020	3,600	5,400	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	18負担金補助及び交付金	5,400		
	県支出金	1,925	1,800	3,600				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		7,095	1,800	1,800				
対前年度比 (増減額)		△	△5,420	1,800				
対前年度比 (増減率)		△	△60.1%	50.0%				
決算額		6,721	△	△				
							合計	5,400

事業の概要・内容

事業の概要

若年層の結婚を契機とした転出を防ぎ、また、経済的な理由で結婚を踏み出せない者に補助金交付による支援を実施することで移住定住の促進を図る。

増額の理由

結婚支援及び少子化対策を重点的に推進するため、29歳以下世帯の補助額を増額したことに伴う増額。

事業の内容

○負担金補助及び交付金

・結婚新生活支援事業補助金 5,400千円

29歳以下世帯 600千円×7件

30代世帯 300千円×4件

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	応援寄附金によるまちづくり基金費					予算書P.	100
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 11 目	事業種別	継続	担当課等	企画政策課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		81,986	82,261	82,976	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	11 役務費	476		
	県支出金	0	0	0	12 委託料	30,493		
	市 債	0	0	0	24 積立金	52,007		
	その他	52,036	52,001	52,007				
一般財源		29,950	30,260	30,969				
対前年度比 (増減額)		△	275	715				
対前年度比 (増減率)		△	0.3%	0.9%				
決算額		108,051	△	△				
							合計	82,976

事業の概要・内容

事業の概要

平成20年度の税制改正により、ふるさと納税制度が創設され、本市も『落花生の郷やちまた応援寄附金』として寄附を広く募っており、寄附金の使途を寄附者が選択できる制度であることから、基金により管理をしている。

増額の理由

- ・ふるさと納税ポータルサイト利用料の改定等による増額。
- ・ふるさと納税ワンストップ特例制度における、寄附者申請時の郵便代金の負担及びオンライン申請への対応による増額。

事業の内容

○役務費

- ・ワンストップ特例寄附者申請用封筒後納郵便代金 64千円
- ・郵便局取扱手数料 6千円
- ・クレジットカード取引システム利用料 261千円
- ・オンラインワンストップ特例申請フォーム利用料 145千円

○委託料

- ・ポータルサイト利用料 6,121千円
- ・返礼品費用、配送費用等 23,748千円
- ・書類発送費用 624千円

○積立金

- ・基金積立金（寄附金） 52,000千円
- ・基金積立金（運用益） 7千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	文化会館建設基金費					予算書P.	100
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 11 目	事業種別	継続	担当課等	財政課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		2	1	1	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	24積立金	1		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	2	1	1				
一般財源		0	0	0				
対前年度比 (増減額)		/	△1	0				
対前年度比 (増減率)		/	△50.0%	0.0%				
決算額		1	/	/				
							合計	1

事業の概要・内容

事業の概要

八街市文化会館建設基金条例第 4 条の規定に基づき、文化会館建設基金を運用して得られる果実を積み立てる。

増(減)額理由

増減なし

事業の内容

○積立金

・文化会館建設基金積立金 2,449,546円 * 0.01% = 244円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	野球場建設基金費					予算書P.	100
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 11 目	事業種別	継続	担当課等	財政課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		2	1	1	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	24積立金	1		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	2	1	1				
一般財源		0	0	0				
対前年度比 (増減額)		/	△1	0				
対前年度比 (増減率)		/	△50.0%	0.0%				
決算額		36	/	/				
							合計	1

事業の概要・内容

事業の概要

八街市野球場建設基金条例第 4 条の規定に基づき、野球場建設基金を運用して得られる果実を積み立てる。

増(減)額理由

増減なし

事業の内容

○積立金

・野球場建設基金積立金 3,072,617円 * 0.01% = 307円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	地域振興基金費					予算書P.	100
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 11 目	事業種別	継続	担当課等	財政課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		1	1	1	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	24積立金	1		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	1	1	1				
一般財源		0	0	0				
対前年度比 (増減額)		/	0	0				
対前年度比 (増減率)		/	0.0%	0.0%				
決算額		1	/	/				
							合計	1

事業の概要・内容

事業の概要

八街市地域振興基金の設置、管理及び処分に関する条例第 4 条の規定に基づき、地域振興基金を運用して得られる果実を積み立てる。

増(減)額理由

増減なし

事業の内容

○積立金

・地域振興基金積立金 1,992,145円 * 0.01% = 199円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	固定資産評価審査委員会費					予算書P.	101
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 2 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	納税課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		132	132	129	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	1報酬	127		
	県支出金	0	0	0	18負担金補助及び交付金	2		
	市債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		132	132	129				
対前年度比 (増減額)		/	0	△3				
対前年度比 (増減率)		/	0.0%	△2.3%				
決算額		69	/	/				
							合計	129

事業の概要・内容

事業の概要

納税者が固定資産課税台帳に登録された価格に対して不服がある場合は、固定資産評価審査委員会に対して審査申出を行うことができ、固定資産評価審査委員会は委員会を開催して審査を行い、価格を決定する（地方税法第432条第1項）。

増減理由：固定資産評価審査委員会研修が、令和5年度オンライン研修に伴う旅費の減。

事業の内容

○報酬 127千円

・委員長1名・委員2名

○負担金、補助及び交付金 2千円

・固定資産評価審査委員会研修会受講料1名分

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	市民税課税事務費					予算書P.	102
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 2 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	課税課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		12,927	17,357	23,044	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	332		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ④印刷製本費	3,006		
	市 債	0	0	0	11役務費	3,736		
	その他	1	1	1	12委託料	11,245		
一般財源		12,926	17,356	23,043	13使用料及び賃借料	66		
対前年度比 (増減額)		△	4,430	5,687	18負担金補助及び交付金	4,659		
対前年度比 (増減率)		△	34.3%	32.8%				
決算額		11,416	△	△				
合計								23,044

事業の概要・内容

事業の概要

賦課期日において市内に住所を有する市民及び市内に事業所等を有する法人に対し、法令等に基づき適正に市民税を賦課する。

増額理由

令和 6 年度税制改正に伴い、課税システムの改修が必要となるため、システム改修業務委託料を計上したことによる。

事業の内容

○需用費

- ・ 消耗品費 図書・標識等 332千円
- ・ 印刷製本費 納税通知書等 3,006千円

○役務費

- ・ 通信運搬費 電子申告利用料他 3,700千円
- ・ 手数料 コンビニ交付手数料 36千円

○委託料

- ・ 課税システム改修業務
 - 特別徴収税額通知書電子化対応 2,772千円
 - 森林環境税創設対応 5,558千円
- ・ 給与支払報告書等パンチ処理業務 2,915千円

○使用料及び賃借料

- ・ 確定申告用複写機賃借料 66千円

○負担金補助及び交付金

- ・ 印旛地区三税協議会負担金等 54千円
- ・ 軽自動車税申告事務費負担金 569千円
- ・ 地方税共同機構負担金 3,383千円
- ・ 軽自動車環境性能割徴収取扱費負担金 653千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	資産税課税事務費					予算書P.	103
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 2 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	課税課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		12,307	36,533	10,843	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	236		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ②燃料費	56		
	市債	0	0	0	10需用費 ④印刷製本費	949		
	その他	0	0	0	10需用費 ⑥修繕料	83		
一般財源		12,307	36,533	10,843	11役務費	130		
対前年度比 (増減額)		△	24,226	△25,690	12委託料	9,290		
対前年度比 (増減率)		△	196.8%	△70.3%	18負担金補助及び 交付金	92		
決算額		12,245	△	△	26公課費	7		
							合計	10,843

事業の概要・内容

事業の概要

賦課期日における固定資産（土地、家屋及び償却資産）に対し、法令等に基づいて適正に評価・計算を行い、適正に固定資産税等を賦課する。

減額理由

令和 6 基準年度固定資産税評価替えに係る委託料の減額による。

事業の内容

○需用費

- ・ 消耗品 諸用紙代他 236千円
- ・ 燃料費 56千円
- ・ 印刷製本費 納税通知書他 949千円
- ・ 修繕料 車両修繕費 83千円

○委託料

- ・ 標準宅地の鑑定評価の時点修正業務 924千円
- ・ 固定資産土地評価業務 7,706千円
- ・ 登記済通知書電算連携システム構築業務 660千円

○役務費

- ・ 通信運搬費 返信用切手代他 110千円
- ・ 自賠責保険料 20千円

○負担金補助及び交付金

- ・ 資産評価システム研究センター会費 90千円
- ・ 固定資産評価事務研修会負担金 2千円

○公課費

- ・ 自動車重量税 7千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	市税徴収事務費					予算書P.	104
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 2 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	納税課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
					節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
予算額		46,441	56,177	46,784				
特定財源	国庫支出金	0	0	0	8旅費	33	22償還金、利子及び割引料	25,000
	県支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	288	26公課費	7
	市債	0	0	0	10需用費 ②燃料費	72		
	その他	1,585	1,586	1,586	10需用費 ④印刷製本費	865		
一般財源		44,856	54,591	45,198	10需用費 ⑥修繕料	114		
対前年度比 (増減額)		△	9,736	△9,393	11役務費	16,603		
対前年度比 (増減率)		△	21.0%	△16.7%	12委託料	2,043		
決算額		42,162	△	△	13使用料及び賃借料	1,659		
					18負担金補助及び交付金	100		
					合計			46,784

事業の概要・内容

事業の概要

市税等の徴収に係る再発行納付書等の印刷費、口座振替やコンビニ収納、ペイジー収納等に係る手数料、また市税過誤納還付金及び返還金など収納管理に係る経費。さらに、実態調査や財産調査、搜索、インターネット公売等の滞納処分に係る経費である。

増減理由：令和 4 年度中の、地方税共通納税の税目追加に係る収納システム改修業務委託料の減。

事業の概要

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ○旅費 33千円 <ul style="list-style-type: none"> ・職員研修、財産調査等 ○需用費 1,339千円 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品（図書追録、納税啓発用物資、納税啓発用ポスターコンクール賞品等） ・燃料費（公用車ガソリン代） ・印刷製本費（再発行納付書、窓あき封筒、納税啓発用ポスター、口座振替関係書類） ・修繕費（公用車車検、点検代） ○役務費 16,603千円 <ul style="list-style-type: none"> ・通信運搬費（財産調査に係る返信用切手代、ペイジー端末通信料、自動電話催告に係る電話料等） ・広告料（相続財産清算人選任申立官報掲載広告料） ・手数料（口座振替手数料、コンビニ収納取扱手数料、ペイジー収納利用料等） ・保険料（公用車自賠責保険料） | <ul style="list-style-type: none"> ○委託料 2,043千円 <ul style="list-style-type: none"> ・口座振替業務 ・市・県民税特別徴収業務 ・地方税共通納税システム連携業務 ○使用料及び賃借料 1,659千円 <ul style="list-style-type: none"> ・自動音声電話催告システムの賃借料 ○負担金補助及び交付金 100千円 <ul style="list-style-type: none"> ・マルチペイメントネットワーク協議会負担金 ○償還金利子及び割引料 25,000千円 <ul style="list-style-type: none"> ・市税過誤納還付金及び返還金 ○公課費 7千円 |
|--|---|

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	戸籍住民基本台帳及び在留関連事務費					予算書P.	106
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 3 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	市民課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		17,712	20,656	20,513	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	725		
	県支出金	54	59	54	10需用費 ④印刷製本費	203		
	市 債	0	0	0	10需用費 ⑥修繕料	282		
	その他	1,084	1,108	1,050	11役務費	429		
一般財源		16,574	19,489	19,409	12委託料	6,027		
対前年度比 (増減額)		△	2,944	△143	13使用料及び賃借料	12,837		
対前年度比 (増減率)		△	16.6%	△0.7%	18負担金補助及び交付金	10		
決算額		17,272	△	△				
							合計	20,513

事業の概要・内容

事業の概要

住民基本台帳法に関する各種届出、申請等の処理、戸籍法に関する各種届出、申請等の処理及び印鑑登録申請、印鑑証明の交付に関する事務処理を実施する。

○需用費

- ・ 消耗品
- ・ 印刷製本費
- ・ 修繕料

○役務費

- ・ 通信運搬費
- ・ 手数料

○委託料

- ・ 戸籍届出時間外受付業務 6,027千円

○使用料及び賃借料

- ・ 複合機賃借料 1,054千円
- ・ 戸籍総合システム賃借料 11,783千円

○負担金補助及び交付金

- ・ 千葉地方法務局佐倉支局管内戸籍住民基本台帳事務協議会負担金 10千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	社会保障・税番号制度関連事務費					予算書P.	107
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 3 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	市民課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		56,458	9,441	16,960	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	42,504	483	8,238	3職員手当等	4,881		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	173		
	市 債	0	0	0	10需用費 ④印刷製本費	329		
	その他	90	0	0	11役務費	8,296		
一般財源		13,864	8,958	8,722	12委託料	140		
対前年度比 (増減額)		△	47,017	7,519	13使用料及び賃借料	413		
対前年度比 (増減率)		△	83.3%	79.6%	18負担金補助及び交付金	2,728		
決算額		36,883	△	△				
							合計	16,960

事業の概要・内容

事業の概要

社会保障・税番号制度による個人番号カードの発行及び円滑な施行に伴う事務を実施する。

増額理由

時間外勤務手当を新年度から本事業に計上。
マイナンバーカード申請用タブレットの導入。
マイナンバーカード交付事務効率化のための消耗品・印刷製本費・郵送料の増化。

○職員手当

・ 時間外手当 4,881千円

○委託料

・ 戸籍情報システム用備品保守 140千円

○需用費

・ 消耗品
・ 印刷製本費

○使用料及び賃借料

・ マイナンバーカード申請用タブレット等
413千円

○役務費

・ 通信運搬費
コンビニ交付関係通信料 4,488千円
交付通知書郵送料 1,743千円
・ コンビニ交付事務手数料 1,037千円

○負担金補助及び交付金

・ コンビニ交付運営負担金 2,728千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	旅券事務費					予算書P.	107
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 3 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	市民課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		18	18	18	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	8旅費	14		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	4		
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		18	18	18				
対前年度比 (増減額)		/	0	0				
対前年度比 (増減率)		/	0.0%	0.0%				
決算額		4	/	/				
							合計	18

事業の概要・内容

<p>事業の概要 旅券事務の交付事務を円滑に行う。</p> <p>○旅費 ・ 研修出張旅費 14千円</p> <p>○需用費 ・ 消耗品 4千円</p>
--

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	選挙管理委員報酬					予算書P.	108
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 4 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	選挙管理委員会事務局

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		1,452	1,452	1,452	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	1報酬	1,452		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		1,452	1,452	1,452				
対前年度比 (増減額)		/	0	0				
対前年度比 (増減率)		/	0.0%	0.0%				
決算額		1,452	/	/				
							合計	1,452

事業の概要・内容

事業の概要

八街市選挙管理委員会委員4名分の報酬

事業の内容

○報酬

- ・ 選挙管理委員長 34千円×1名×12ヶ月
- ・ 選挙管理委員 29千円×3名×12ヶ月

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	選挙管理委員会費					予算書P.	108
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 4 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	選挙管理委員会事務局

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		309	289	423	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	3職員手当等	122		
	県支出金	0	0	0	9交際費	10		
	市債	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	230		
	その他	0	0	0	18負担金補助及び 交付金	61		
一般財源		309	289	423				
対前年度比 (増減額)		△	△20	134				
対前年度比 (増減率)		△	△6.5%	46.4%				
決算額		193	△	△				
							合計	423

事業の概要・内容

事業の概要

国・県及び郡内市等の選挙管理委員会が行う各行事に委員が参加するための経費及び選挙関係図書等の購入経費

増額理由

職員手当及び令和5年度に更新予定となる政治活動用事務所アルミ証票の購入費によるもの

事業の内容

○職員手当等

- ・ 定時登録資料作成（時間外勤務手当 年4回）

○交際費

- ・ 委員長交際費

○需用費

- ・ 選挙関係実例判例集追録代他

○負担金補助及び交付金

- ・ 全国市区選挙管理委員会連合会分担金 31千円
- ・ 全国市区選挙管理委員会連合会関東支部分担金 10千円
- ・ 千葉県市区町村選挙管理委員会連合会負担金 4千円
- ・ 印旛郡市選挙管理委員会連絡協議会分担金 16千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	選挙啓発費					予算書P.	108
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 4 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	選挙管理委員会事務局

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		430	430	430	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	7 報償費	200		
	県支出金	0	0	0	10 需用費 ① 消耗品費	169		
	市 債	0	0	0	11 役務費	61		
	その他	0	0	0				
一般財源		430	430	430				
対前年度比 (増減額)		/	0	0				
対前年度比 (増減率)		/	0.0%	0.0%				
決算額		295	/	/				
							合計	430

事業の概要・内容

事業の概要

すべての選挙が明るく行われるために、明るい選挙推進協議会を設置し、その委員を中心に身近な問題を取り上げ、選挙人への関心を高めるとともに政治常識を豊にするための経費

事業の内容

○報償費

- ・ 明るい選挙推進協議会委員報償 8千円×25人

○需用費

- ・ 消耗品費
啓発ポスター応募者記念品・主権者教育用冊子購入等

○役務費

- ・ 手数料
うち主権者教育弁護士派遣手数料 5千円×4人×3回 60千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	県議会議員選挙費				予算書P.	109	
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 4 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	選挙管理委員会事務局

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		0	10,717	18,005	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	1報酬	1,437	13使用料及び賃借料	720
	県支出金	0	10,717	18,005	3職員手当等	11,878		
	市債	0	0	0	7報償費	240		
	その他	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	1,309		
一般財源		0	0	0	10需用費 ②燃料費	27		
対前年度比 (増減額)		/	10,717	7,288	10需用費 ③食糧費	157		
対前年度比 (増減率)		/	皆増	68.0%	10需用費 ④印刷製本費	246		
決算額		0	/	/	11役務費	583		
					12委託料	1,408		
					合計			18,005

事業の概要・内容

事業の概要

令和5年4月29日任期満了の千葉県議会議員一般選挙の執行に必要な経費

事業の内容

○報酬

- ・投票管理者等報酬

○職員手当等

- ・時間外勤務手当

○報償費

- ・ポスター掲示場設置場所提供者謝礼

○需用費

- ・消耗品、燃料費、食糧費、印刷製本費

○役務費

- ・通信運搬費
不在者投票関係郵送料他 482千円
- ・広告料
選挙啓発電子広告料 88千円
- ・手数料
啓発用半天クリーニング代 13千円

○委託料

- ・選挙公報新聞折込業務 87千円
- ・啓発用物品設置撤去業務 512千円
- ・ポスター掲示場撤去業務 809千円

○使用料及び賃借料

- ・投票所借上料 12箇所 48千円
- ・開票事務用備品借上料 304千円
- ・自動車借上料 158千円
- ・投票所用備品借上料 210千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	市議会議員選挙費					予算書P.	110
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 4 項 4 目	事業種別	新規	担当課等	選挙管理委員会事務局

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3年度	4年度	5年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		0	0	55,191	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	1報酬	1,344	13使用料及び賃借料	6,578
	県支出金	0	0	0	3職員手当等	9,928	18負担金補助及び交付金	20,715
	市債	0	0	0	7報償費	240		
	その他	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	1,893		
一般財源		0	0	55,191	10需用費 ②燃料費	58		
対前年度比 (増減額)				55,191	10需用費 ③食糧費	149		
対前年度比 (増減率)			0.0%	皆増	10需用費 ④印刷製本費	1,158		
決算額		0			11役務費	2,416		
					12委託料	10,712		
					合計		55,191	

事業の概要・内容

事業の概要

令和5年9月15日任期満了の八街市議会議員一般選挙の執行に必要な経費

事業の内容

○報酬

- ・投票管理者等報酬

○職員手当等

- ・時間外勤務手当

○報償費

- ・ポスター掲示場設置場所提供者謝礼

○需用費

- ・消耗品、燃料費、食糧費、印刷製本費

○役務費

- ・通信運搬費 2,315千円
うち投票所入場整理券郵送料 1,835千円
- ・広告料
選挙啓発電子広告料 88千円
- ・手数料
啓発用半天クリーニング代 13千円

○委託料

- ・ポスター掲示場設置撤去業務
167箇所 8,304千円
- ・選挙公報新聞折込業務 150千円
- ・啓発用物品設置撤去業務 512千円
- ・入場整理券作成業務 1,238千円
- ・投票用紙計数機等保守点検業務 508千円

○使用料及び賃借料

- ・投票所借上料 12箇所 48千円
- ・投開票事務用備品借上料 6,372千円
うち投・開票所エアコン借上料
体育館等5箇所 5,750千円
- ・自動車借上料 158千円

○負担金補助及び交付金

- ・不在者投票特別経費負担金 269千円
- ・選挙公営費負担金 20,446千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	統計調査総務費					予算書P.	112
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 5 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	企画政策課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		192	192	171	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	13		
	県支出金	0	0	0	12委託料	152		
	市 債	0	0	0	18負担金補助及び 交付金	6		
	その他	0	0	0				
一般財源		192	192	171				
対前年度比 (増減額)		△	0	△21				
対前年度比 (増減率)		△	0.0%	△10.9%				
決算額		190	△	△				
							合計	171

事業の概要・内容

事業の概要

各種統計調査業務を遂行するにあたり、統計調査支援システムを導入し、円滑な調査活動を行うことにより、事務効率の向上等を図る。

また、八街市統計書を作成し、諸施策の計画・立案のための基礎資料を収集することにより、施策の向上等を図る。

減額の理由

千葉農林水産統計協会の解散による当該団体への負担金の減。

事業の内容

○需用費

・ 消耗品費（統計関係消耗品ほか） 13千円

○委託料

・ 統計調査支援システム保守業務 152千円

○負担金補助及び交付金

・ 千葉県統計協会負担金 6千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	各種統計調査費					予算書P.	112
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 5 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	企画政策課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		2,961	1,582	5,207	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	1報酬	3,682		
	県支出金	2,961	1,582	5,207	3職員手当等	295		
	市債	0	0	0	7報償費	20		
	その他	0	0	0	8旅費	341		
一般財源		0	0	0	10需用費 ①消耗品費	203		
対前年度比 (増減額)		△	△1,379	3,625	10需用費 ③食糧費	13		
対前年度比 (増減率)		△	△46.6%	229.1%	11役務費	653		
決算額		2,156	△	△				
							合計	5,207

事業の概要・内容

事業の概要

国から委託された各種統計調査を実施し、国及び地方公共団体の行政施策立案のための基礎資料を収集することにより、施策向上等を図る。

増額の理由

受託する各種統計調査の内容・規模が毎年異なるため、国の定める委託費の増額による事業費の増。

事業の内容

◎実施予定の主な調査

- ・令和5年住宅・土地統計調査

○報酬	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指導員 13名 296千円 ・ 統計調査員 73名 3,386千円 <li style="padding-left: 20px;">計 3,682千円 	
○職員手当等	・ 一般職職員時間外勤務手当	295千円
○報償費	・ 協力者謝礼	20千円
○旅費	・ 費用弁償(指導員13名、統計調査員73名に係る交通費)	341千円
○需用費	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消耗品費 203千円 ・ 食糧費 13千円 <li style="padding-left: 20px;">計 216千円 	
○役務費	・ 通信運搬費(統計調査に要する電話代及び郵送代)	653千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	監査委員報酬					予算書P.	113
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 6 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	監査委員事務局

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		1,296	1,296	1,296	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	報酬	1,296		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		1,296	1,296	1,296				
対前年度比 (増減額)		/	0	0				
対前年度比 (増減率)		/	0.0%	0.0%				
決算額		1,296	/	/				
							合計	1,296

事業の概要・内容

【事業の概要】

市の事務事業の執行に関し、適法性及び効率性を監査することにより、その妥当性を保証し、結果を住民に公表することによって市民の市政に対する監視の判断材料を提供する。

【事業の内容】

○報酬

監査委員 2 名

- ・ 識見選任委員 65,000円×12か月＝780,000円
- ・ 議員選任委員 43,000円×12か月＝516,000円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	監査事務費					予算書P.	114
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 6 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	監査委員事務局

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		122	112	89	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	19		
	県支出金	0	0	0	18負担金補助及び 交付金	70		
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		122	112	89				
対前年度比 (増減額)		/	△10	△23				
対前年度比 (増減率)		/	△8.2%	△20.5%				
決算額		98	/	/				
							合計	89

事業の概要・内容

【事業の概要】

全国、関東、県、印旛郡市等各監査委員協議会の研修会等に参加し、監査委員及び事務局職員の資質向上を図る。

【増減理由】

負担金の減額による。

【事業の内容】

○需用費

・ 消耗品

○負担金、補助及び交付金

・ 各協議会等負担金

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	市社会福祉協議会活動促進費					予算書P.	117
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	社会福祉課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		15,852	9,415	7,162	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	18負担金補助及び 交付金	7,162		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		15,852	9,415	7,162				
対前年度比 (増減額)		△	△6,437	△2,253				
対前年度比 (増減率)		△	△40.6%	△23.9%				
決算額		11,145	△	△				
							合計	7,162

事業の概要・内容

事業の概要

社会福祉協議会が実施する地域福祉の推進を目的とした事業等に係る経費の一部を補助することにより、地域における市民全体の社会福祉の実現を図る。

減額理由

人件費に係る補助において、令和 4 年度末で退職者する 2 人が、再雇用となる見込であるため、給与等の経費が減額となるため。（基準：常勤職員人件費総額×90%－市委託事業支弁人件費）

事業の内容

- 負担金補助及び交付金
 - ・市社会福祉協議会補助金
 - 人件費に係る補助 6,345千円
 - 心配ごと相談事業に係る補助 787千円
 - 身元不明者供養費 30千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	社会福祉総務費					予算書P.	117
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	社会福祉課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		567	4,284	4,051	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	7報償費	377		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	20		
	市 債	0	0	0	11役務費	10		
	その他	0	0	0	12委託料	2,927		
一般財源		567	4,284	4,051	13使用料及び賃借料	312		
対前年度比 (増減額)		/	3,717	△233	18負担金補助及び 交付金	405		
対前年度比 (増減率)		/	655.6%	△5.4%				
決算額		415	/	/				
							合計	4,051

事業の概要・内容

事業の概要

社会福祉全般に係る経費について一括管理し、事務の効率化を図る。

減額の理由

地域福祉計画策定に係る経費のうち、前年度に計上していた市民アンケート調査に係る経費の減額及び総合保健福祉センター1階に設置していた印刷機の賃借料等に係る経費がなくなったため。

事業内容

○報償費

- ・地域福祉計画策定委員報償 25人

○使用料及び賃借料

- ・複写機賃借料

○需用費

- ・消耗品費

○負担金補助及び交付金

- ・各種協議会等負担金

○役務費

- ・通信運搬費
戦没者等の遺族に対する特別弔慰金国債証券受領用切手代

○委託料

- ・社会福祉法人監査指導支援業務 165千円
- ・地域福祉計画策定業務委託 2,762千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	民生委員関係費					予算書P.	118
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	社会福祉課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		12,427	12,576	12,605	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	1報酬	25		
	県支出金	523	544	517	7報償費	5,640		
	市 債	0	0	0	12委託料	6,940		
	その他	0	0	0				
一般財源		11,904	12,032	12,088				
対前年度比 (増減額)		△	149	29				
対前年度比 (増減率)		△	1.2%	0.2%				
決算額		12,342	△	△				
							合計	12,605

事業の概要・内容

事業の概要

地域住民の生活上の様々な相談に応じ、適切な支援やサービスへのつなぎ役としての役割を果たすとともに、高齢者や障がい者世帯等の見守りや安否確認などの活動を行う。

増額理由

民生委員・児童委員運営業務委託に係る経費の増加が見込まれるため。

事業の内容

○報酬

- ・ 民生委員推薦会委員報酬 5人

○報償費

- ・ 民生委員・児童委員活動費 94人（一人60千円／年）

○委託料

- ・ 民生委員・児童委員運営業務委託

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	社会を明るくする運動運営費					予算書P.	118
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	社会福祉課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		125	125	125	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10 需用費 ① 消耗品費	124		
	県支出金	0	0	0	11 役務費	1		
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		125	125	125				
対前年度比 (増減額)		/	0	0				
対前年度比 (増減率)		/	0.0%	0.0%				
決算額		82	/	/				
							合計	125

事業の概要・内容

事業の概要

犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、犯罪や非行のない明るい社会を築くため、強化月間にPR活動や社会を明るくする運動「作文コンテスト」を実施する。

事業の内容

○ 需用費

- ・ 消耗品費（街頭、広報活動費）

○ 役務費

- ・ 手数料（着ぐるみインナークリーニング代）

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	福祉団体活動費					予算書P.	119
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	社会福祉課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		279	284	122	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	18負担金補助及び交付金	122		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		279	284	122				
対前年度比 (増減額)			5	△162				
対前年度比 (増減率)			1.8%	△57.0%				
決算額		0						
							合計	122

事業の概要・内容

事業の概要

福祉団体の活動に対する補助金を支出し、社会福祉の増進を図るための活動や事業を支援し、福祉団体の活動による地域福祉の増進を図る。

減額理由

八街市更生保護女性会、八街市BBS会、八街市遺族会においては、団体の予算の余剰金で令和5年度の活動が可能であるため。

事業の内容

- 負担金補助及び交付金
 - ・市保護司会活動補助金 122千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	生活困窮者自立支援事業費					予算書P.	119
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	社会福祉課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		52,793	40,483	34,348	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	37,278	29,987	25,372	12委託料	25,616		
	県支出金	0	0	0	19扶助費	8,732		
	市債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		15,515	10,496	8,976				
対前年度比 (増減額)			△12,310	△6,135				
対前年度比 (増減率)			△23.3%	△15.2%				
決算額		60,283						
							合計	34,348

事業の概要・内容

事業の概要

平成27年施行の生活困窮者自立支援法に基づく事業で、自立相談支援事業、就労準備支援事業、家計改善支援事業を一体的に実施し、自立への支援を行う。
生活保護を受給している被保護者に対しては、就労支援事業、就労準備支援事業、家計改善支援事業を一体的に実施し、自立への支援を行う。
この他、2年以内に離職・廃業した方や休業等により収入が減少し住居を失う恐れのある方に対して住居確保給付金を支給する。

減額理由

住居確保給付金の申請件数の減少が見込まれるため。

事業の内容

○委託料

- 生活困窮者自立支援業務
自立相談支援事業、就労準備支援事業、家計改善支援事業

・被保護者就労等支援業務

- 就労支援事業、就労準備支援事業、家計改善支援事業

○扶助費

- 住居確保給付金

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	総合保健福祉センター管理費					予算書P.	119
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	財政課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		18,266	36,078	72,375	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	197		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ②燃料費	6,767		
	市 債	1,300	18,100	48,600	10需用費 ⑤光熱水費	2,221		
	その他	0	0	0	10需用費 ⑥修繕料	3,000		
一般財源		16,966	17,978	23,775	12委託料	7,208		
対前年度比 (増減額)		△	17,812	36,297	13使用料及び賃借料	418		
対前年度比 (増減率)		△	97.5%	100.6%	14工事請負費	52,564		
決算額		18,074	△	△				
							合計	72,375

事業の概要・内容

事業の概要

総合保健福祉センターの適切な管理を行い、市民の福祉の向上および健康の保持増進を図る。

増額理由

- ・ 総合保健福祉センターの工事請負費（自家用電気工作物更新工事）の増による。
- ・ 燃料価格の値上がりによる燃料費の増による。

事業の内容

○需用費

- ・ 消耗品費 197千円
- ・ 燃料費（冷暖房用灯油代） 6,767千円
- ・ 光熱水費（ガス、上下水道使用料） 2,221千円
- ・ 修繕料 3,000千円

○工事請負費

- ・ 自家用電気工作物更新工事 52,564千円

○委託料

- ・ 空調設備保守点検業務 3,432千円
- ・ 冷却水薬注保守点検業務 396千円
- ・ 自動制御保守点検業務 2,200千円
- ・ エレベータ保守点検業務 810千円
- ・ 汚水槽保守点検業務 246千円
- ・ 貯湯槽保守点検業務 124千円

○使用料及び賃借料

- ・ トイレ洗浄・除菌システム賃借料 418千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	障害者福祉諸費					予算書P.	121
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	障がい福祉課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		4,074	3,181	3,232	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	7報償費	96	26公課費	33
	県支出金	0	0	0	8旅費	27		
	市 債	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	72		
	その他	0	0	0	10需用費 ②燃料費	85		
一般財源		4,074	3,181	3,232	10需用費 ④印刷製本費	66		
対前年度比 (増減額)		△	△893	51	10需用費 ⑥修繕料	179		
対前年度比 (増減率)		△	△21.9%	1.6%	11役務費	636		
決算額		44,508	△	△	13使用料及び賃借料	1,848		
					18負担金補助及び 交付金	190		
							合計	3,232

事業の概要・内容

事業の概要

障害者週間記念行事等障害福祉に関する事業、障害者団体補助金交付等の障がい福祉課の庶務的経費

増額理由

ガソリン価格の高騰による燃料費の増額、ゆうあい号車検による重量税の計上による。

事業の内容

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ○報償費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者相談員謝礼（身体3名、知的1名） ○旅費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 会議、職員研修 ○需用費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 消耗品 ふれあいスポーツ大会用 ・ 燃料費・印刷製本費・修繕費 ○役務費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 通信運搬費 簡易書留代 429千円 ・ 手数料 クリーニング代 1千円 ・ 筆耕翻訳料 手話通訳料、要約筆記料 25千円 ・ 保険料 自動車保険、ふれあいスポーツ大会
相談員傷害保険 181千円 | <ul style="list-style-type: none"> ○使用料及び賃借料 <ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者自立支援システム賃借料 1,848千円 ○負担金及び補助金 <ul style="list-style-type: none"> ・ 身体障害者福祉会活動補助金 180千円
(会員42名 賛助会員1名) ・ 全国手話言語市区町会費 10千円 ○公課費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自動車重量税 ゆうあい号1台 |
|---|--|

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	幼児ことばの相談室運営費					予算書P.	122
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	障がい福祉課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
					節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
予算額		1,862	1,862	1,778				
特定財源	国庫支出金	0	0	0	7報償費	1,636		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	26		
	市 債	0	0	0	10需用費 ④印刷製本費	2		
	その他	0	0	0	11役務費	114		
一般財源		1,862	1,862	1,778				
対前年度比 (増減額)		△	0	△84				
対前年度比 (増減率)		△	0.0%	△4.5%				
決算額		1,007	△	△				
合計								1,778

事業の概要・内容

事業の概要

ことばやコミュニケーションのことで問題を持つ、あるいは持っていると思われる就学前の児童に対して、少しでもその問題や障がいを軽減できるように早期に指導・訓練等の支援を行う。

減額理由

令和 5 年度から医師を変更することに伴い、医師謝礼の回数を見直したことによる減額
(5回から2回)

事業の内容

○報償費

- ・ 小児神経科医 1名 56千円
- ・ 心理相談員謝礼 2名 1,580千円

○需用費

- ・ 消耗品費 言語指導用
- ・ 印刷製本費 言語指導用

○役務費

- ・ 手数料 聴力検査機器点検手数料 99千円
- ・ 保険料 利用者傷害保険 1,500人 15千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	障害者自立支援給付事業費					予算書P.	122
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	障がい福祉課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		1,686,982	1,737,857	1,871,126	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	837,445	862,871	932,047	11 役務費	1,741		
	県支出金	423,997	436,701	468,663	18 負担金補助及び交付金	5,282		
	市 債	0	0	0	19 扶助費	1,864,103		
	その他	0	0	0				
一般財源		425,540	438,285	470,416				
対前年度比 (増減額)		△	50,875	133,269				
対前年度比 (増減率)		△	3.0%	7.7%				
決算額		1,727,542	△	△				
							合計	1,871,126

事業の概要・内容

事業の概要

障害福祉サービスの提供、失われた身体機能を補完する補装具費用の支給等により、身体や精神、知的に障がいのある者や特定の疾患のある者が、地域の中で生活を続けていけるように日常生活の支援と共に自立と社会参加の促進を図る。

増額理由

障害福祉サービス利用者の増による（令和4年1月1日 者602人 児224人
令和5年1月1日 者 633人 児 255人 前年度比 者31人増 児 31人増）

事業の内容

○役務費

- ・ 通信運搬費 回線使用料 36千円
- ・ 手数料 審査支払手数料 1,705千円

○負担金及び交付金

- ・ 強度行動障害加算事業補助金 5,282千円
(支援員加配1人分)

○扶助費

- ・ 障害介護給付費 1,548,582千円
(生活介護、就労継続支援、共同生活援助等)
- ・ 障害児通所給付費 238,864千円
(放課後等デイサービス、児童発達支援等)
- ・ 障害者医療費 65,646千円
(更生医療 53,154千円、育成医療 586千円、療養介護医療費 11,906千円)
- ・ 補装具給付費 11,011千円 (車いす、義足、装具等)

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	介護給付費等認定事業費					予算書P.	122
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	障がい福祉課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		4,170	3,617	3,598	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	1報酬	1,926		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	188		
	市 債	0	0	0	11役務費	914		
	その他	0	0	0	12委託料	570		
一般財源		4,170	3,617	3,598				
対前年度比 (増減額)		△	△553	△19				
対前年度比 (増減率)		△	△13.3%	△0.5%				
決算額		3,733	△	△				
							合計	3,598

事業の概要・内容

事業の概要

障害福祉サービスの支給決定に必要な障害支援区分認定業務で、認定調査員（市職員、外部委託）と主治医意見書による一次判定を基に医療・保健・身体・知的・精神の各分野の専門的な知識を有する委員による審査会で二次判定を行い、支援区分を認定する。

減額理由

審査会の開催実績に基づき、回数の見直しをしたことによる減額

事業の内容

○報酬

- ・ 自立支援給付認定審査会 1,926千円
常会10回（合議体長1名 委員4名 の2合議体）
全体会2回（合議体長1名 委員9名）

○需用費 188千円

- ・ 消耗品 受給者証用シール等

○役務費

- ・ 通信運搬費 15千円
- ・ 手数料 主治医意見書作成 173件 899千円

○委託料

- ・ 障害支援区分認定調査業務 570千円
114名分

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	在宅障害者福祉費					予算書P.	123
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	障がい福祉課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		30,263	33,480	37,324	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	35	35	35	7報償費	120		
	県支出金	15,094	16,704	18,564	18負担金補助及び交付金	36,760		
	市 債	0	0	0	19扶助費	444		
	その他	0	0	0				
一般財源		15,134	16,741	18,725				
対前年度比 (増減額)		△	3,217	3,844				
対前年度比 (増減率)		△	10.6%	11.5%				
決算額		30,370	△	△				
							合計	37,324

事業の概要・内容

事業の概要

障がい者が利用するグループホームの運営費補助やグループホーム等に入所する者への家賃補助、日常生活用具の取付を助成することにより経済的負担の軽減を図る。また、令和5年度からひきこもり家族支援を実施する。

増額理由

- ・グループホーム等入居者家賃及びグループホーム運営費にかかる補助金の増額による
- ・ひきこもり家族交流会の実施（令和5年度から）

事業の内容

○報償費

- ・ひきこもり家族交流会に伴う 臨床心理士等の謝礼 （6回分） 120千円

○負担金及び交付金

- ・グループホーム等入居者家賃補助金 12,444千円
- ・グループホーム運営費補助金 24,316千円

○扶助費

- ・日常生活用具取付費 5件 300千円
- ・難聴児補聴器助成費 2件 73千円
- ・小児慢性特定疾病児童に係る日常生活用具給付費 1件 71千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	地域生活支援事業費					予算書P.	123
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	障がい福祉課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		43,035	47,161	46,988	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	10,886	10,903	11,306	7報償費	192		
	県支出金	5,563	5,571	5,773	8旅費	16		
	市債	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	38		
	その他	0	0	0	11役務費	400		
一般財源		26,586	30,687	29,909	12委託料	6,029		
対前年度比 (増減額)		△	4,126	△173	18負担金補助及び 交付金	1,005		
対前年度比 (増減率)		△	9.6%	△0.4%	19扶助費	39,308		
決算額		41,835	△	△				
							合計	46,988

事業の概要・内容

事業の概要

障がい者（児）が、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、本市の利用者の状況に応じ、必要な事業を実施し、障がい者（児）の福祉の増進を図り、安心して暮らすことのできる地域社会の実現を図る。

減額理由

令和5年度から失語症カフェの開催するも日中一時支援の利用者が前年度に比べ減少した事により減額。（3年度 4～10月分 306人 5,338,360円 4年度 4～10月分 244人 3,751,878円）

事業の内容

○報償費

- ・言語聴覚士等謝礼 192千円
(失語症カフェ 6回分 普及啓発活動6回分)

○旅費

- ・手話通訳者研修会等

○需用費

- ・消耗品

○役務費

- ・通信運搬費 29千円
(成年後見申立切手代 4件)
- ・手数料 371千円
(診断書料4件 鑑定費用1件 頸肩腕健診2件
精神保健専門員派遣12回)

○委託料

- ・相談支援業務 1,501千円
- ・基幹相談支援センター相談業務 830千円
- ・知的障害者職親業務 720千円
- ・手話奉仕員養成研修業務 457千円
(前期養成講座27回)
- ・精神障害者地域生活支援業務 2,521千円

○補助金

- ・地域活動支援センター等運営費補助金1,005千円

○扶助費

- ・日常生活用具費 21,057千円
排泄管理支援用具
(ストマ装具、紙おむつ)等
- ・日中一時支援事業費 7,076千円
- ・ねたきり身体障害者入浴サービス費4,800千円
(96回 4人分)
- ・その他支援事業 6,375千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	重度心身障害者（児）医療費助成事業費					予算書P.	125
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	障がい福祉課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		143,239	143,231	143,734	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ④印刷製本費	33		
	県支出金	63,994	63,994	63,242	11役務費	2,009		
	市 債	0	0	0	19扶助費	141,692		
	その他	15,240	15,240	17,213				
一般財源		64,005	63,997	63,279				
対前年度比 (増減額)		△	△8	503				
対前年度比 (増減率)		△	△0.0%	0.4%				
決算額		140,517	△	△				
							合計	143,734

事業の概要・内容

事業の概要

身体障害者手帳 1, 2 級、療育手帳 A 又は、精神障害者保健福祉手帳 1 級を所持し、かつ、市内に在住している重度心身障害者に対して、医療費及び保険調剤費を助成することにより、経済的負担を軽減し障がい者の生活の安定を図る。

増額理由

医療費助成額の増を見込んだことによる増額
(R3下半期からR4上半期の伸び率を考慮した)

事業の内容

○役務費

- ・ 通信運搬費 受給者証更新申請回収用郵送料 2千円
- ・ 手数料 審査支払手数料 2,007千円

○扶助費【補助 県1/2】

- ・ 重度心身障害者（児）医療費等 141,692千円
1,020人

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	福祉年金・手当等給付事業費					予算書P.	126
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	障がい福祉課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		49,051	50,474	44,701	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	29,852	30,409	25,500	11 役務費	9		
	県支出金	3,736	4,122	4,507	19 扶助費	44,692		
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		15,463	15,943	14,694				
対前年度比 (増減額)		△	1,423	△5,773				
対前年度比 (増減率)		△	2.9%	△11.4%				
決算額		43,164	△	△				
							合計	44,701

事業の概要・内容

事業の概要

在宅の重度知的障害者及び在宅の常時特別の介護を要する重度障害者またはその者を介護している者に対して、各種手当を支給することにより、生活の安定と福祉の向上を図る。

減額理由

手当に係る扶助費の減を見込んだことによる減額（死亡、施設入所等により対象者が減ったため）

事業の内容

○役務費

- ・ 手当現況届回収用郵送料

○扶助費

- ・ 特別障害者手当等給付費 34,000千円 R2 34,000,850円
- 特別障害者手当 月27,300円 72人 R3 34,355,320円
- 障害児福祉手当 月14,850円 59人 R4 33,897,506円（見込）

- ・ 心身障害児福祉年金 月6,000円 23人 1,656千円

- ・ 在宅重度知的障害者福祉手当 月8,650円 76人 9,015千円 R2 7,075,700円
- R3 7,240,000円
- R4 7,700,000円（見込）

- ・ 心身障害者扶養年金制度加入者掛金助成費
- 月1,740円 1人 21千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	障害者手帳交付診断料等助成費					予算書P.	126
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	障がい福祉課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		1,470	1,410	1,400	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	19扶助費	1,400		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		1,470	1,410	1,400				
対前年度比 (増減額)		△	△60	△10				
対前年度比 (増減率)		△	△4.1%	△0.7%				
決算額		1,301	△	△				
							合計	1,400

事業の概要・内容

事業の概要

身体障害者手帳（身体に障害を持つ者）及び精神障害者保健福祉手帳（精神疾患のため長期に渡り日常生活に制約のある者）の交付申請者に対して、障害者手帳交付申請時に必要な診断書の作成費用を2,500円を上限に助成することにより、経済的負担の軽減を図る。

減額理由

診断料助成に係る扶助費の減額（実績額は対象者の増加により増加しているが、予算は不用額が生じないよう減額した）

事業の内容

○扶助費

・ 障害者手帳交付診断料助成費 2,500円 560件 計1,400千円
 実績 R2 1,133,170円
 R3 1,301,360円
 R4 1,319,733円（見込）

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	難病療養者支援事業費					予算書P.	126
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	障がい福祉課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		4,800	5,016	4,800	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	19扶助費	4,800		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		4,800	5,016	4,800				
対前年度比 (増減額)		/	216	△216				
対前年度比 (増減率)		/	4.5%	△4.3%				
決算額		4,599	/	/				
							合計	4,800

事業の概要・内容

事業の概要

特定医療費（指定難病）受給者証、千葉県小児慢性特定疾病医療受給者証、特定疾患医療受給者票、千葉県先天性血液凝固因子障害等受給者票の交付を受けている者に対し、見舞金を支給することで、経済的負担を軽減し、生活の安定と福祉の増進を図る。

減額理由

見舞金に係る扶助費の減額による（治癒等により、上記の受給者証等を更新しない対象者が多かったため）

事業の内容

○扶助費

- ・ 難病療養者見舞金支給費

支給対象者見込400名 月1,000円

計4,800千円

実績 R2 4,525,000円

R3 4,599,000円

R4 4,400,000円（見込）

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	障害者交通費助成費					予算書P.	126
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	障がい福祉課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		6,145	5,937	5,747	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	35		
	県支出金	0	0	0	19扶助費	5,712		
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		6,145	5,937	5,747				
対前年度比 (増減額)			△208	△190				
対前年度比 (増減率)			△3.4%	△3.2%				
決算額		4,359						
							合計	5,747

事業の概要・内容

事業の概要

施設通所者に対する交通費及び重度障害者に対する福祉タクシー料金を助成することにより、障がい者の日中活動及び社会参加に寄与する。

減額理由

障害者通所施設交通費の利用者見込の減額による

事業の内容

○需用費

- ・ 消耗品費 福祉タクシー利用券用紙代

○扶助費

- ・ 障害者通所施設交通費助成費 3,202千円
(平均助成額×73件他新規5件)
- ・ 福祉タクシー利用助成費 (協力機関 83社) 2,510千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	障害者基本計画策定事業費						予算書P.	127
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	障がい福祉課	

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		0	175	2,094	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	1報酬	251		
	県支出金	0	0	0	11役務費	97		
	市 債	0	0	0	12委託料	1,746		
	その他	0	0	0				
一般財源		0	175	2,094				
対前年度比 (増減額)			175	1,919				
対前年度比 (増減率)			皆増	1096.6%				
決算額		0						
							合計	2,094

事業の概要・内容

事業の概要

「第6期八街市障がい者福祉計画」「第2期八街市障がい児福祉計画」が令和5年度に期間満了となるため、次期計画を策定することにより、障がい者（児）に対し、障害福祉サービス提供等の基盤整備を図る。令和4年度から令和5年度の2か年かけて策定予定であり、令和4年度中に障がい者へのアンケートと会議1回実施予定である。

増額の理由

令和2年度に八街市障がい者基本計画（計画期間6年）・第6期八街市障がい者福祉計画・第2期八街市障がい児福祉計画（ともに計画期間3年）を策定し、令和4年度から令和5年度の2か年で次期計画を策定予定である。

事業の内容

○報酬

・障がい者施策推進協議会 会長1名、委員24名 2回分 252千円

○役務費

・障がい者施策推進協議会時 手話通訳、要約筆記 2回分 98千円

○委託料（国等による障害者就労施設等からの物品等の調達の推進等に関する法律の活用による）

・策定業務委託料 1,746千円

委託先 社会福祉法人 光明会

委託内容 アンケート調査一式 2500部

計画及び概要版印刷（各200冊）

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	障がい者就労支援事業所管理費						予算書P.	127
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 4 目	事業種別	継続	担当課等	障がい福祉課	

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		383	383	889	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	13使用料及び賃借料	383		
	県支出金	0	0	0	14工事請負費	506		
	市 債	0	0	0				
	その他	383	383	383				
一般財源		0	0	506				
対前年度比(増減額)			0	506				
対前年度比(増減率)			0.0%	132.1%				
決算額		2,196						
							合計	889

事業の概要・内容

事業の概要

障がい者就労支援事業所を円滑に運営することにより、主に精神障害者の福祉的就労支援を図る。運営は指定管理者に委託している。指定管理期間R2. 4. 1～R10. 3. 31

増額理由 玄関屋根に修繕が生じたため増額

事業の内容

○使用料及び賃借料

- ・用地賃借料 貸主2人
総土地面積 2,392.8㎡
契約 (H25. 10. 1～R15. 9. 30)

○工事請負費

- ・施設維持管理工事
玄関屋根修繕工事一式

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	高齢者福祉諸費					予算書P.	128
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 5 目	事業種別	継続	担当課等	高齢者福祉課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		156	54	348	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	1報酬	227		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ②燃料費	9		
	市 債	0	0	0	10需用費 ⑥修繕料	83		
	その他	0	0	0	11役務費	20		
一般財源		156	54	348	26公課費	9		
対前年度比 (増減額)		△	102	294				
対前年度比 (増減率)		△	65.4%	544.4%				
決算額		118	△	△				
							合計	348

事業の概要・内容

事業の概要

- ・ 高齢者福祉業務に使用する公用車の管理。
- ・ 令和6年度から令和8年度までを計画年度とする高齢者福祉計画を策定する。

増減の理由

3年に1度の高齢者福祉計画の策定年度にあたり、計画策定審議会委員報酬を計上したことによる増額。

事業の内容

- 報酬 高齢者福祉計画策定審議会委員 15名分（3回開催）
- 需用費
 - ・ 燃料費 公用車ガソリン代
 - ・ 修繕料 公用車修繕料（車検）
- 役務費
 - ・ 保険料 公用車自賠責保険（車検）
- 公課費 公用車重量税（車検）

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	老人ホーム入所援護対策費					予算書P.	128
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 5 目	事業種別	継続	担当課等	高齢者福祉課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		21,939	17,656	20,657	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	1報酬	40		
	県支出金	0	0	0	12委託料	20,617		
	市 債	0	0	0				
	その他	4,896	3,975	4,197				
一般財源		17,043	13,681	16,460				
対前年度比 (増減額)		/	△4,283	3,001				
対前年度比 (増減率)		/	△19.5%	17.0%				
決算額		17,337	/	/				
							合計	20,657

事業の概要・内容

事業の概要

環境上の理由及び経済上の理由により、居宅において養護を受けることが困難な者を養護老人ホーム等へ入所措置するもの。

増減の理由

養護老人ホーム入所費用の増額による。

事業の内容

- 報酬 入所判定委員会委員 4名分 (2回開催)
- 委託料 養護老人ホーム入所費用 8名分 (入所中) 1名分 (増加見込み分)

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	在宅老人援護対策費					予算書P.	129
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 5 目	事業種別	継続	担当課等	高齢者福祉課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
					節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
予算額		50,651	48,701	39,275				
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	99		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ④印刷製本費	115		
	市 債	0	0	0	11役務費	48		
	その他	1,320	1,003	1,103	12委託料	20,443		
一般財源		49,331	47,698	38,172	18負担金補助及び 交付金	72		
対前年度比 (増減額)		△	△1,950	△9,426	19扶助費	18,498		
対前年度比 (増減率)		△	△3.8%	△19.4%				
決算額		46,106	△	△				
							合計	39,275

事業の概要・内容

事業の概要

- ・緊急通報装置設置管理：高齢者のみの世帯に急病等の緊急時に容易に通報できる装置の設置管理。
- ・ひとり暮らし高齢者等訪問：安否確認や孤立化防止を目的に月1回程度高齢者宅を訪問。
- ・高齢者外出支援タクシー利用助成事業：免許を所持していない高齢者のタクシー運賃の一部を助成
- ・はり、きゅう、マッサージ等施設利用助成事業：あん摩、はり、きゅう等施術費用の一部を助成。
- ・2市1町SOSネットワーク：佐倉市、酒々井町と合同で徘徊高齢者情報のファックス一斉送信、番号入りステッカーの交付、位置探索装置の初期費用助成等を実施。
- ・避難行動要支援者名簿・避難支援個別計画の作成：同意を得た要介護者等を名簿登録して平常時から民生委員等と共有し、災害避難時の支援につなげる事業。

増減の理由

令和5年9月で高齢者外出支援タクシー利用助成事業が廃止されることに伴う費用の減額による。

事業の内容

- 需用費
 - ・消耗品費 外出支援タクシーおよび、はり、きゅう、マッサージ利用助成券等用紙代
 - ・印刷製本費 避難行動要支援者登録用封筒印刷
- 役務費
 - ・通信運搬費 避難行動要支援者登録後納郵便料
- 委託料
 - ・ひとり暮らし等高齢者訪問業務 940千円
 - ・緊急通報装置設置管理業務 19,503千円
- 負担金補助及び交付金
 - ・2市1町SOSネットワーク連絡協議会負担金
- 扶助費
 - ・はり、きゅう、マッサージ等施設利用助成事業 4,498千円
 - ・高齢者外出支援タクシー利用助成費 14,000千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	敬老事業費					予算書P.	130
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 5 目	事業種別	継続	担当課等	高齢者福祉課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		7,415	9,588	2,349	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	7報償費	1,100		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	88		
	市 債	0	0	0	10需用費 ④印刷製本費	48		
	その他	12	1	2	11役務費	1,113		
一般財源		7,403	9,587	2,347				
対前年度比 (増減額)		△	2,173	△7,239				
対前年度比 (増減率)		△	29.3%	△75.5%				
決算額		13,406	△	△				
							合計	2,349

事業の概要・内容

事業の概要

- ・ 満100歳を迎えた高齢者に祝金を支給する事業。
- ・ 多年に社会の進展に寄与してきた75歳以上の高齢者に敬老の意を表し祝品等を贈る事業。

増減の理由

敬老祝品費用の減額による。

事業の内容

- 報償費 ・ 百歳高齢者祝金 22名分（転入見込み2名分を含む）
- 需用費 ・ 消耗品費 敬老祝品発送封筒、ラベル、アンケート用はがき等
- ・ 印刷製本費 ポストカード印刷費用、百歳高齢者写真代
- 役務費 ・ 通信運搬費 祝品送料、アンケート返送用料金受取人払費用

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	高齢者生きがい対策事業費					予算書P.	130
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 5 目	事業種別	継続	担当課等	高齢者福祉課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		1,476	1,476	1,373	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	18負担金補助及び交付金	1,373		
	県支出金	792	792	761				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		684	684	612				
対前年度比 (増減額)		/	0	△103				
対前年度比 (増減率)		/	0.0%	△7.0%				
決算額		1,417	/	/				
							合計	1,373

事業の概要・内容

事業の概要

市シニアクラブ連合会の活動費を補助する等、高齢者の社会参加や、生きがい・健康づくりを支援をする事業。

増減の理由

会員数減少による減額による。

事業の内容

○負担金補助及び交付金

- ・ 負担金 千葉県老人クラブ連合会負担金 180千円
- 印旛地区高齢者クラブ連合会負担金 50千円
- ・ 補助金 市シニアクラブ活動補助金 1,143千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	後期高齢者医療事業費					予算書P.	130
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 5 目	事業種別	継続	担当課等	国保年金課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		596,212	630,540	650,208	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	18負担金補助及び交付金	650,208		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		596,212	630,540	650,208				
対前年度比 (増減額)		/	34,328	19,668				
対前年度比 (増減率)		/	5.8%	3.1%				
決算額		591,068	/	/				
							合計	650,208

事業の概要・内容

【事業の概要】

高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、後期高齢者医療被保険者にかかる療養給付費等の一部を県下市町村が負担し、後期高齢者医療制度の安定を図る。

【増減理由】

後期高齢者人数の増加による。

【事業の内容】

○負担金補助金及び交付金

- ・後期高齢者医療広域連合負担金 34,099千円
- ・後期高齢者医療市町村定率負担金 616,109千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	後期高齢者医療特別会計繰出金					予算書P.	131
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 5 目	事業種別	継続	担当課等	国保年金課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		160,837	169,910	177,616	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	27繰出金	177,616		
	県支出金	116,406	122,859	128,582				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		44,431	47,051	49,034				
対前年度比 (増減額)		△	9,073	7,706				
対前年度比 (増減率)		△	5.6%	4.5%				
決算額		156,837	△	△				
							合計	177,616

事業の概要・内容

【事業の概要】

後期高齢者医療における事務経費等市負担分、低所得者の保険料の軽減分を高齢者の医療の確保に関する法律に基づいて一般会計から後期高齢者医療特別会計へ繰り出し、後期高齢者医療会計の安定を図る。

【増減理由】

後期高齢者人数の増加による。

【事業の内容】

○負担金補助金及び交付金

- ・事務費繰出金 6,173千円
- ・保険基盤安定繰出金 171,443千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	高齢者の保健・介護予防一体的実施事業					予算書P.	131
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 5 目	事業種別	継続	担当課等	国保年金課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		0	3,387	3,779	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	20		
	県支出金	0	0	0	11役務費	52		
	市 債	0	0	0	12委託料	3,707		
	その他	0	3,387	3,779				
一般財源		0	0	0				
対前年度比 (増減額)		/	3,387	392				
対前年度比 (増減率)		/	皆増	11.6%				
決算額		0	/	/				
							合計	3,779

事業の概要・内容

【事業の概要】

後期高齢者の保健事業は後期高齢者広域連合が主体で、医療費適正化を主眼として行われてきたが、介護予防については市町村が主体で行われているため、健康状態や生活機能の問題に一体的に対応できていないという課題があった。

この課題について、広域連合からの委託という形で、市が主体となって保健事業と介護予防事業を連携させた個人の心身の特性に応じた指導を行う。

【事業の内容】

○委託料

糖尿病性腎症重症化予防に係る受診勧奨、面接指導及び講演会等開催委託 3,707千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	介護予防・生活支援総合事業費					予算書P.	131
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 5 目	事業種別	新規	担当課等	高齢者福祉課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3年度	4年度	5年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		0	0	1,134	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	12委託料	1,134		
	県支出金	0	0	0				
	市債	0	0	0				
	その他	0	0	1,134				
一般財源		0	0	0				
対前年度比(増減額)			0	1,134				
対前年度比(増減率)			0.0%	皆増				
決算額		0						
							合計	1,134

事業の概要・内容

事業の概要

介護予防・日常生活支援総合事業の体制構築支援業務を委託し、通所型サービスC事業に関する自立支援及び介護予防に効果的な支援をするための提案や研修を実施することで、総合事業の推進を図る。

事業の内容

○委託料

介護予防生活支援総合事業研修業務

- ・研修内容の提案、相談、打ち合わせ（12回）
- ・通所型サービスC事業等の評価に関する助言
- ・研修会の開催（11回）講師4名

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	老人福祉センター管理運営費					予算書P.	131
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 6 目	事業種別	継続	担当課等	高齢者福祉課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		31,623	31,941	33,786	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	11 役務費	56		
	県支出金	0	0	0	12 委託料	33,655		
	市 債	0	0	0	13 使用料及び賃借料	75		
	その他	0	0	0				
一般財源		31,623	31,941	33,786				
対前年度比 (増減額)		△	318	1,845				
対前年度比 (増減率)		△	1.0%	5.8%				
決算額		31,602	△	△				
							合計	33,786

事業の概要・内容

事業の概要

主に60歳以上の住民が対象で、シニアクラブ連合会、各シニアクラブをはじめ各種サークルに対して活動の場の提供や事業を実施している老人福祉施設の管理。

増減の理由

老人福祉センターの管理運営にかかる指定管理委託料の増額による。

事業の内容

- 役務費 ・ 保険料 送迎マイクロバス任意保険料
- 委託料 ・ 警備業務 118千円
- ・ 指定管理業務 33,537千円
- 使用料及び賃借料
- ・ 送迎マイクロバス賃借料

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	老人憩いの家管理運営費					予算書P.	132
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 6 目	事業種別	継続	担当課等	高齢者福祉課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		4,480	4,480	5,455	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ⑥修繕料	50		
	県支出金	0	0	0	12委託料	5,305		
	市 債	0	0	0	14工事請負費	100		
	その他	0	0	0				
一般財源		4,480	4,480	5,455				
対前年度比 (増減額)		/	0	975				
対前年度比 (増減率)		/	0.0%	21.8%				
決算額		4,579	/	/				
							合計	5,455

事業の概要・内容

事業の概要

主に60歳以上の住民が対象で、シニアクラブ連合会、各シニアクラブをはじめ各種サークルに対して活動の場の提供をしている施設の管理。

増減の理由

老人憩いの家管理運営にかかる指定管理委託料の増額による。

事業の内容

- 需用費 ・ 修繕料 施設修繕費
- 委託料 ・ 警備業務 118千円
- ・ 指定管理業務 5,187千円
- 工事請負費
- ・ ISDN回線変更工事 ALSOKガードシステム機種変更工事

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	介護保険特別会計繰出金					予算書P.	132
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 7 目	事業種別	継続	担当課等	高齢者福祉課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		724,960	740,148	760,820	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	35,247	37,426	38,646	27繰出金	760,820		
	県支出金	17,623	18,713	19,323				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		672,090	684,009	702,851				
対前年度比 (増減額)		△	15,188	20,672				
対前年度比 (増減率)		△	2.1%	2.8%				
決算額		728,423	△	△				
							合計	760,820

事業の概要・内容

事業の概要

介護給付費及び地域支援事業費のうち、介護保険法の規定のより市が負担すべき額と市が全額負担すべき一般事務経費を介護保険特別会計へ繰り出しを行う。

増額理由

高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定業務、介護保険事業計画策定業務に係るアンケート郵送代及び介護給付費繰出金等の増額による。

事業の内容

○繰出金

・ 介護給付費	5 8 4 , 5 8 7 千円
・ 地域支援事業（介護予防・日常生活支援総合事業）	1 3 , 8 7 6 千円
・ 地域支援事業（包括的支援事業）	1 0 , 7 3 1 千円
・ 地域支援事業（社会保障充実分）	6 6 4 千円
・ 事務費等繰出金	7 3 , 6 7 1 千円
・ 低所得者介護保険料軽減負担金（国県負担分）	5 7 , 9 6 9 千円
・ 低所得者介護保険料軽減負担金（市負担分）	1 9 , 3 2 2 千円
	7 6 0 , 8 2 0 千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	介護保険事業費					予算書P.	132
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 7 目	事業種別	継続	担当課等	高齢者福祉課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		1,344	2,084	2,500	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	12委託料	2,500		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		1,344	2,084	2,500				
対前年度比 (増減額)		/	740	416				
対前年度比 (増減率)		/	55.1%	20.0%				
決算額		1,926	/	/				
							合計	2,500

事業の概要・内容

事業の概要

市直営の地域包括支援センターが介護予防支援要業務（要支援認定者における介護保険サービス等の利用調整及び給付管理業務）を居宅介護支援事業所に委託するもの。

増減の理由

委託件数の増加による増額。

事業の内容

○委託料 ・ 介護予防支援業務
 $190,223.3円 \times 12か月 \times 1.0145$ 2,315,779円
 $4年度上半期実績平均 \times 12か月 \times 高齢者人口伸び率1.45\%$
 $3,063円 \times 5件 \times 12か月$ 183,780円
 初回・委託連携加算 × 見込件数 × 12か月
(予算計上額 2,500千円)

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	国民健康保険特別会計繰出金					予算書P.	133
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 8 目	事業種別	継続	担当課等	国保年金課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		553,639	560,970	553,114	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	84,053	86,926	85,787	27繰出金	553,114		
	県支出金	276,155	279,244	276,846				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		193,431	194,800	190,481				
対前年度比 (増減額)		△	7,331	△7,856				
対前年度比 (増減率)		△	1.3%	△1.4%				
決算額		547,038	△	△				
							合計	553,114

事業の概要・内容

- ・国民健康保険制度の安定維持運営のため、一般会計より国民健康保険特別会計へ繰出を行う。

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
国民健康保険基盤安定繰出金	480,278,170 円	482,675,000 円	478,826,000 円
未就学児均等割保険税繰入金	0 円	5,555,000 円	4,687,000 円
職員給与等繰出金	32,479,000 円	34,081,080 円	34,189,000 円
出産育児一時金繰出金	22,400,000 円	19,600,000 円	19,333,000 円
国保財政安定化支援事業繰出金	18,481,000 円	19,058,000 円	16,079,000 円
合 計	553,638,170 円	560,969,080 円	553,114,000 円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	国民年金費					予算書P.	133
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 9 目	事業種別	継続	担当課等	国保年金課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		318	397	288	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	271	350	240	7報償費	96		
	県支出金	0	0	0	8旅費	4		
	市 債	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	131		
	その他	0	0	0	11役務費	57		
一般財源		47	47	48				
対前年度比 (増減額)		△	79	△109				
対前年度比 (増減率)		△	24.8%	△27.5%				
決算額		243	△	△				
							合計	288

事業の概要・内容

【事業の概要】

国民年金に関する各種届出の受理・審査・報告等を適切に行うとともに、各種年金制度の周知・広報・相談等を実施することにより、市民の健全な生活の維持・向上を図る。

【増減理由】

年金生活者支援給付金に関するシステム改修に要する経費が皆減となったことによる。

【事業の内容】

○報償費 8,000円/回×12ヶ月

○消耗品費 参考図書、配布用パンフレット購入等

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	児童福祉総務費					予算書P.	135
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	子育て支援課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		672	2,779	4,049	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	742	1,114	1報酬	227		
	県支出金	0	742	1,114	8旅費	19		
	市債	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	36		
	その他	0	0	0	10需用費 ②燃料費	66		
一般財源		672	1,295	1,821	10需用費 ④印刷製本費	352		
対前年度比 (増減額)		△	2,107	1,270	13使用料及び賃借料	3,344		
対前年度比 (増減率)		△	313.5%	45.7%	18負担金補助及び交付金	5		
決算額		28,790	△	△				
							合計	4,049

事業の概要・内容

事業の概要

児童の心身の健全な育成を図るため児童の相談等を行い、家庭児童福祉の向上を図る。

増額理由

児童虐待の未然防止、再発防止の迅速かつ適切な対応や、虐待児童と家庭への総合的な支援を行うことを目的に、令和4年度より児童家庭相談システムを導入したため。

事業の内容

○報酬

・子ども子育て会議委員 委員長 5,500円 * 1人 * 会議3回分

○旅費

委員 5,000円 * 14人 * 会議3回分

・職員研修 18,900円

○需用費

・消耗品費 35,400円 事務用車両ガソリン代 65,667円 印刷製本費 352,000円

○使用料及び賃借料

・児童家庭相談システム賃借料 児童家庭相談システム ソフトウェア・ハードウェア一式
令和5年度 リース278,590円 * 12ヶ月

債務負担行為設定あり 補助率：国1/3上限1,000千円 県1/3上限1,000千円 市1/3

○負担金補助及び交付金

・県母子自立支援員・婦人相談員連絡協議会負担金 5,000 * 1名

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	ファミリーサポートセンター事業費					予算書P.	135
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	子育て支援課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3年度	4年度	5年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		615	505	506	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	205	134	132	7報償費	100		
	県支出金	205	134	132	10需用費 ①消耗品費	120		
	市債	0	0	0	10需用費 ④印刷製本費	47		
	その他	0	0	0	11役務費	184		
一般財源		205	237	242	18負担金補助及び 交付金	55		
対前年度比 (増減額)			△110	1				
対前年度比 (増減率)			△17.9%	0.2%				
決算額		256						
							合計	506

事業の概要・内容

事業の概要

乳幼児や小学生の児童を有する子育て中の労働者や主婦等を会員として、児童の預かり援助を行いたい者と当該援助を受けたい者との相互援助活動に関する連絡、調整を行い、地域における育児の相互援助の推進を図る。

事業の内容

○報償費

・ 研修研究費 20,000円 提供会員研修講師謝礼金 80,000円

○需用費

・ 消耗品費 20,000円

新型コロナウイルス感染症対策消耗品費 100,000円 補助率 国1/3 県1/3

・ 印刷製本費 活動報告書 46,200円

○役務費

・ 保険料 依頼児童傷害保険6名 * 12,200円 = 73,200円

提供会員傷害保険6名 * 15,840円 = 95,040円

賠償責任保険 13,000円

お見舞金制度加入 1,000円

研修・会合傷害保険 20円 * 50名 = 1,000円

○負担金及び交付金

・ ファミリーサポートネットワーク事業参加費 55,000円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	子育て短期支援事業費					予算書P.	136
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	子育て支援課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		94	94	61	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	31	31	20	12委託料	61		
	県支出金	31	31	20				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		32	32	21				
対前年度比 (増減額)		/	0	△33				
対前年度比 (増減率)		/	0.0%	△35.1%				
決算額		0	/	/				
							合計	61

事業の概要・内容

事業の概要

保護者の疾病、疲労その他の身体上もしくは精神上または環境上の理由により、家庭において児童を養育することが一時的に困難となった場合に、児童養護施設等において、一定期間、養育・保護を行うことにより、これらの児童及びその家庭の福祉の向上を図る。

減額理由

利用実績がなく、2歳児の利用も見込めないため

事業の内容

○委託料

・子育て短期支援事業委託料 60,550円

2歳未満児 8,650円 * 7日 = 60,550円

補助率 国1/3 県1/3

広報、ホームページで市民周知しているにもかかわらず、令和3年度の実績なし。

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	病後児保育事業費					予算書P.	136
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	子育て支援課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		4,712	5,269	4,234	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	1,570	1,756	1,414	12委託料	4,234		
	県支出金	1,570	1,756	1,414				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		1,572	1,757	1,406				
対前年度比 (増減額)		△	557	△1,035				
対前年度比 (増減率)		△	11.8%	△19.6%				
決算額		4,166	△	△				
							合計	4,234

事業の概要・内容

事業の概要

保護者の就労等により、子どもが病気の際に自宅での保育が困難な場合に、児童が病気「回復期」であり、かつ、集団での保育が困難な期間において、当該児童を専用施設で一時的に保育することで、安心して子育てができる環境を整備し、もって児童の福祉の向上を図る。

減額理由

委託料を見直したため

事業の内容

○委託料

病児保育事業費 4,196,000円（研修参加費加算30,000円含む）

病児保育事業費（低所得者減免分） 37,500円

補助率 国1/3 県1/3

令和3年度の利用実績はなかったが、令和4年度は2名利用あり。

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	子育てのための施設等利用給付事業費					予算書P.	136
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	子育て支援課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		24,352	21,945	13,048	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	12,219	10,999	6,553	18負担金補助及び交付金	13,048		
	県支出金	6,109	5,500	3,276				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		6,024	5,446	3,219				
対前年度比 (増減額)		△	△2,407	△8,897				
対前年度比 (増減率)		△	△9.9%	△40.5%				
決算額		10,296	△	△				
							合計	13,048

事業の概要・内容

事業の概要

幼児教育・保育の無償化により、幼児期の教育及び保育等を行う施設等の利用に係る、子育て世帯の経済的負担の軽減を図る。

減額理由

該当園児数の減少による

事業の内容

- 預かり保育事業 見込数： 828人/年
- 一時預かり事業 見込数： 60人/年
- 認可外保育施設利用給付事業 見込数： 180人/年
 - 3歳以上 見込数： 24人/年
 - 3歳未満
- 病後児保育事業 見込数： 15人/年
- ファミリーサポートセンター事業 見込数： 72人/年

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	子ども家庭総合支援拠点整備事業費					予算書P.	136
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	子育て支援課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		0	1,125	429	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	562	178	10需用費 ①消耗品費	120		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ④印刷製本費	231		
	市 債	0	0	0	11役務費	78		
	その他	0	0	0				
一般財源		0	563	251				
対前年度比 (増減額)		/	1,125	△696				
対前年度比 (増減率)		/	皆増	△61.9%				
決算額		0	/	/				
							合計	429

事業の概要・内容

事業の概要

子どもが心身ともに健やかに育成されるよう、子どもと家庭、妊婦などの福祉に関して、実情把握、情報提供を行い、子どもや家庭に関する相談、調査を行い、必要なサービスに繋げる。
児童虐待の未然防止、再発時の迅速、適切な対応で、虐待児童、家庭への総合的な支援を行う。

減額理由

令和4年度の備品購入費で必要な物品が揃ったため、令和5年度は備品購入費の予算要求をしていない。
令和4年度訪問用携帯通信料を2台計上していたが、1台としたため。

事業の内容

- 需用費 補助率 国1/2
 - ・ 消耗品費 120,000円
 - ・ 印刷製本費（虐待リーフレット） 231,000円
- 役務費 補助率 国1/2
 - ・ 通信運搬費（訪問用携帯通信料1台分） 78,000円

対象者 児童福祉法に定める18歳未満の子どもとその家庭及び妊産婦等

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	児童手当支給費					予算書P.	137
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	子育て支援課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		866,567	817,465	801,111	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	594,691	561,202	550,221	11 役務費	821		
	県支出金	135,427	127,608	125,034	19 扶助費	800,290		
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		136,449	128,655	125,856				
対前年度比 (増減額)		△	△49,102	△16,354				
対前年度比 (増減率)		△	△5.7%	△2.0%				
決算額		820,764	△	△				
							合計	801,111

事業の概要・内容

事業の概要

児童を養育している者に児童手当を支給することにより、家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを目的とする。

減額理由

対象児童は微減傾向にあり、令和 5 年度予算は、令和 4 年度実績額を下回る見込である。

事業内容

○役務費

- ・ 郵送代 821,000円

○扶助費

- ・ 児童手当 800,290,000円

中学 3 年生の卒業月まで支給対象であり、所得制限がある。令和 4 年 6 月分より、所得上限額が設けられ、所得が所得上限額を超過した場合は支給なしとなった。

国庫負担・県負担があるが、補助率は、被用者・非被用者・年齢層により異なる。

児童手当額

支給月 6月・10月・2月	「児童手当受給者」 所得制限限度額未満	「特例給付受給者」 所得制限限度額以上 所得上限限度額未満	所得上限限度額以上
3歳未満	月額 15,000円		
3歳～ 小学生	第 1・2 子	月額 10,000円	支給なし
	第 3 子以降	月額 15,000円	
中学生	月額 10,000円	月額 5,000円 (一律)	

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	母子援護対策費					予算書P.	137
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	子育て支援課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳			
					節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
予算額		57,645	63,906	70,052				
特定財源	国庫支出金	10,838	14,804	12,743	10需用費 ④印刷製本費	19		
	県支出金	22,416	28,021	26,904	11役務費	1,120		
	市 債	0	0	0	12委託料	3,174		
	その他	0	0	0	13使用料及び賃借料	27		
一般財源		24,391	21,081	30,405	19扶助費	65,712		
対前年度比 (増減額)		△	6,261	6,146				
対前年度比 (増減率)		△	10.9%	9.6%				
決算額		52,676	△	△				
							合計	70,052

事業の概要・内容

事業の概要

すべての母子家庭等の児童が、心身ともに健やかに育成され、また母親が健康で文化的な生活を営めるよう、母子福祉の向上を図る。

増額の理由

令和2年11月からひとり親家庭等医療費等助成制度が、償還払いから現物給付に変更になった。それに伴い、本人負担額が、1,000円から300円または無料となった。ひとり親世帯については微減傾向にあり、令和4年度の受給券利用者が増加したことに伴い、令和5年度を算出した。

事業の内容

○役務費

・審査支払手数料 1,119,045円

○委託料

・母子生活支援施設入所委託料 528,919円*6ヶ月*1世帯(2人)≒3,173,517円 国負担1/2県負担1/4

○使用料及び賃借料

・一時保護施設使用料 3回*8,000円*1.10=26,400円

○扶助費

・ひとり親家庭等医療費 50,245,913円 県補助率1/2

・助産措置費 573,422円*3件=1,720,266円

・自立支援教育訓練給付金 上限800,000円*3件=2,400,000円 国補助率3/4

・高等職業訓練促進給付金 100,000円*12*8件=9,600,000円 国補助率3/4

(修学最終年度4万円加算) 140,000円*12月*1件=1,680,000円

・高等職業訓練修了支援給付金 50,000円*1件=50,000円 国補助率3/4

・配偶者暴力被害者緊急避難支援費 5,000円*3人=15,000円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	児童扶養手当支給費					予算書P.	138
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	子育て支援課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		336,041	304,415	302,952	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	111,972	104,245	100,936	7報償費	18		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	4		
	市債	0	0	0	10需用費 ④印刷製本費	121		
	その他	0	0	0	19扶助費	302,809		
一般財源		224,069	200,170	202,016				
対前年度比 (増減額)		△	△31,626	△1,463				
対前年度比 (増減率)		△	△9.4%	△0.5%				
決算額		305,188	△	△				
							合計	302,952

事業の概要・内容

事業の概要

父母の離婚等により、父親または母親のいずれかが児童を養育している母子家庭等に児童扶養手当を支給し、生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進を図る。

減額理由

少子化により対象児童は、微減傾向にある。ひとり親世帯の全体の世帯を占める割合は増加しているかもしれないが、児童扶養手当受給世帯は減少している。令和5年度予算は、令和4年度の実績額を下回る見込みである。

事業内容

- 報償費
 - ・障がい認定医謝礼 18,000円 × 1 件
- 需要費
 - ・児童扶養手当パンフレット 1,000部 121,000円
- 扶助費
 - ・児童扶養手当 302,808,851円 国補助率1/3

手当の支払い 奇数月

手当額 全部支給 43,070円 一部支給 43,060円～10,160円 第2子以降加算あり
所得により、支給制限があります。

対象児童は、0歳～18歳。障がいがある場合は、20歳の誕生日の前日の属する月まで。

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	児童クラブ管理運営費					予算書P.	138
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 4 目	事業種別	継続	担当課等	子育て支援課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
					節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
予算額		102,672	100,426	122,187				
特定財源	国庫支出金	24,495	21,353	27,295	10需用費 ①消耗品費	10		
	県支出金	20,995	22,389	27,295	10需用費 ④印刷製本費	83		
	市 債	0	0	0	10需用費 ⑥修繕料	100		
	その他	33,848	35,551	39,580	11役務費	106		
一般財源		23,334	21,133	28,017	12委託料	121,313		
対前年度比 (増減額)		△	△2,246	21,761	13使用料及び賃借料	575		
対前年度比 (増減率)		△	△2.2%	21.7%				
決算額		95,689						
合計								122,187

事業の概要・内容

事業の概要

昼間保護者のいない家庭の小学校就学児童に対し、育成、指導、遊びによる発達の助長などに係るサービスを行い、もって児童の健全育成を図る。また、児童クラブの施設等を管理し、児童福祉の向上を図る。

増額理由

令和4年度に2箇所の児童クラブを増設した事及び、支援員の処遇改善事業費計上による委託料の増

事業の内容

○需用費

・ 消耗品費 10,000円 収納システム帳票印刷 82,995円 施設修繕料 100,000円

○役務費

・ 口座振替銀行手数料 500世帯 * 12ヶ月 * 10円 * 1.1(千葉銀行) = 66,000円
 500世帯 * 12ヶ月 * 6円 * 1.1(千葉銀コンピュータサービス) = 39,600円

○委託料

・ 児童クラブ管理運営業務【社会福祉協議会に委託】

事業費 11,004,400円
 事務費 4,725,000円
 人件費 98,046,783円
 合計 113,776,183円

放課後児童支援員等処遇改善臨時特例事業 6,150,800円

新型コロナウイルス感染症対策事業分 1,386,000円 補助率 国1/3、県1/3

○使用料及び賃借料

・ 元北児童クラブ土地賃借料 158,560円
 ・ AED賃借料7カ所 * 4,500円 * 12ヶ月 * 1.10 = 415,800円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	おやこサロン運営事業費					予算書P.	139
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 4 目	事業種別	継続	担当課等	子育て支援課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		52	52	52	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	52		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		52	52	52				
対前年度比 (増減額)		/	0	0				
対前年度比 (増減率)		/	0.0%	0.0%				
決算額		44	/	/				
							合計	52

事業の概要・内容

事業の概要

妊娠・出産、子育て中の親が抱く悩みや不安を気軽に相談する場所、また、同じ子育て中の親子との交流の場所を提供し、子育てしやすい環境を整備することにより、子育て親子を応援することを目的とする。

事業の内容

需用費 消耗品 52,000円

平成28年から総合福祉センター3階で運営してきたが、コロナワクチン対策チームが部屋を利用することが決まり、令和3年2月から朝陽幼稚園内の余裕教室で運営している。

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	児童館整備事業費					予算書P.	139
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 4 目	事業種別	新規	担当課等	子育て支援課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		0	0	873	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	14工事請負費	873		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	873				
一般財源		0	0	0				
対前年度比 (増減額)		/	0	873				
対前年度比 (増減率)		/	0.0%	皆増				
決算額		1,670	/	/				
							合計	873

事業の概要・内容

事業の概要

児童館は、18歳未満のすべての子どもを対象とし、遊び及び生活の援助と地域における子育て支援を行い、子どもを心身ともに健やかに育成することを目的とする。
児童館の非常用発電機浸水防止対策のための設備維持管理工事を行う。

増額理由

改修工事が必要なため。

事業の内容

○工事請負費

- ・非常用発電機屋根設置工事 542,300円
- ・発電機改修工事（浸水防止対策）330,000円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	児童館管理運営費					予算書P.	139
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 4 目	事業種別	継続	担当課等	子育て支援課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
					節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
予算額		29,142	29,152	34,122				
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ⑥修繕料	100		
	県支出金	0	0	0	12委託料	33,691		
	市 債	0	0	0	13使用料及び賃借料	321		
	その他	0	0	0	15原材料費	10		
一般財源		29,142	29,152	34,122				
対前年度比 (増減額)		△	10	4,970				
対前年度比 (増減率)		△	0.0%	17.0%				
決算額		29,439	△	△				
合計								34,122

事業の概要・内容

事業の概要

児童館は子育てにかかわるすべての人が、集い、学び、相談の場として活用してもらう場所を提供する。

増額理由

利用者数増加や要支援児童等の対応による人件費 1 名分増と、物価高騰による光熱水費増による指定管理料を増額。

事業の内容

- 需要費
 - ・ 施設修繕料 100,000円
- 委託料
 - ・ 児童館指定管理料 人件費26,616,768円＋事業費7,073,389円＝33,690,157円
 指定管理期間は 令和3年4月1日から令和6年3月31日
 指定管理業者は八街市社会福祉協議会
- 使用料及び賃借料
 - ・ 児童館等駐車場 320,112円
- 原材料費 児童館等駐車場維持管理用砂利 700円×1.10×12トン＝9,240円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	保育行政総務費					予算書P.	140
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 5 目	事業種別	継続	担当課等	子育て支援課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
					節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
予算額		129	444	448				
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	56		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ②燃料費	69		
	市 債	0	0	0	10需用費 ④印刷製本費	230		
	その他	0	0	0	10需用費 ⑥修繕料	25		
一般財源		129	444	448	11役務費	68		
対前年度比 (増減額)		/	315	4				
対前年度比 (増減率)		/	244.2%	0.9%				
決算額		109	/	/				
							合計	448

事業の概要・内容

事業の概要

保育行政を円滑に行うための事務的経費を一括計上することにより、効率的に児童福祉の向上を図る。

事業の内容

○ 需用費

- ・ 消耗品
- ・ 燃料費
- ・ 印刷製本費
口座振替依頼書、不能通知書、窓口用納付書
- ・ 修繕料

○ 役務費

- ・ 手数料
口座振替手数料
基本料金及び従量料金 見込数：4,200件/年

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	保育園管理費					予算書P.	140
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 5 目	事業種別	継続	担当課等	子育て支援課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
					節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
予算額		107,134	99,034	99,958				
特定財源	国庫支出金	6,530	3,918	3,879	1報酬	986	18負担金補助及び交付金	634
	県支出金	1,530	2,418	2,379	8旅費	32		
	市債	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	6,192		
	その他	10,948	11,085	10,436	10需用費 ⑥修繕料	3,000		
一般財源		88,126	81,613	83,264	11役務費	69,293		
対前年度比 (増減額)		△	8,100	924	12委託料	9,503		
対前年度比 (増減率)		△	7.6%	0.9%	13使用料及び賃借料	5,110		
決算額		81,398	△	△	15原材料費	288		
					17備品購入費	4,920		
							合計	99,958

事業の概要・内容

事業の概要

市立保育園の保育業務に必要な環境整備等を充実することにより、児童福祉の向上を図る。

減額理由

乳幼児用おむつ入れ賃借料による増額。

事業の内容

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 報酬 <ul style="list-style-type: none"> ・ 保育園医・歯科医 各6名 ○ 旅費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 職員研修 ○ 需用費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 消耗品 <ul style="list-style-type: none"> うち、新型コロナウイルス感染症対策 通常保育分 4,500千円 一時預かり等 1,200千円 ・ 修繕料 ○ 役務費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 手数料 69,280千円 ・ 保険料 13千円 一時預かり・子育て支援センター損害保険料 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 委託料 <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設維持、管理、点検業務 ○ 使用料及び賃借料 <ul style="list-style-type: none"> ・ 駐車場賃借料 570千円 ・ その他賃借料等 4,540千円 ○ 原材料費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 各保育園(6園)補修用原材料 ○ 備品購入費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 各保育園(6園)用備品 ○ 負担金補助及び交付金 <ul style="list-style-type: none"> ・ 各保育協議会等負担金 |
|--|--|

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	八街保育園運営費					予算書P.	143
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 5 目	事業種別	継続	担当課等	子育て支援課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		16,667	17,563	19,816	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	8旅費	32		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	1,367		
	市 債	0	0	0	10需用費 ②燃料費	222		
	その他	9,247	9,454	9,945	10需用費 ⑤光熱水費	4,465		
一般財源		7,420	8,109	9,871	10需用費 ⑥修繕料	60		
対前年度比 (増減額)		△	896	2,253	10需用費 ⑦賄材料費	13,138		
対前年度比 (増減率)		△	5.4%	12.8%	11役務費	283		
決算額		16,147	△	△	13使用料及び賃借料	114		
					17備品購入費	135		
							合計	19,816

事業の概要・内容

事業の概要

保護者に代わって児童の保育を実施し、児童の心身の健全な発達を図るため、保育園の管理運営を行い、児童福祉の向上を図る。

増額理由

原油価格や電気ガス料金を含む物価高騰の影響による燃料費、光熱水費及び賄材料費の増額。

事業の内容

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 旅費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 保育士等研修 ○ 需用費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 消耗品 ・ 燃料費
暖房用白灯油 ・ 光熱水費
電気、瓦斯、上下水道各種料金 ・ 修繕料 ・ 賄材料費
3歳児未満 720人/年
3歳児以上 1,358人/年
職員・その他（実習生・検食等） | <ul style="list-style-type: none"> ○ 役務費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 通信運搬費 ・ 手数料
楽器調律、包丁研ぎ等 ○ 使用料及び賃借料 <ul style="list-style-type: none"> ・ 複写機使用料 ○ 備品購入費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設管理用備品 |
|--|--|

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	実住保育園運営費					予算書P.	143
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 5 目	事業種別	継続	担当課等	子育て支援課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		14,109	14,961	16,445	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	56	56	54	8 旅費	25		
	県支出金	56	56	54	10 需用費 ① 消耗品費	1,174		
	市 債	0	0	0	10 需用費 ② 燃料費	102		
	その他	7,872	7,584	8,035	10 需用費 ⑤ 光熱水費	3,732		
一般財源		6,125	7,265	8,302	10 需用費 ⑥ 修繕料	60		
対前年度比 (増減額)		△	852	1,484	10 需用費 ⑦ 賄材料費	10,787		
対前年度比 (増減率)		△	6.0%	9.9%	11 役務費	284		
決算額		13,966	△	△	13 使用料及び賃借料	146		
					17 備品購入費	135		
							合計	16,445

事業の概要・内容

事業の概要

保護者に代わって児童の保育を実施し、児童の心身の健全な発達を図るため、保育園の管理運営を行い、児童福祉の向上を図る。

増額理由

原油価格や電気ガス料金を含む物価高騰の影響による燃料費、光熱水費及び賄材料費の増額。

事業の内容

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 旅費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 保育士等研修 ○ 需用費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 消耗品 ・ 燃料費
暖房用白灯油 ・ 光熱水費
電気、瓦斯、上下水道各種料金 ・ 修繕料 ・ 賄材料費
3歳児未満 600人/年
3歳児以上 1,080人/年
一時預かり保育
職員・その他（実習生・検食等） | <ul style="list-style-type: none"> ○ 役務費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 通信運搬費 ・ 手数料
楽器調律、包丁研ぎ等 ○ 使用料及び賃借料 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自動車借上料
スーパーカスミ朝日店見学时送迎用 ・ 複写機使用料 ○ 備品購入費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設管理用備品 |
|--|---|

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	朝陽保育園運営費					予算書P.	144
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 5 目	事業種別	継続	担当課等	子育て支援課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		17,895	17,840	20,356	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	52	52	50	8旅費	38		
	県支出金	52	52	50	10需用費 ①消耗品費	1,500		
	市 債	0	0	0	10需用費 ②燃料費	60		
	その他	9,819	10,328	10,672	10需用費 ⑤光熱水費	4,085		
一般財源		7,972	7,408	9,584	10需用費 ⑥修繕料	60		
対前年度比 (増減額)		△	△55	2,516	10需用費 ⑦賄材料費	13,994		
対前年度比 (増減率)		△	△0.3%	14.1%	11役務費	325		
決算額		17,356	△	△	13使用料及び賃借料	154		
					17備品購入費	140		
							合計	20,356

事業の概要・内容

事業の概要

保護者に代わって児童の保育を実施し、児童の心身の健全な発達を図るため、保育園の管理運営を行い、児童福祉の向上を図る。

増額理由

原油価格や電気ガス料金を含む物価高騰の影響による燃料費、光熱水費及び賄材料費の増額。

事業の内容

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 旅費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 保育士等研修
 ○ 需用費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 消耗品 ・ 燃料費
暖房用白灯油 ・ 光熱水費
電気、瓦斯、上水道各種料金 ・ 修繕料 ・ 賄材料費
3歳児未満 677人/年
3歳児以上 1,628人/年
一時預かり保育
職員・その他（実習生・検食等） | <ul style="list-style-type: none"> ○ 役務費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 通信運搬費 ・ 手数料
楽器調律、包丁研ぎ等
 ○ 使用料及び賃借料 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自動車借上料
図書館見学时送迎用 ・ 複写機使用料
 ○ 備品購入費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設管理用備品 |
|---|--|

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	交進保育園運営費					予算書P.	145
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 5 目	事業種別	継続	担当課等	子育て支援課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		11,936	11,932	14,180	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	8旅費	39		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	895		
	市 債	0	0	0	10需用費 ⑤光熱水費	3,083		
	その他	6,563	6,693	7,999	10需用費 ⑥修繕料	60		
一般財源		5,373	5,239	6,181	10需用費 ⑦賄材料費	9,579		
対前年度比 (増減額)		△	△4	2,248	11役務費	283		
対前年度比 (増減率)		△	△0.0%	18.8%	13使用料及び賃借料	106		
決算額		11,300	△	△	17備品購入費	135		
							合計	14,180

事業の概要・内容

事業の概要

保護者に代わって児童の保育を実施し、児童の心身の健全な発達を図るため、保育園の管理運営を行い、児童福祉の向上を図る。

増額理由

原油価格や電気ガス料金を含む物価高騰の影響による燃料費、光熱水費及び賄材料費の増額。

事業の内容

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 旅費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 保育士等研修
 ○ 需用費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 消耗品 ・ 光熱水費
電気、瓦斯、上水道各種料金 ・ 修繕料 ・ 賄材料費
3歳児未満 432人/年
3歳児以上 1,248人/年
職員・その他（実習生・検食等） | <ul style="list-style-type: none"> ○ 役務費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 通信運搬費 ・ 手数料
楽器調律、包丁研ぎ等
 ○ 使用料及び賃借料 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自動車借上料
スーパーカスミ朝日店見学时送迎用 ・ 複写機使用料
 ○ 備品購入費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設管理用備品 |
|---|---|

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	二州第一保育園運営費					予算書P.	145
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 5 目	事業種別	継続	担当課等	子育て支援課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		8,088	8,075	9,207	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	50	51	45	8旅費	37		
	県支出金	50	51	45	10需用費 ①消耗品費	683		
	市 債	0	0	0	10需用費 ⑤光熱水費	2,497		
	その他	3,621	4,102	4,362	10需用費 ⑥修繕料	40		
一般財源		4,367	3,871	4,755	10需用費 ⑦賄材料費	5,484		
対前年度比 (増減額)		△	△13	1,132	11役務費	270		
対前年度比 (増減率)		△	△0.2%	14.0%	13使用料及び賃借料	106		
決算額		7,758	△	△	17備品購入費	90		
							合計	9,207

事業の概要・内容

事業の概要

保護者に代わって児童の保育を実施し、児童の心身の健全な発達を図るため、保育園の管理運営を行い、児童福祉の向上を図る。

増額理由

原油価格や電気ガス料金を含む物価高騰の影響による燃料費、光熱水費及び賄材料費の増額。

事業の内容

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 旅費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 保育士等研修
 ○ 需用費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 消耗品 ・ 光熱水費
電気、瓦斯各種料金 ・ 修繕料 ・ 賄材料費
3歳児未満 252人/年
3歳児以上 588人/年
一時預かり保育
職員・その他（実習生・検食等） | <ul style="list-style-type: none"> ○ 役務費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 通信運搬費 ・ 手数料
楽器調律、包丁研ぎ等
 ○ 使用料及び賃借料 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自動車借上料
図書館見学时送迎用
※ 二州第二保育園と合同で実施 ・ 複写機使用料
 ○ 備品購入費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設管理用備品 |
|---|--|

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	二州第二保育園運営費					予算書P.	146
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 5 目	事業種別	継続	担当課等	子育て支援課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		9,077	9,072	11,195	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	8旅費	60		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	733		
	市 債	0	0	0	10需用費 ⑤光熱水費	4,588		
	その他	3,608	4,102	4,161	10需用費 ⑥修繕料	40		
一般財源		5,469	4,970	7,034	10需用費 ⑦賄材料費	5,352		
対前年度比 (増減額)		△	△5	2,123	11役務費	211		
対前年度比 (増減率)		△	△0.1%	23.4%	13使用料及び賃借料	121		
決算額		9,203	△	△	17備品購入費	90		
							合計	11,195

事業の概要・内容

事業の概要

保護者に代わって児童の保育を実施し、児童の心身の健全な発達を図るため、保育園の管理運営を行い、児童福祉の向上を図る。

増額理由

原油価格や電気ガス料金を含む物価高騰の影響による燃料費、光熱水費及び賄材料費の増額。

事業の内容

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 旅費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 保育士等研修
 ○ 需用費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 消耗品 ・ 光熱水費
電気、瓦斯各種料金 ・ 修繕料 ・ 賄材料費
3歳児未満 252人/年
3歳児以上 588人/年
職員・その他（実習生・検食等） | <ul style="list-style-type: none"> ○ 役務費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 通信運搬費 ・ 手数料
楽器調律、包丁研ぎ等
 ○ 使用料及び賃借料 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自動車借上料
二州小学校交流会時送迎用 ・ 複写機使用料
 ○ 備品購入費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設管理用備品 |
|---|---|

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	子育て支援センター事業費					予算書P.	147
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 5 目	事業種別	継続	担当課等	子育て支援課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		110	79	80	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	28	28	28	8旅費	6		
	県支出金	28	28	28	10需用費 ①消耗品費	39		
	市 債	0	0	0	11役務費	35		
	その他	0	0	0				
一般財源		54	23	24				
対前年度比 (増減額)		△	△31	1				
対前年度比 (増減率)		△	△28.2%	1.3%				
決算額		75	△	△				
							合計	80

事業の概要・内容

事業の概要

地域全体で子育てを支援する基盤を形成し、子育て家庭に対する育児支援を図る。

事業の内容

- 旅費
 - ・ センター職員研修
- 需用費
 - ・ 消耗品
- 役務費
 - ・ 通信運搬費

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	私立保育園運営事業費					予算書P.	147
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 5 目	事業種別	継続	担当課等	子育て支援課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
					節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
予算額		253,849	257,279	272,447				
特定財源	国庫支出金	106,397	113,061	120,144	18負担金補助及び交付金	272,447		
	県支出金	61,439	60,634	64,949				
	市 債	0	0	0				
	その他	18,117	16,229	17,872				
一般財源		67,896	67,355	69,482				
対前年度比 (増減額)		△	3,430	15,168				
対前年度比 (増減率)		△	1.4%	5.9%				
決算額		237,616	△	△				
							合計	272,447

事業の概要・内容

事業の概要

市内の私立保育園へ保育を委託することにより、子どもが健やかに成長するようよう支援を行う。

増額理由

給付費に係る職員経験年数の加算率が上がったため、また、在籍園児数が増えたため

・負担金

生活クラブ風の村保育園八街 (定員: 60人) 90,341千円

八街かいたく保育園 (定員: 111人) 131,918千円

※各保育園へ通う園児に対する負担金

・補助金

生活クラブ風の村保育園八街運営費補助金 23,354千円

八街かいたく保育園運営費補助金 24,805千円

※ 一時預かり・子育て支援センター等、地域子ども・子育て支援事業実施に対する経費や各事業実施に伴う新型コロナウイルス感染症対策経費などへの補助

私立保育園感染症対策事業補助金 1,000千円

※ 各保育園が行う通常保育実施に伴う新型コロナウイルス感染症対策経費への補助

私立保育園保育環境向上等事業補助金 1,029千円

※ 保育環境改善事業（生活クラブ風の村保育園八街）

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	私立認定こども園運営事業費					予算書P.	148
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 5 目	事業種別	継続	担当課等	子育て支援課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
					節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
予算額		324,549	281,221	271,366				
特定財源	国庫支出金	138,000	114,274	112,093	18負担金補助及び交付金	271,366		
	県支出金	91,238	77,251	75,165				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		95,311	89,696	84,108				
対前年度比 (増減額)		△	△43,328	△9,855				
対前年度比 (増減率)		△	△13.4%	△3.5%				
決算額		248,077	△	△				
							合計	271,366

事業の概要・内容

事業の概要

認定こども園に対して施設型給付費等を支出し、市内私立認定子ども園において子どもが健康に健やかに成長するよう支援する。

減額理由

令和3年度に開園した八街泉こども園の実績に伴う給付費の減額及び給付費の単価改定による減額。

事業の内容

○ 負担金補助及び交付金

・ 負担金

明德やちまたこども園 (定員: 75人)

八街泉こども園 (定員: 60人)

管外委託(こども園)

219,354千円

※各こども園や幼稚園へ通う園児に対する負担金

・ 補助金

明德やちまたこども園運営費補助金

26,860千円

八街泉こども園運営費補助金

24,252千円

※一時預かり・子育て支援センター等、地域子ども・子育て支援事業実施に対する経費や各事業実施に伴う新型コロナウイルス感染症対策経費などへの補助

私立認定こども園感染症対策事業補助金

900千円

※ 明德やちまたこども園及び八街泉こども園が行う通常保育実施に伴う新型コロナウイルス感染症対策経費への補助

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	家庭的保育事業等運営事業費					予算書P.	148
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 5 目	事業種別	継続	担当課等	子育て支援課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		84,495	87,080	82,088	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	44,532	44,768	44,054	18負担金補助及び交付金	82,088		
	県支出金	18,360	18,183	17,632				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		21,603	24,129	20,402				
対前年度比 (増減額)		△	2,585	△4,992				
対前年度比 (増減率)		△	3.1%	△5.7%				
決算額		68,850	△	△				
							合計	82,088

事業の概要・内容

事業の概要

保育を必要とする就学前の子どもを保護者に代わって保育するため、市内の小規模保育事業所に対して運営費等を支出することにより、子どもが健康に健やかに成長するよう支援を行う。

減額理由

給付費の単価改定及び地域子ども・子育て支援事業の単価改定などによる減額

事業の内容

○ 負担金補助及び交付金

・ 負担金

ひよこのお家 (定員: 19人) 37,676千円

いろはに保育園 (定員: 19人) 39,193千円

※各小規模保育事業所へ通う園児に対する負担金

・ 補助金

小規模保育事業所A型ひよこのお家運営費補助金 2,309千円

小規模保育事業所A型いろはに保育園運営費補助金 2,310千円

※ 一時預かり・子育て支援センター等、地域子ども・子育て支援事業実施に対する経費や各事業実施に伴う新型コロナウイルス感染症対策経費などへの補助

小規模保育園感染症対策事業補助金 600千円

※ 各小規模保育事業所A型ひよこのお家が行う通常保育実施に伴う新型コロナウイルス感染症対策経費への補助

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	管外保育運営委託事業費					予算書P.	149
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 5 目	事業種別	継続	担当課等	子育て支援課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		3,814	6,407	4,430	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	291	2,454	1,964	18負担金補助及び交付金	4,430		
	県支出金	145	899	706				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	907	1,492				
一般財源		3,378	2,147	268				
対前年度比 (増減額)		△	2,593	△1,977				
対前年度比 (増減率)		△	68.0%	△30.9%				
決算額		6,420	△	△				
							合計	4,430

事業の概要・内容

事業の概要

保護者の就業形態等により市内認可保育園へ通園できない保護者の就労先の市町村の認可保育所に保育を委託することにより、子どもが健やかに成長するよう支援を行う。

減額理由

委託児童の年齢に係る公定価格単価が下がったため。

事業の内容

○ 負担金補助及び交付金

・負担金

1 公立保育所運営委託料	(委託先:2園・児童数:2人)	1,086千円
2 私立保育所運営委託料	(委託先:3園・児童数:3人)	3,344千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	保育園施設整備事業費					予算書P.	149
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 5 目	事業種別	継続	担当課等	子育て支援課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
					節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
予算額		2,750	64,764	25,242				
特定財源	国庫支出金	0	0	0	12委託料	2,866		
	県支出金	0	0	0	14工事請負費	22,376		
	市 債	0	50,300	12,500				
	その他	0	0	9,808				
一般財源		2,750	14,464	2,934				
対前年度比 (増減額)		△	62,014	△39,522				
対前年度比 (増減率)		△	2255.1%	△61.0%				
決算額		22,024	△	△				
							合計	25,242

事業の概要・内容

事業の概要

市立保育園の老朽化に伴う改修工事等を行うことにより、子どもを安心して育てられる施設の整備を行う。

減額理由

公立保育園6園の照明設備LED化工事の完了による減額。

事業の内容

- 委託料
 - ・ 八街保育園改修工事に伴う給食提供業務
八街保育園改修工事のうち調理室改修期間における給食外部委託に係る経費
- 工事請負費
 - ・ 八街保育園改修工事
調理室改修や保育室等老朽箇所に対する各部改修に要する費用
 - ・ 二州第一・第二保育園改修工事
老朽化した地下水の濾過装置及び濾過装置薬注ポンプユニットの交換工事に要する費用
 - ・ 二州第二保育園遊戯室空調機更新工事
遊戯室の空調設備不調に対する改修工事に要する費用
 - ・ 遊具設置工事
実住保育園及び二州第一保育園の老朽化した遊具の撤去及び設置に要する費用

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	私立小規模保育事業所施設整備事業費					予算書P.	149
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 5 目	事業種別	継続	担当課等	子育て支援課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		0	66,043	79,189	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	58,705	70,391	18負担金補助及び交付金	79,189		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		0	7,338	8,798				
対前年度比 (増減額)		/	66,043	13,146				
対前年度比 (増減率)		/	皆増	19.9%				
決算額		0	/	/				
							合計	79,189

事業の概要・内容

事業の概要

私立小規模保育所の新設、修理、改造等の整備に要する経費に補助金を交付することにより、待機児童の解消を図ることを目的とする。

令和4年4月1日時点における待機児童については解消となったが、通年では待機児童が生じているため新たな施設を整備する。

事業の内容

○ 負担金補助及び交付金

八街市私立小規模保育事業所施設整備事業費補助金

事業者： ダックス株式会社

事業費： 139,700千円

補助額： 79,189千円

施設概要

種 別： 小規模保育事業A型

予定定員： 19人 0歳児： 3人 1歳児： 6人 2歳児： 10人

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	認可外保育施設感染症対策費					予算書P.	149
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 5 目	事業種別	継続	担当課等	子育て支援課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		4,000	2,800	2,800	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	4,000	1,400	1,400	18負担金補助及び交付金	2,800		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		0	1,400	1,400				
対前年度比 (増減額)		/	△1,200	0				
対前年度比 (増減率)		/	△30.0%	0.0%				
決算額		854	/	/				
							合計	2,800

事業の概要・内容

事業の概要

認可外保育施設において、感染症対策を徹底しつつ、事業を継続していくための強い体制作りを目的とする。

事業の内容

○ 負担金補助及び交付金

- ・ 八街市保育環境等における新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金

※認可外保育施設

託児ルーム スイートMAMA (定員： 19人)

森の保育園 リトルハウス (定員： 25人)

※事業所内保育施設

ヤクルト八街保育室 (定員： 20人)

ヤクルト八街北保育室 (定員： 30人)

海保病院保育所 (定員： 10人)

新八街病院病院内保育所 (定員： 38人)

長谷川病院虹の子保育園 (定員： 18人)

※企業主導型保育所

社会福祉法人泰斗会ひだまり保育園 (定員： 15人)

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	つくし園管理運営費					予算書P.	150
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 6 目	事業種別	継続	担当課等	つくし園

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		4,017	3,588	4,697	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	1報酬	152	14工事請負費	696
	県支出金	0	0	0	7報償費	1,018	18負担金補助及び交付金	10
	市債	0	0	0	8旅費	39		
	その他	250	212	254	10需用費 ①消耗品費	151		
一般財源		3,767	3,376	4,443	10需用費 ⑤光熱水費	1,528		
対前年度比 (増減額)		△	△429	1,109	10需用費 ⑥修繕料	100		
対前年度比 (増減率)		△	△10.7%	30.9%	11役務費	581		
決算額		5,269	△	△	12委託料	392		
					13使用料及び賃借料	30		
							合計	4,697

事業の概要・内容

事業の概要

児童福祉法に基づき、心身に発達遅れ等がある就学前の児童を対象に親子で通園し、楽しい触れ合い遊びや生活指導を行い、学校での集団生活や社会参加ができるよう支援している。

増額理由

工事請負費として雨漏り修繕工事、ALSOKガードシステム機種変更工事・光熱水費価格高騰の増額による。

事業の内容

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ○報酬 <ul style="list-style-type: none"> ・園医・歯科医 各1名 ○報償費 <ul style="list-style-type: none"> ・小児科専門医・歯科医・理学療法士 ・音楽療法士・心理相談員 ○旅費 <ul style="list-style-type: none"> ・市役所等事務連絡・研修会 ・千葉県通園施設連絡協議会役員会等 ○需用費 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品 ・光熱水費 ・修繕費 ○役務費 <ul style="list-style-type: none"> ・手数料 215千円 ・保険料 139千円 ※市町村保健活動等総合賠償保険料 傷害保険料・兄弟保育ボランティア保険料 | <ul style="list-style-type: none"> ○委託料 <ul style="list-style-type: none"> ・施設清掃、管理、点検 ○使用料及び賃借料 <ul style="list-style-type: none"> ・AED賃借料 29千円 ○工事請負費 <ul style="list-style-type: none"> ・雨漏り修繕工事 ・ALSOKガードシステム機種変更工事一式 ○負担金補助及び交付金 <ul style="list-style-type: none"> ・千葉県通園施設連絡協議会負担金 ・各種研修負担金 |
|--|--|

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	生活保護総務費					予算書P.	152
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 3 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	社会福祉課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
					節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
予算額		18,691	16,819	23,547				
特定財源	国庫支出金	6,405	3,890	8,707	1報酬	636	17備品購入費	590
	県支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	213	26公課費	9
	市債	0	0	0	10需用費 ②燃料費	87		
	その他	0	0	0	10需用費 ④印刷製本費	562		
一般財源		12,286	12,929	14,840	10需用費 ⑥修繕料	105		
対前年度比 (増減額)		△	△1,872	6,728	11役務費	2,541		
対前年度比 (増減率)		△	△10.0%	40.0%	12委託料	8,528		
決算額		181,933	△	△	13使用料及び賃借料	9,962		
					14工事請負費	314		
							合計	23,547

事業の概要・内容

事業の概要

生活保護の実施に係る事務経費を計上。その他被保護者健康管理支援業務を実施する。

増額理由

生活保護受給者の医療扶助のオンライン資格確認導入に伴う経費を計上したため。

事業の内容

○報酬

- ・生活保護嘱託医報酬 636千円
- 1人×月額53,000円×12月

○需用費

- ・消耗品費・燃料費・印刷製本費・修繕料

○役務費

- ・通信運搬費 1,298千円
- ・広告料（行旅死亡人官報掲載料）
- ・手数料（診療報酬審査支払等）
- ・保険料（自動車損害保険料）

○委託料

- ・診療報酬明細書点検業務 347千円
- ・被保護者健康管理支援業務 4,840千円
- ・生活保護システム改修業務 3,341千円

○使用料及び賃借料

- ・生活保護システム賃借料 6,904千円
- ・電子レセプト管理システム賃借料 2,266千円
- ・生活保護A I ヘルプデスクサービス利用料 792千円

○工事請負費

- ・生活保護システム設置に伴うLAN配線工事

○備品購入費

- ・統合専用端末導入費用

○公課費

- ・公用車 自動車重量税

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	生活保護費					予算書P.	153
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 3 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	社会福祉課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		2,017,529	1,955,363	1,957,961	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	1,511,499	1,465,149	1,467,072	19扶助費	1,957,961		
	県支出金	45,492	47,333	46,468				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		460,538	442,881	444,421				
対前年度比 (増減額)		△	62,166	2,598				
対前年度比 (増減率)		△	3.1%	0.1%				
決算額		1,945,602	△	△				
							合計	1,957,961

事業の概要・内容

事業の概要

生活保護法に基づき支給する 8 種の扶助費及び保護施設事務費等を支給し、最低生活を保障する。中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律に基づき支援給付を行う。

増額理由

令和 3 年度決算額及び令和 4 年度決算見込額を参考に積算したため。

事業の内容

○扶助費

・生活扶助費	565,884千円
・住宅扶助費	279,841千円
・教育扶助費	9,119千円
・医療扶助費	1,003,197千円
・介護扶助費	68,565千円
・出産扶助費	295千円
・生業扶助費	3,754千円
・葬祭扶助費	6,275千円
・保護施設事務費	7,933千円
・就労自立等給付金	1,117千円
・委託事務費	472千円
・中国残留邦人等給付費	9,653千円
・行旅死亡人葬祭費	928千円
・墓地埋葬法による葬祭費	928千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	保健衛生総務費					予算書P.	157
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	健康増進課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		21,716	19,896	16,607	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	7報償費	76		
	県支出金	105	105	105	10需用費 ①消耗品費	21		
	市 債	0	0	0	10需用費 ②燃料費	119		
	その他	0	0	0	10需用費 ④印刷製本費	114		
一般財源		21,611	19,791	16,502	10需用費 ⑥修繕料	191		
対前年度比 (増減額)		△	△1,820	△3,289	11役務費	143		
対前年度比 (増減率)		△	△8.4%	△16.5%	12委託料	80		
決算額		21,764	△	△	18負担金補助及び 交付金	15,825		
					26公課費	38		
							合計	16,607

事業の概要・内容

事業の概要

健康増進課運営に伴う全般的な経費及び各団体への負担金・補助金の交付。

減額理由

印旛市郡小児初期急病診療所の診療時間変更に伴う負担金の減額。

事業の内容

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ○報償費 <ul style="list-style-type: none"> ・健康づくり推進協議会委員 15名 ○需用費 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品 ・燃料費 ・印刷製本費 ・修繕料 ○役務費 <ul style="list-style-type: none"> ・保険料 <ul style="list-style-type: none"> 自動車損害保険料 40千円 市町村保健活動等総合賠償保険料 29千円 日々雇用者傷害保険料 74千円 ○委託料 <ul style="list-style-type: none"> ・健康かるてシステム保守業務 80千円 | <ul style="list-style-type: none"> ○負担金補助及び交付金 <ul style="list-style-type: none"> ・各協議会等負担金 638千円 ・印旛市郡小児初期急病診療所負担金 9,628千円 ・成田市急病診療所負担金 5,349千円 ・骨髄移植ドナー支援事業助成金 210千円 ○公課費 <ul style="list-style-type: none"> ・自動車重量税 38千円 |
|--|--|

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	献血推進費					予算書P.	159
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	健康増進課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		60	60	60	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	7報償費	60		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		60	60	60				
対前年度比 (増減額)			0	0				
対前年度比 (増減率)			0.0%	0.0%				
決算額		0						
							合計	60

事業の概要・内容

事業の概要

血液の安定的確保と円滑な供給が図れるよう、献血推進協議会委員が中心となり献血事業の啓蒙普及を図る。

事業の内容

○報償費

- ・献血推進協議会委員 12名

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	保健活動諸費					予算書P.	159
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	健康増進課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		445	583	478	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	7報償費	287		
	県支出金	0	0	0	8旅費	17		
	市 債	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	96		
	その他	35	27	34	11役務費	27		
一般財源		410	556	444	18負担金補助及び 交付金	51		
対前年度比 (増減額)		△	138	△105				
対前年度比 (増減率)		△	31.0%	△18.0%				
決算額		354	△	△				
							合計	478

事業の概要・内容

事業の概要

市民の健康の保持増進を目的とし、市が保健推進員に対して資質の向上を図るための研修を実施し、それに基づき保健推進員が市民に伝達することにより、市が行う各種の保健事業を地域全域に浸透させ地域住民と行政のパイプ役として、また住民の良き相談相手として活動し、市民の健康増進を図る。

減額理由

保健推進員報償を、委嘱見込み25人分から委嘱実数19人分に減額したことによる。

事業の内容

○報償費

- ・保健推進員研修会に係る講師謝礼
- ・はつらつ健康教室に係る講師謝礼
- ・保健推進員報償

○負担金補助及び交付金

- ・保健師研修会参加負担金

○旅費

- ・保健師等研修

○需用費

- ・消耗品費

○役務費

- ・手数料 14千円
- ・保険料 13千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	各種予防費					予算書P.	160
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	健康増進課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		138,374	132,242	132,526	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	138		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ④印刷製本費	68		
	市 債	0	0	0	10需用費 ⑧医薬材料費	5		
	その他	0	0	0	11役務費	1,783		
一般財源		138,374	132,242	132,526	12委託料	130,017		
対前年度比 (増減額)		△	△6,132	284	19扶助費	515		
対前年度比 (増減率)		△	△4.4%	0.2%				
決算額		123,126	△	△				
							合計	132,526

事業の概要・内容

事業の概要

感染症の発生及び蔓延を予防するために予防接種を行い、公衆衛生の向上及び増進を図る。

増額理由

子宮頸がんワクチンが2価、4価から令和5年度より9価のワクチンが定期接種の対象となり、今までより高額となるため。

事業の内容

○需用費

- ・ 消耗品費
- ・ 印刷製本費 予防接種手帳
- ・ 医薬材料費 救護用薬品

○扶助費

- ・ 子宮頸がん予防接種費助成金(償還払い)

○役務費

- ・ 通信運搬費
- インフルエンザ通知代 1,364千円

○委託料

- ・ 予防接種法に基づく定期接種 129,395千円
- ・ 高齢者インフルエンザ予防接種事務
アウトソーシング業務(封入封緘業務) 622千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	風しんの追加的対策事業費					予算書P.	160
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	健康増進課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		19,743	6,806	2,350	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	7,500	2,325	925	11 役務費	460		
	県支出金	0	0	0	12 委託料	1,890		
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		12,243	4,481	1,425				
対前年度比 (増減額)		△	△12,937	△4,456				
対前年度比 (増減率)		△	△65.5%	△65.5%				
決算額		1,943	△	△				
							合計	2,350

事業の概要・内容

事業の概要

風しんの発生及び蔓延の予防のために、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日の間に生まれた男性に無料で抗体検査を実施し、抗体価の低い者に予防接種法第5条第1項に基づき、風しんの定期接種を実施する。対象実施期間は、2019年度から2021年度までの3カ年から3年間の延長し2024年度まで

減額理由

当初の3年間実施した中で、希望者の多くは既に実施したと思われるので、抗体検査の実施人数と予防接種人数が減少すると見込んでいるため。

事業の内容

- 役務費
 - ・ 通信運搬費

- 委託料
 - ・ 抗体検査委託料 1,391千円
 - ・ 麻しん風しん混合接種及び予診 499千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	母子保健指導事業費					予算書P.	160
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	健康増進課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
					節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
予算額		2,439	2,801	2,559				
特定財源	国庫支出金	12	267	93	1報酬	352		
	県支出金	21	23	104	7報償費	1,644		
	市 債	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	485		
	その他	14	14	14	11役務費	14		
一般財源		2,392	2,497	2,348	12委託料	64		
対前年度比 (増減額)		/	362	△242				
対前年度比 (増減率)		/	14.8%	△8.6%				
決算額		1,811	/	/				
							合計	2,559

事業の概要・内容

事業の概要

母子保健法に基づき母親学級、乳児相談、妊産婦・新生児訪問及びこんにちは赤ちゃん訪問や2歳児歯科健康診査を行い、育児相談や健康教育を通じて、子どもの健やかな成長発達を促し、子育て支援の充実を図る。

減額の理由

母子健康手帳・母子健康手帳別冊を妊婦・乳児健康診査事業費から支出することとしたため

事業の内容

- 報酬
 - ・ 歯科健診嘱託医師 (11人名)
- 委託料
 - ・ 歯科健診業務 (医師2名)
- 報償費
 - ・ 母親学級講師謝礼 96千円
 - ・ 心理相談員謝礼 1,548千円
- 需用費
 - ・ 消耗品費
 - * うち、感染対策消耗品246千円
- 役務費
 - ・ 手数料

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	妊婦・乳児健康診査事業費					予算書P.	161
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	健康増進課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
					節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
予算額		37,456	38,306	35,814				
特定財源	国庫支出金	0	1,272	1,072	10需用費 ①消耗品費	144		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ④印刷製本費	150		
	市 債	0	0	0	12委託料	35,073		
	その他	9,823	12,945	4,741	18負担金補助及び 交付金	447		
一般財源		27,633	24,089	30,001				
対前年度比 (増減額)		△	850	△2,492				
対前年度比 (増減率)		△	2.3%	△6.5%				
決算額		28,305	△	△				
							合計	35,814

事業の概要・内容

事業の概要

妊婦健康診査の公費助成（受診券14回分）が継続的に実施され、地域において安心、安全に妊娠し出産できる環境づくりを推進する。

また、乳児についても聴覚スクリーニング検査や、発達の節目となる時期に、健康診査の公費助成（受診券2回分）を実施し、健全な発達支援に寄与する。

その他令和4年度から産婦健康診査業務（出産後2回分）、多胎妊婦健康診査業務（14回を超える健康診査で5回を限度）を実施する。

減額理由

少子化による、健康診査数の減少。

事業の内容

○需用費

- ・ 消耗品費

母子健康手帳・別冊 144千円

- ・ 印刷製本費

産婦健康診査用別冊の印刷 150千円

○負担金補助及び交付金

- ・ 里帰り出産等による各種健康診査料の償還払い

○委託料

- ・ 妊婦・乳児健康診査業務 32,191千円

- ・ 新生児聴覚スクリーニング検査業務 846千円

- ・ 産婦健康診査業務 2,000千円

- ・ 多胎妊婦健康診査業務 36千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	1歳6ヶ月児健康診査事業費					予算書P.	162
会計区分	一般会計	予算科目	4款1項3目	事業種別	継続	担当課等	健康増進課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3年度	4年度	5年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		1,362	1,362	1,363	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	1報酬	1,216		
	県支出金	0	0	0	7報償費	120		
	市債	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	11		
	その他	0	0	0	12委託料	16		
一般財源		1,362	1,362	1,363				
対前年度比 (増減額)		/	0	1				
対前年度比 (増減率)		/	0.0%	0.1%				
決算額		1,347	/	/				
							合計	1,363

事業の概要・内容

事業の概要

母子保健法に基づき1歳6ヶ月児を対象に、医師及び歯科医師による健康診査を行い、病気を早期に発見し、保健師等による相談指導を通じて子育て支援を行う。

事業の内容

- 報酬
 - ・嘱託医報酬（医師19名、歯科医師19名）

- 報償費
 - ・心理相談員謝礼（10回分）

- 委託料
 - ・精密健康診査業務

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	3歳児健康診査事業費					予算書P.	162
会計区分	一般会計	予算科目	4款1項3目	事業種別	継続	担当課等	健康増進課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3年度	4年度	5年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		1,807	3,086	2,039	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	653	0	1報酬	1,408		
	県支出金	0	0	0	7報償費	144		
	市債	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	32		
	その他	0	0	0	10需用費 ④印刷製本費	9		
一般財源		1,807	2,433	2,039	12委託料	446		
対前年度比 (増減額)		/	1,279	△1,047				
対前年度比 (増減率)		/	70.8%	△33.9%				
決算額		1,672	/	/				
							合計	2,039

事業の概要・内容

事業の概要

母子保健法に基づき3歳児を対象に、医師及び歯科医師による健康診査や、尿検査及び視力、聴力検査などを行い、異常を早期に発見し、保健師、心理相談員等による面接により発達支援のための必要な措置を行う。

減額理由

前年度は眼科検査用備品（スポットビジョンスクリーナー）を計上していたため。

事業の内容

- 報酬
 - ・嘱託医報酬（医師22名、歯科医師22名）

- 報償費
 - ・心理相談員謝礼（12回分）

- 需用費
 - ・消耗品費
 - ・印刷製本費

- 委託料
 - ・健康診査業務（尿検査、精密検査）
 - ・スポットビジョンスクリーナー保守 242千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	子ども医療費助成事業費					予算書P.	162
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	健康増進課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		161,401	151,208	165,840	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	13		
	県支出金	43,377	40,484	35,565	10需用費 ④印刷製本費	218		
	市 債	0	0	0	11役務費	5,356		
	その他	1,516	1,516	996	19扶助費	160,253		
一般財源		116,508	109,208	129,279				
対前年度比 (増減額)		△	△10,193	14,632				
対前年度比 (増減率)		△	△6.3%	9.7%				
決算額		134,530	△	△				
							合計	165,840

事業の概要・内容

事業の概要

子どもの保険医療にかかる自己負担額を助成することにより、子どもの保健対策の充実及び保護者の経済的負担の軽減を図る。

増額理由

子ども医療費助成受給券の発行対象年齢を、15歳年度末から18歳年度末まで拡充することに伴う扶助費の増額。

事業の内容

○需用費

- ・ 消耗品
- ・ 印刷製本費

○役務費

- ・ 通信運搬費 811千円
- ・ 手数料 4,545千円
(※審査支払手数料)

○扶助費

- ・ 子ども医療費 160,253千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	未熟児養育医療事業費					予算書P.	163
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	健康増進課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		4,487	4,584	4,432	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	1,861	1,855	1,816	12委託料	2		
	県支出金	930	927	908	19扶助費	4,430		
	市 債	0	0	0				
	その他	762	870	797				
一般財源		934	932	911				
対前年度比 (増減額)		△	97	△152				
対前年度比 (増減率)		△	2.2%	△3.3%				
決算額		3,431	△	△				
							合計	4,432

事業の概要・内容

事業の概要

母子保健法第20条に規定する入院が必要な未熟児に対し、養育医療に要する費用を給付する。

減額理由

実績より年間想定人数の減少を見込んだことによる扶助費の減額。

事業の内容

○委託料

- ・ 審査支払手数料

○扶助費

- ・ 未熟児養育医療費 4,430千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	子育て世代包括支援センター運営事業費					予算書P.	163
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	健康増進課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		3,087	3,079	1,987	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	1,599	1,594	980	7報償費	168		
	県支出金	84	84	84	10需用費 ①消耗品費	154		
	市債	0	0	0	12委託料	1,665		
	その他	3	3	0				
一般財源		1,401	1,398	923				
対前年度比 (増減額)		△	△8	△1,092				
対前年度比 (増減率)		△	△0.3%	△35.5%				
決算額		2,293	△	△				
							合計	1,987

事業の概要・内容

事業の概要

妊産婦並びに乳幼児及びその保護者の、健康の保持及び増進に関する包括的な支援を行うことにより、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援体制を構築することを目的とする。

減額理由

前年度の産後ケア事業の利用が見込みよりも少なかったため、利用回数等予算の見直しを行った。

事業内容

○報償費

- ・個別面接時心理相談員謝礼 (14回分)

○需用費

- ・消耗品費

○委託料

- ・産後宿泊ケア 346千円
- ・産後訪問ケア 484千円
- ・産後日帰りケア 835千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	高校生等医療費助成事業費					予算書P.	163
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	健康増進課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		21,960	16,035	15,259	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	12		
	県支出金	0	0	0	19扶助費	15,247		
	市 債	0	0	0				
	その他	21,960	0	0				
一般財源		0	16,035	15,259				
対前年度比 (増減額)		/	△5,925	△776				
対前年度比 (増減率)		/	△27.0%	△4.8%				
決算額		11,868	/	/				
							合計	15,259

事業の概要・内容

事業の概要

高校生等の保険医療にかかる自己負担額を助成することにより、高校生等の保健対策の充実及び保護者の経済的負担の軽減を図る。

減額理由

高校生等医療費助成対象者の減少に伴う扶助費の減額。

事業の内容

○需用費

- ・ 消耗品

○扶助費

- ・ 高校生等医療費 15,247千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	出産・子育て応援事業費					予算書P.	164
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 3 目	事業種別	新規	担当課等	健康増進課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		0	0	32,753	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	21,030	1報酬	1,276		
	県支出金	0	0	5,857	3職員手当等	256		
	市債	0	0	0	4共済費	246		
	その他	0	0	0	8旅費	80		
一般財源		0	0	5,866	10需用費 ①消耗品費	10		
対前年度比 (増減額)		/	0	32,753	10需用費 ④印刷製本費	20		
対前年度比 (増減率)		/	0.0%	皆増	11役務費	90		
決算額		0	/	/	12委託料	4,760		
					18負担金補助及び 交付金	26,015		
							合計	32,753

事業の概要・内容

事業の概要

伴走型相談支援と経済的支援を一体的に実施し、全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境整備を図る。

事業内容

- 報酬 会計年度任用職員1名
- 職員手当等 "
- 共済費 "
- 旅費 "
- 需用費
 - ・消耗品費
 - ・印刷製本費 ・封筒印刷
- 役務費
 - ・通信運搬費 ・給付金の案内・決定通知郵送代
- 委託料
 - ・伴走型相談支援業務 4,760千円
- 負担金補助及び交付金
 - ・負担金 研修参加負担金
 - ・出産・子育て応援給付金 26,000千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	妊婦支援給付金給付事業費					予算書P.	165
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 3 目	事業種別	新規	担当課等	健康増進課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		0	0	6,026	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	11 役務費	26		
	県支出金	0	0	0	18 負担金補助及び交付金	6,000		
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	6,026				
一般財源		0	0	0				
対前年度比 (増減額)		/	0	6,026				
対前年度比 (増減率)		/	0.0%	皆増				
決算額		0	/	/				
							合計	6,026

事業の概要・内容

事業の概要

安心して出産できる環境づくりを推進し、妊産婦の経済的負担の軽減を図るため、妊婦健康診査等にかかる交通費等の一部を負担し、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援体制を構築する。

事業内容

○役務費

・通信運搬費

妊婦支援給付金決定通知等郵送代

○負担金補助及び交付金

妊婦支援給付金 6,000千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	後期高齢者医療健康診査受託事業費					予算書P.	165
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 4 目	事業種別	継続	担当課等	健康増進課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		18,946	20,587	21,180	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	383		
	県支出金	261	359	373	10需用費 ④印刷製本費	302		
	市 債	0	0	0	11役務費	1,673		
	その他	18,426	20,046	20,617	12委託料	18,822		
一般財源		259	182	190				
対前年度比 (増減額)		△	1,641	593				
対前年度比 (増減率)		△	8.7%	2.9%				
決算額		13,475	△	△				
							合計	21,180

事業の概要・内容

事業の概要

高齢者の医療の確保に関する法律の規定に基づき、後期高齢者医療制度の被保険者に対し、生活習慣病の疾病予防を図り、高齢期における健康の保持増進及び、地域における自立した生活の支援を目的とし、千葉県後期高齢者医療広域連合からの受託事業として、被保険者を対象に健康診査を実施することにより、保健予防の充実を図る。

増額理由

健康診査受診見込み人数を、必須項目及び貧血検査、腎機能検査が各100人、心電図検査及び眼底検査を各10人増加したことによる印刷製本費(結果通知封筒枚数)、通信運搬費(結果通知件数)及び委託料の増加。

事業の内容

○需用費

- ・ 消耗品費 383千円
※うち、新型コロナウイルス感染症対策分173千円
- ・ 印刷製本費 302千円

○役務費

- ・ 通信運搬費 1,497千円
- ・ 手数料 176千円

○委託料

- ・ 健康診査業務

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	健康増進事業費					予算書P.	165
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 4 目	事業種別	継続	担当課等	健康増進課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
					節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
予算額		70,900	76,085	84,556				
特定財源	国庫支出金	458	1,909	1,852	7報償費	77		
	県支出金	3,559	3,532	2,460	10需用費 ①消耗品費	272		
	市 債	0	0	0	10需用費 ②燃料費	21		
	その他	15	15	15	10需用費 ④印刷製本費	319		
一般財源		66,868	70,629	80,229	11役務費	3,577		
対前年度比 (増減額)		△	5,185	8,471	12委託料	80,290		
対前年度比 (増減率)		△	7.3%	11.1%				
決算額		58,637	△	△				
							合計	84,556

事業の概要・内容

事業の概要

健康増進法の規定により、対象者に対し、疾病の早期発見及び予防に関する知識の普及を目的とし、各種がん検診、結核健康診断、健康教育及び健康相談を実施することにより、市民の保健向上を図る。

増額理由

子宮頸がん個別検診の委託医療機関の拡大及び、乳がん個別検診の開始、番号法に基づく健（検）診結果の自治体サーバ登録のためのXML作成料を新たに計上したこと等による委託料の増額。

事業の内容

○報償費

- ・健康教育に係る講師謝礼

○需用費

- ・消耗品費 272千円
※うち、新型コロナウイルス感染症対策分56千円
- ・燃料費 21千円
- ・印刷製本費 319千円

○役務費

- ・通信運搬費

○委託料

- ・健康診査業務

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	在宅訪問歯科診療事業費					予算書P.	166
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 4 目	事業種別	継続	担当課等	健康増進課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3年度	4年度	5年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		35	35	35	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	4		
	県支出金	0	0	0	12委託料	31		
	市債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		35	35	35				
対前年度比 (増減額)			0	0				
対前年度比 (増減率)			0.0%	0.0%				
決算額		0						
							合計	35

事業の概要・内容

事業の概要

寝たきり等で通院による歯科診療を受けることが困難な在宅の者を対象に訪問による歯科診療及び歯科保健指導を実施し、口腔衛生の改善や健康保持増進を図る。

事業の内容

- 需用費
 - ・消耗品費
- 委託料
 - ・在宅訪問診療業務

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	家庭用小型合併処理浄化槽設置事業費					予算書P.	166
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 5 目	事業種別	継続	担当課等	環境課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		24,716	24,716	24,716	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	5,832	5,832	5,832	18負担金補助及び交付金	24,716		
	県支出金	9,442	9,442	9,442				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		9,442	9,442	9,442				
対前年度比 (増減額)		△	0	0				
対前年度比 (増減率)		△	0.0%	0.0%				
決算額		23,706	△	△				
							合計	24,716

事業の概要・内容

水質汚濁の主要原因である生活排水対策の一環として、合併処理浄化槽の設置を促進するため、個人が行う単独処理浄化槽及び汲み取り便槽から合併浄化槽への転換をする者に対し、設置に要する経費の一部について、予算の範囲内で補助金を交付する。

○負担金補助及び交付金

- ・ 補助金 家庭用小型合併処理浄化槽設置事業補助金 24,716,000円

	人槽	補助金額	数	補助金計
高度処理 型単独転換	5人槽	924,000	10	9,240,000
	6・7人槽	966,000	1	966,000
	8~10人槽	1,056,000	1	1,056,000
	5人槽 (N10)	1,124,000	5	5,620,000
	6・7人槽 (N10)	1,166,000	1	1,166,000
	8~10人槽 (N10)	1,256,000	1	1,256,000
高度処理 型汲取転換	5人槽	744,000	1	744,000
	6・7人槽	786,000	1	786,000
	8~10人槽	876,000	1	876,000
	5人槽 (N10)	944,000	1	944,000
	6・7人槽 (N10)	986,000	1	986,000
	8~10人槽 (N10)	1,076,000	1	1,076,000
			25	24,716,000

5か年計画に基づく予算計上のため、増減なし

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	八富成田斎場費					予算書P.	166
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 5 目	事業種別	継続	担当課等	環境課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		52,927	56,552	90,154	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	18負担金補助及び交付金	90,154		
	県支出金	0	0	0				
	市債	14,200	13,600	38,600				
	その他	0	0	0				
一般財源		38,727	42,952	51,554				
対前年度比(増減額)		△	3,625	33,602				
対前年度比(増減率)		△	6.8%	59.4%				
決算額		45,164	△	△				
							合計	90,154

事業の概要・内容

八街市、成田市、富里市の3市が共同で八富成田斎場を運営管理することにより、効率的かつ安定的に葬儀、法事、火葬の場を提供することを目的とする。

○負担金補助及び交付金

- ・負担金 八富成田斎場運営費負担金 90,153,229 円
(予算計上額 90,154千円)

(負担金内訳) (単位：円)

歳出総額	負担金以外の歳入	歳出総額－歳入(A)
326,303,000	33,775,000	292,528,000

(3市負担金内訳) (単位：円)

	均等割(20%)	人口割(20%)	利用割(60%)	合計
成田市	19,501,867	30,850,003	86,635,093	136,986,963
八街市	19,501,867	15,977,879	54,673,483	90,153,229
富里市	19,501,866	11,677,718	34,208,224	65,387,808
計	58,505,600	58,505,600	175,516,800	292,528,000

・増減理由

- 受変電設備改修工事（令和5年度実施予定）に伴う負担金増額

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	環境衛生諸費					予算書P.	167
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 5 目	事業種別	継続	担当課等	環境課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		1,039	358	441	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	75		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ②燃料費	71		
	市 債	0	0	0	10需用費 ⑤光熱水費	21		
	その他	0	0	0	10需用費 ⑥修繕料	83		
一般財源		1,039	358	441	11役務費	20		
対前年度比 (増減額)		△	681	83	12委託料	143		
対前年度比 (増減率)		△	65.5%	23.2%	18負担金補助及び 交付金	21		
決算額		910	△	△	26公課費	7		
							合計	441

事業の概要・内容

一般廃棄物（し尿に関すること）の処理に関する周知、指導、衛生関連施設の維持管理、食品衛生及び墓地台帳の管理、墓地の許可等に関する事務を行い、環境衛生の向上を図る。

○需用費

- ・ 消耗品費 事務用・現場用消耗品 他 75,000 円
 - ・ 燃料費 軽トラック用ガソリン 70,092 円
 - ・ 光熱水費 山田台雑排水処理装置電気代 20,020 円
 - ・ 修繕料 軽トラック車検代（初年度登録H28.4月） 83,000 円
- （予算計上額 250千円）

○役務費

- ・ 軽トラック自賠責保険料 19,730 円
- （予算計上額 20千円）

○委託料

- ・ 山田台雑排水処理装置保守点検業務委託料 81,840 円
 - ・ 危険害虫駆除業務 60,500 円
- （予算計上額 143千円）

○負担金補助及び交付金

- ・ 負担金 千葉県浄化槽促進協議会負担金 21,000 円
- （予算計上額 21千円）

○公課費

- ・ 自動車重量税 軽トラック重量税 6,600 円
- （予算計上額 7千円）

・ 増減理由

燃料費の高騰による増額

軽トラック車検の年であることから修繕料、役務費、公課費を計上した事による増額

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	狂犬病予防対策費					予算書P.	167
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 5 目	事業種別	継続	担当課等	環境課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		727	466	452	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	125		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ④印刷製本費	24		
	市 債	0	0	0	11役務費	303		
	その他	727	466	452				
一般財源		0	0	0				
対前年度比 (増減額)		△	△261	△14				
対前年度比 (増減率)		△	△35.9%	△3.0%				
決算額		391	△	△				
							合計	452

事業の概要・内容

狂犬病予防法に基づき畜犬に対し狂犬病の予防注射を実施し、登録管理することにより、飼い主の認識を深め、犬に関する事故等を未然に防止する。その他、犬等の飼い方の指導等に関する経費

○需用費

- ・ 消耗品費 事務用消耗品及び現場用消耗品 18,900 円
 - ・ 消耗品費 犬の鑑札等消耗品 105,500 円
 - ・ 印刷製本費 犬門標 2,310 円
- (予算計上額 149千円)

○役務費

- ・ 通信運搬費 集合注射案内はがき郵送料 302,400 円
- (予算計上額 303千円)

・ 増減理由

犬に装着されたマイクロチップを鑑札と見なすワンストップサービス（狂犬病予防法の特例制度）参加に伴い鑑札購入のための消耗品費が減額できた。
（令和4年度購入分390枚で数年は対応できる見込み）

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	不法投棄監視対策費					予算書P.	168
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 6 目	事業種別	継続	担当課等	環境課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		2,502	2,546	2,546	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	7 報償費	720		
	県支出金	360	360	360	10 需用費 ① 消耗品費	242		
	市 債	0	0	0	12 委託料	1,584		
	その他	0	0	0				
一般財源		2,142	2,186	2,186				
対前年度比 (増減額)		△	44	0				
対前年度比 (増減率)		△	1.8%	0.0%				
決算額		2,239	△	△				
							合計	2,546

事業の概要・内容

事業の概要

産業廃棄物等の不法投棄による環境汚染を未然に防止するため、監視員制度によりそれぞれの地域を監視する。また、年1回講師を招き講習会を実施する。

事業の内容

○報償費

- ・ 産業廃棄物不法投棄監視員報償 720千円（委員3,000円×20人×12ヶ月）

○需用費

- ・ 消耗品
不法投棄禁止プレート 242千円（2,580円*85枚*1.1）

○委託料

- ・ 産業廃棄物不法投棄監視業務 1,584千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	水質対策事業費					予算書P.	168
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 6 目	事業種別	継続	担当課等	環境課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		3,073	3,378	3,401	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	16		
	県支出金	0	0	0	11役務費	2		
	市 債	0	0	0	12委託料	3,083		
	その他	0	0	0	18負担金補助及び 交付金	300		
一般財源		3,073	3,378	3,401				
対前年度比 (増減額)		△	305	23				
対前年度比 (増減率)		△	9.9%	0.7%				
決算額		2,853	△	△				
							合計	3,401

事業の概要・内容

事業の概要

- ・ 市内河川水の水質汚濁状況の永年経過を監視する。
- ・ 地下水の汚染実態を把握し、対象物質を使用している事業所及び産業廃棄物処分場（跡地を含む）付近の井戸水の調査を行う。
- ・ 地下水汚染対策として、住民の健康保持のため個人所有の井戸に対し、地下水水質検査で一部の項目の基準値を超過した場合の浄水器設置に対し、補助を行う。
- ・ 印旛沼流域の河川清掃作業を行う。

増額の理由

消耗品費、役務費及び委託料の増額による。

事業の内容

○需用費

・ 消耗品

- 残留塩素試薬 4千円
- DPDNO・3試薬 2千円
- 印旛沼流域河川清掃にかかる消耗品 10千円

○負担金補助及び交付金

- ・ 浄水器設置費補助金 300千円

○役務費

- ・ 河川清掃参加者保険料 2千円

○委託料

- ・ 河川水質検査業務 905千円
- ・ 地下水水質調査業務 2,178千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	公害対策諸費					予算書P.	169
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 6 目	事業種別	継続	担当課等	環境課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		829	2,057	1,476	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	1報酬	36		
	県支出金	22	23	30	10需用費 ①消耗品費	9		
	市 債	0	0	0	10需用費 ②燃料費	119		
	その他	68	88	76	10需用費 ⑥修繕料	75		
一般財源		739	1,946	1,370	11役務費	22		
対前年度比 (増減額)		△	1,228	△581	12委託料	1,210		
対前年度比 (増減率)		△	148.1%	△28.2%	26公課費	5		
決算額		652	△	△				
							合計	1,476

事業の概要・内容

事業の概要

- ・ 公害防止の調査、研究、指導、環境審議会に関すること。
- ・ 公害苦情処理（野焼き・騒音等）や土地の埋立等の規制に関する許可などの環境保全全般に関すること、公害の監視、測定及び規制の対策。
- ・ 自動車騒音の状況及び対策を把握し、自動車騒音公害防止の基礎資料となるよう道路を走行する自動車の運行に伴い発生する騒音に対して継続的に把握し、環境省に報告する。

減額の理由

- ・ 備品購入費の減額による。

事業の内容

○報酬

- ・ 環境審議会時報酬 36千円
(会長5,500円+委員5,000円×6名)

○委託料

- ・ 自動車騒音常時監視業務 1,210千円

○需用費

- ・ 消耗品費 9千円
- ・ 燃料費 119千円
- ・ 修繕料 75千円

○公課費

- ・ 自動車重量税 5千円

○役務費

- ・ クリーニング手数料 2千円
- ・ 自動車損害保険料 20千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	環境保全対策推進費					予算書P.	169
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 6 目	事業種別	継続	担当課等	環境課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		231	114	213	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	7報償費	3		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	81		
	市 債	0	0	0	18負担金補助及び 交付金	129		
	その他	0	0	0				
一般財源		231	114	213				
対前年度比 (増減額)		/	△117	99				
対前年度比 (増減率)		/	△50.6%	86.8%				
決算額		117	/	/				
							合計	213

事業の概要・内容

事業の概要

- ・ 印旛沼及び作田川環境保全と水質の汚濁防止を図るため、印旛沼周辺一斉清掃等による印旛沼水質保全協会及び作田川における稚魚の放流活動等による美しい作田川を守る会が設置され、必要な対策を協議し所要事業を行うとともに、住民意識高揚を図る。
 - ・ 環境保全に対する住民意識を高め、より身近なものとするため、市内小・中学校に在学している児童、生徒を対象に環境保全に関するポスターを募集し、入賞者に対し表彰を行う。
- また、(仮称)地球温暖化対策学習会を実施し、児童・生徒だけでなく多くの市民にも環境保全に対する意識を高める。

増額の理由

報償費及び消耗品費の増額による。

事業の内容

○報償費

- ・ 地球温暖化対策学習会講師謝礼 3千円 (旅費相当額 1,140円*2)

○需用費

- ・ 消耗品費 81千円 (環境保全ポスターコンクール関係経費及び地球温暖化対策学習会用消耗品)

○負担金補助及び交付金

- ・ 印旛沼水質保全協議会負担金 28千円
- ・ 美しい作田川を守る会負担金 101千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	雑草刈取事業費					予算書P.	170
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 6 目	事業種別	継続	担当課等	環境課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		59	59	59	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	11 役務費	21		
	県支出金	0	0	0	12 委託料	38		
	市 債	0	0	0				
	その他	38	37	37				
一般財源		21	22	22				
対前年度比 (増減額)		/	0	0				
対前年度比 (増減率)		/	0.0%	0.0%				
決算額		21	/	/				
							合計	59

事業の概要・内容

事業の概要

「八街市あき地の管理の適正化に関する条例」に基づく良好な生活環境の確保と住民の安全を図るため、現地調査及び受託事業経費。

事業の内容

○役務費

- ・ 通信運搬費 21千円 (返信封筒用切手 84円×250件)

○委託料

- ・ 受託事業費 38千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	住宅用設備等脱炭素化促進事業費					予算書P.	170
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 6 目	事業種別	新規	担当課等	環境課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		2,970	2,970	2,970	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	18負担金補助及び交付金	2,970		
	県支出金	2,970	2,970	2,970				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		0	0	0				
対前年度比 (増減額)		/	0	0				
対前年度比 (増減率)		/	0.0%	0.0%				
決算額		2,970	/	/				
							合計	2,970

事業の概要・内容

事業の概要

地球温暖化の防止及び地域における脱炭素化の導入促進を図るため、定置用リチウムイオン電池システムや電気自動車等を設置、購入された方に補助を行う。

事業の内容

○負担金補助及び交付金

・住宅用設備等脱炭素化促進事業補助金

家庭用燃料電池システム(エネファーム:自動運転あり)	200千円	(100,000円×2基)
家庭用燃料電池システム(エネファーム:自動運転なし)	100千円	(50,000円×2基)
定置用リチウムイオン蓄電池システム	1,470千円	(70,000円×21基)
電気自動車(太陽光、V2H併設)	300千円	(150,000円×2基)
電気自動車(太陽光併設)	400千円	(100,000円×4基)
V2H充放電設備	500千円	(250,000円×2基)

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	上水道事業会計繰出事業費					予算書P.	170
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 7 目	事業種別	継続	担当課等	企画政策課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		167,540	195,965	200,646	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	18負担金補助及び交付金	161,060		
	県支出金	0	0	0	23投資及び出資金	39,586		
	市債	6,700	35,600	39,500				
	その他	0	0	0				
一般財源		160,840	160,365	161,146				
対前年度比(増減額)		△	28,425	4,681				
対前年度比(増減率)		△	17.0%	2.4%				
決算額		188,084	△	△				
							合計	200,646

事業の概要・内容

事業の概要

上水道事業経営に伴う収入をもって充てることが適当でない経費について、国の繰出基準に基づき、一般会計より繰り出すことにより、経営の健全化を促進し、その経営基盤の強化を図る。

増額の理由

上水道事業の経営基盤の強化及び資本費負担の軽減を図るための出資金である「水道管路耐震化事業出資金」の増額。

事業の内容

○負担金補助及び交付金

- ・市上水道事業児童手当補助金 1,060千円
国の繰出基準に基づき、地方公営企業職員に係る児童手当の給付に要する経費の一部の繰出
- ・市上水道事業営業対策費補助金 160,000千円
市民負担の軽減と経営の健全化を促進するための市上水道事業と県営水道事業との水道料金の格差を是正するための補助

○投資及び出資金

- ・水道管路耐震化事業出資金 39,586千円
上水道事業の経営基盤の強化及び資本費負担の軽減を図るための出資

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	印旛郡市広域市町村圏事務組合水道企業部繰出事業費					予算書P.	170
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 7 目	事業種別	継続	担当課等	企画政策課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		2,832	5,456	5,694	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	18負担金補助及び交付金	155		
	県支出金	0	0	0	23投資及び出資金	5,539		
	市債	2,300	4,900	4,900				
	その他	0	0	0				
一般財源		532	556	794				
対前年度比(増減額)			2,624	238				
対前年度比(増減率)			92.7%	4.4%				
決算額		2,852						
							合計	5,694

事業の概要・内容

事業の概要

利根川などから取水した原水を水道水にして、印旛地区の7市1町1企業団の9団体へ供給している印旛郡市広域市町村圏事務組合水道企業部に対し、国の繰出基準等に基づき、一般会計より補助金等を支出することにより、水道経営の安定化・健全化を促進する。

増額の理由

印旛広域水道事業一般会計出資金のうち、印旛沼開発施設緊急改築負担金の増額による。

事業の内容

○負担金補助及び交付金

・印旛広域水道上下水道事業水源開発・広域化対策補助金 69千円
水道事業の経営基盤の強化等を図るための水道水源開発及び水道広域化対策に要する経費に係る補助金

・印旛広域水道上下水道事業児童手当補助金 86千円
水道事業の経営基盤の強化等を図るための当該組合水道企業部職員に係る児童手当の給付に要する経費に係る補助金

○投資及び出資金

・印旛広域水道事業一般会計出資金 5,539千円
水道事業の経営基盤の強化及び資本費負担の軽減に資するため、水源開発及び広域化に係る施設の整備費用の一定部分及び建設仮勘定の償還に充てるための一般会計からの出資

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	清掃総務費					予算書P.	172
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 2 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	クリーン推進課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		587	603	660	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	8旅費	89		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ②燃料費	180		
	市 債	0	0	0	10需用費 ⑥修繕料	208		
	その他	0	0	0	11役務費	15		
一般財源		587	603	660	13使用料及び賃借料	32		
対前年度比 (増減額)		△	16	57	18負担金補助及び交付金	36		
対前年度比 (増減率)		△	2.7%	9.5%	26公課費	100		
決算額		446	△	△				
							合計	660

事業の概要・内容

事業の概要

クリーン推進課及びクリーンセンター全般の事務処理を円滑に行うための経費

増減理由

経常経費となる燃料代及び修繕料等に係る増額

事業の内容

○旅費（特別旅費）

- ・ 廃掃法施行令第 4 条第 9 号ロの規定による現地確認 81,840円
- ・ 家電リサイクル法説明会等 7,080円

○需用費

- ・ 燃料費 事務連絡車及び現地確認時レンタカー 179,474円
- ・ 修繕料 事務連絡車車検 88,000円
- 事務用複写機保守料金 119,246円

○公課費

- ・ 自動車重量税 事務連絡車 8,800円
- ・ 汚染負荷量賦課金 90,600円
- 公害健康被害の補償等に関する法律に係る硫酸化物排出量に応じて課される賦課金

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	クリーンセンター・処分場管理運営費					予算書P.	173
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 2 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	クリーン推進課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		536,487	529,134	622,238	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	44,402	17備品購入費	100
	県支出金	0	0	0	10需用費 ②燃料費	9,964	26公課費	343
	市 債	0	0	0	10需用費 ④印刷製本費	589		
	その他	99,497	105,282	108,656	10需用費 ⑤光熱水費	134,292		
一般財源		436,990	423,852	513,582	10需用費 ⑥修繕料	3,898		
対前年度比 (増減額)		△	△7,353	93,104	11役務費	1,059		
対前年度比 (増減率)		△	△1.4%	17.6%	12委託料	424,325		
決算額		504,160	△	△	13使用料及び賃借料	2,766		
					14工事請負費	500		
							合計	622,238

事業の概要・内容

事業の概要

クリーンセンターの施設の維持管理及び焼却施設・処分場に搬入された廃棄物を適正処理する経費。

増減理由

薬剤等の増 +11,329千円 電気代(光熱水費)の増 +50,175千円
 世界的な原材料費及び原油価格の高騰による
 焼却施設保守点検業務の増 +25,909千円
 基幹的設備改良工事との兼ね合いで排ガス設備更新を組み入れたことによる

事業の内容

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ○需用費 <ul style="list-style-type: none"> ・薬剤等消耗品費 37,273千円 消石灰他16品目 ・焼却施設用電気代 134,292千円 ・修繕料 3,898千円 塵芥車輛、焼却施設、汚水施設 ○委託料 <ul style="list-style-type: none"> ・クリーンセンター管理業務 1,301千円 ・環境調査測定業務 7,755千円 ・最終処分場管理業務 2,964千円 | <ul style="list-style-type: none"> ○使用料及び賃借料 <ul style="list-style-type: none"> ・処分場用地賃借料 2,316千円 国他2名分 ○工事請負費 <ul style="list-style-type: none"> ・開渠土砂撤去工事 500千円 最終処分場開渠 200m分 ・焼却処理施設管理業務 412,305千円 焼却処理施設等管理業務 212,520千円 ボイラー等点検整備業務 113,184千円 焼却処理施設保守点検業務 77,777千円 電気計装設備等保守点検業務 7,645千円 他 |
|--|--|

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	ごみ収集処理事業費					予算書P.	174
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 2 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	クリーン推進課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		348,264	354,113	355,499	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	12委託料	355,399		
	県支出金	0	0	0	18負担金補助及び交付金	100		
	市 債	0	0	0				
	その他	1,448	1,448	1,587				
一般財源		346,816	352,665	353,912				
対前年度比 (増減額)		△	5,849	1,386				
対前年度比 (増減率)		△	1.7%	0.4%				
決算額		334,184	△	△				
							合計	355,499

事業の概要・内容

事業の概要

廃棄物の収集及び処理を業務委託することにより経費の削減を図る。
また、リサイクルに専念することにより最終処分場の延命化を図るための経費。

増減理由

一般廃棄物収集業務委託料の増 +2,746千円
世界的な燃料費高騰及び人件費の増加に対応するため

事業の内容

○委託料

- ・ 一般廃棄物収集業務 190,054千円
市内約1,900箇所から回収
- ・ 焼却灰収集運搬処理業務 67,829千円
県内外5箇所約2,000tを処理委託
- ・ 焼却飛灰等処理業務 23,160千円
県内外2箇所約540tを処理委託
- ・ 容器包装プラスチック類中間処理業務 16,553千円
約400tを処理委託
- ・ 小型家電処理業務 6,050千円
約110tを処理委託

○負担金補助及び交付金

- ・ 環境施策協力金 100千円
富津市への灰搬出(100t)に伴う協力金

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	焼却炉維持修繕事業費					予算書P.	174
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 2 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	クリーン推進課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		44,372	35,000	17,500	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	14工事請負費	17,500		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		44,372	35,000	17,500				
対前年度比 (増減額)		△	△9,372	△17,500				
対前年度比 (増減率)		△	△21.1%	△50.0%				
決算額		24,556	△	△				
							合計	17,500

事業の概要・内容

事業の概要

安定的かつ効率的な焼却処理を行うために、消耗若しくは損傷した部分の修繕・工事を行う。

増減理由

修繕・交換工事の減 △17,500千円

基幹整備事業進捗に伴い、大規模修繕・工事案件の減を見込んだため。

事業の内容

○工事請負費

期間的設備改良工事対象外部分の修繕・工事

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	リサイクル推進費					予算書P.	174
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 2 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	クリーン推進課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		1,468	1,332	1,251	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	18負担金補助及び 交付金	1,251		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		1,468	1,332	1,251				
対前年度比 (増減額)		△	△136	△81				
対前年度比 (増減率)		△	△9.3%	△6.1%				
決算額		849	△	△				
							合計	1,251

事業の概要・内容

事業の概要

ごみの減量化や資源の有効利用の促進、市民のリサイクル意識の向上を図る事を目的とし、資源ごみを適正な分別のもとに収集した団体等に対し、奨励金を交付する。また、団体の活動を支援し、リサイクル推進を図る酒八富再資源化事業協同組合八街支部に補助金を交付する。

増額理由

資源回収実施団体の減少ため

事業の内容

○負担金、補助及び交付金

- ・市リサイクル活動事業補助金
酒八富再資源化事業協同組合事業費
240千円×1/2

計 120千円

・資源回収実施団体奨励金

- 古紙類 約271,000kg×4円=1,084千円
- スチール缶 約 4,600kg×4円=19千円
- アルミ缶 約7,000kg×4円=28千円

計 1,131千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	廃棄物減量化推進事業費					予算書P.	175
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 2 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	クリーン推進課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		278	278	278	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	18負担金補助及び 交付金	278		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		278	278	278				
対前年度比 (増減額)		/	0	0				
対前年度比 (増減率)		/	0.0%	0.0%				
決算額		138	/	/				
							合計	278

事業の概要・内容

事業の概要

一般家庭から排出されるごみの減量化を図るため、家庭用生ごみ減量機器を購入し、設置する市民に対して購入費の一部を補助する。

事業の内容

○負担金、補助及び交付金

・家庭用生ごみ減量機器設置促進事業補助金

処理容器(コンポスト) 13件×2基× 3千円

電気式生ごみ処理器 10件×1基× 20千円

計 278千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	ごみ焼却施設基幹的設備改良事業費					予算書P.	175
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 2 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	クリーン推進課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		311,850	1,547,848	1,065,854	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	51,958	259,792	197,371	12委託料	14,606		
	県支出金	0	0	0	14工事請負費	1,051,248		
	市債	245,000	1,214,800	821,000				
	その他	0	0	0				
一般財源		14,892	73,256	47,483				
対前年度比(増減額)			1,235,998	△481,994				
対前年度比(増減率)			396.3%	△31.1%				
決算額		162,263						
							合計	1,065,854

事業の概要・内容

事業の概要

既設ごみ焼却施設は、平成14年12月の供用開始後19年が経過し、老朽化が顕著となっている。そのため、焼却設備、焼却ガス冷却設備、排ガス処理設備など、ごみ焼却施設を構成する重要な設備について、概ね10～15年毎に実施する大規模な改良事業を行う。

増減理由

基幹的設備改良工事実施に当たり、令和2年度に長寿命化総合計画及び発注支援業務を実施した。これを受け、令和3年度より令和5年度までの継続費を設定し、工事を実施しており、令和5年度は竣工予定となっている。

事業の内容

○委託料

・ごみ焼却施設基幹的設備改良工事施工監理業務 14,606,000円

○工事請負費

・ごみ焼却施設基幹的設備改良工事 1,051,248,000円

計 1,065,854,000円

基幹的設備改良事業の進捗状況

・執行額 R3(実績) 319,536千円 R4(見込※1) 1,547,848千円 R5(予定) 1,065,854千円

・工事進捗率 ※2 R3(実績) 5.5% R4(見込※1) 約64% R5(予定) 100%

※1 令和4年度見込みは、令和4年12月末現在における年度末の見込み。

※2 工事進捗率は、予算の執行状況ではなく工事の進捗状況を示す。

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	印旛衛生施設管理組合費					予算書P.	175
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 2 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	環境課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		125,029	122,518	135,674	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	18負担金補助及び 交付金	135,674		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		125,029	122,518	135,674				
対前年度比 (増減額)		/	△2,511	13,156				
対前年度比 (増減率)		/	△2.0%	10.7%				
決算額		125,029	/	/				
							合計	135,674

事業の概要・内容

環境の保全の面から、し尿および浄化槽汚泥の衛生的な処理の必要性があるため、佐倉市、四街道市、八街市、富里市および酒々井町の4市1町で構成する印旛衛生施設管理組合で共同処理することにより、効率的かつ効果的なし尿等の処理を実施する。

○負担金補助金及び交付金

- ・負担金 印旛衛生施設管理組合分担金 135,674,000 円
(予算計上額 135,674千円)

	運営費	建設費	運営費+建設費
佐倉市	53,903,000	0	53,903,000
四街道市	52,398,000	0	52,398,000
八街市	135,674,000	0	135,674,000
富里市	64,823,000	0	64,823,000
酒々井町	15,101,000	0	15,101,000
合計	321,899,000	0	321,899,000

- ・増減理由
前年度利用実績による

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	農業委員報酬					予算書P.	179
会計区分	一般会計	予算科目	5 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	農業委員会事務局

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		15,204	15,204	14,529	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	報酬	14,529		
	県支出金	2,088	2,088	1,545				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		13,116	13,116	12,984				
対前年度比 (増減額)		△	0	△675				
対前年度比 (増減率)		△	0.0%	△4.4%				
決算額		14,841	△	△				
							合計	14,529

事業の概要・内容

【事業の概要】

農業委員等に報酬を支給し、農地の権利移動や転用に関する審査や農地利用の最適化推進等を行う。

【事業の内容】

○農業委員及び農地利用最適化推進委員への報酬 12,983千円

委員数 計29名

農業委員 11名

農地利用最適化推進委員 18名

○農地利用最適化活動に関する報酬 1,546千円

委員数 計29名

農業委員 11名

農地利用最適化推進委員 18名

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	農業委員会費					予算書P.	179
会計区分	一般会計	予算科目	5 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	農業委員会事務局

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3年度	4年度	5年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳			
					節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
予算額		1,847	2,487	2,670				
特定財源	国庫支出金	0	0	0	8旅費	11	18負担金補助及び交付金	267
	県支出金	316	772	931	9交際費	20	26公課費	5
	市債	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	473		
	その他	688	571	759	10需用費 ②燃料費	110		
一般財源		843	1,144	980	10需用費 ④印刷製本費	33		
対前年度比 (増減額)		△	640	183	10需用費 ⑥修繕料	75		
対前年度比 (増減率)		△	34.7%	7.4%	11役務費	185		
決算額		3,440	△	△	12委託料	1,049		
					13使用料及び賃借料	442		
					合計		2,670	

事業の概要・内容

【事業の概要】

法令事務として、調査委員会、事前審査、総会を開催し、権利や転用の申請に対して審査を行うとともに、農地の利用状況調査と利用最適化の推進を図る。また、農地法違反の指導等を行う。

増額理由

農業委員、農地利用最適化推進委員の改選に伴う消耗品の増による。（7月19日任期満了）

【事業の内容】

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ○旅費 <ul style="list-style-type: none"> ・研修会費（女性農業委員の会研修会 他） ○交際費 <ul style="list-style-type: none"> ・会長交際費 ○需用費 <ul style="list-style-type: none"> 消耗品 <ul style="list-style-type: none"> ・事務局事務用品（事務用品、書籍等） ・委員事務に係るもの（委員手帳、委員用品等） ・農業者年金事務に係るもの（加入推進用品等） 燃料費 <ul style="list-style-type: none"> ・公用車燃料費 印刷製本費 <ul style="list-style-type: none"> ・農業委員会だより作成費 修繕費 <ul style="list-style-type: none"> ・軽自動車修繕料 | <ul style="list-style-type: none"> ○役務費 <ul style="list-style-type: none"> ・通信運搬費（タブレット端末通信費等） ・保険料（自動車損害保険料） ○委託料 <ul style="list-style-type: none"> ・議事録の作成業務 ・農地基本台帳システム保守業務 ・農地基本台帳システムデータ変換業務 ○使用料及び賃借料 <ul style="list-style-type: none"> ・農業委員会研修会時バス借上料 ・農地地図情報管理システム賃借料 ・タブレット端末管理ツール利用料 ○負担金及び交付金 <ul style="list-style-type: none"> ・千葉県農業委員会拠出金 ・印旛郡市農業委員会連合会負担金 ○公課費 <ul style="list-style-type: none"> ・自動車重量税 |
|--|---|

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	農業総務費					予算書P.	181
会計区分	一般会計	予算科目	5 款 1 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	農政課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		578	600	651	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	418		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ②燃料費	121		
	市 債	0	0	0	10需用費 ⑥修繕料	88		
	その他	0	0	0	11役務費	15		
一般財源		578	600	651	26公課費	9		
対前年度比 (増減額)		△	22	51				
対前年度比 (増減率)		△	3.8%	8.5%				
決算額		309	△	△				
							合計	651

事業の概要・内容

事業の概要

- ・市の特産品をPR活動するための消耗品費を計上し、市の農産物の販路や消費の拡大につなげる。
- ・公用車の管理経費（燃料費、修繕料等）

増額理由

- ・公用車の燃料価格上昇による増

事業内容

○需用費

- ・消耗品費（市特産品PR用消耗品として千葉ロッテイベント、県民の日イベント、市駅伝大会、落花生マラソン等で農産物をPR）
- ・燃料費（公用車）
- ・修繕費（公用車）

○役務費

- ・保険料（公用車自賠責）

○公課費

- ・自動車重量税（公用車）

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	園芸用廃プラスチック適正処理事業費					予算書P.	181
会計区分	一般会計	予算科目	5 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	農政課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		12,188	12,188	12,188	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	18負担金補助及び交付金	12,188		
	県支出金	2,500	2,500	2,500				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		9,688	9,688	9,688				
対前年度比 (増減額)		△	0	0				
対前年度比 (増減率)		△	0.0%	0.0%				
決算額		9,396	△	△				
							合計	12,188

事業の概要・内容

事業の概要・内容

市内の施設園芸農家から排出される農業用プラスチック類の適正処理及び回収体制を確立し、農村環境の保全と施設園芸の健全な発展を図る。

事業の内容

- 県負担分
処理量 250,000kg × 10円/kg = 2,500,000円
- 市負担分
処理量 250,000kg × 34.8円/kg = 8,700,000円
運搬費 250,000kg × 3.95円/kg = 987,500円
合計 12,187,500円 (12,188千円)

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	森林環境整備基金費					予算書P.	181
会計区分	一般会計	予算科目	5 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	財政課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
					節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
予算額		5	1	1				
特定財源	国庫支出金	0	0	0	24積立金	1		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	5	1	1				
一般財源		0	0	0				
対前年度比 (増減額)		/	△4	0				
対前年度比 (増減率)		/	△80.0%	0.0%				
決算額		3,623	/	/				
							合計	1

事業の概要・内容

事業の概要

森林環境整備基金の設置、管理及び処分に関する条例第4条の規定に基づき、森林環境整備基金を運用して得られる果実を積み立てる。

増(減)額理由

増減なし

事業の内容

○積立金

・森林環境整備基金積立金 10,356,338円 * 0.01% = 1,035円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	環境保全型土づくり対策事業費					予算書P.	181
会計区分	一般会計	予算科目	5 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	農政課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		4,638	4,579	4,579	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	11 役務費	79		
	県支出金	0	0	0	18 負担金補助及び交付金	4,500		
	市 債	0	0	0				
	その他	0	2,905	0				
一般財源		4,638	1,674	4,579				
対前年度比 (増減額)		/	△59	0				
対前年度比 (増減率)		/	△1.3%	0.0%				
決算額		2,053	/	/				
							合計	4,579

事業の概要・内容

事業の概要

緑肥作物を作付けすることにより、土壌内の線虫抑制、雨水による土砂流出防止、砂埃の低減等の環境にやさしい農業の実践を図る。

事業の内容

- 役務費
 - ・ 通信運搬費 940通×84円=78,960円
- 補助金
 - 種子購入補助（補助割合50%以内）
 - 事業費 9,000,000円×1/2=4,500,000円
 - （ライ麦、エン麦、ヘアリーベッチ、シロカラシ、小麦）

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	農業後継者対策事業費					予算書P.	182
会計区分	一般会計	予算科目	5 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	農政課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		27,604	16,569	11,349	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	360	360	10需用費 ①消耗品費	9		
	県支出金	22,875	12,000	7,500	12委託料	1,000		
	市 債	0	0	0	18負担金補助及び 交付金	10,340		
	その他	0	0	0				
一般財源		4,729	4,209	3,489				
対前年度比 (増減額)		△	△11,035	△5,220				
対前年度比 (増減率)		△	△40.0%	△31.5%				
決算額		18,598	△	△				
							合計	11,349

事業の概要・内容

事業の概要

魅力ある新しい農業・農村を構築するために男女問わず地域の担い手が、その能力を十分に発揮し評価され、意思決定に参画できるようパートナーシップの確立を図る。

減額理由

農業次世代人材投資事業及び農業後継者育成支援給付金の給付期間満了により対象者が減少したことによる。

事業の内容

- 需用費
 - ・消耗品
- 委託料
 - ・農業体験インターンシップ事業
- 補助金
 - ・後継者対策事業補助金 200千円
(4Hクラブ、ベジクラブ、キンモクセイ)
 - ・農業次世代人材投資事業 7,500千円
(継続) 750,000円×1人= 750,000円
(継続) 1,500,000円×3人=4,500,000円
(継続夫婦) 2,250,000円×1組=2,250,000円
合計 7,500,000円
 - ・農業後継者育成支援給付金 2,640千円
(継続) 20,000円×6月×2人= 240,000円
(継続) 20,000円×12月×5人=1,200,000円
(令和5年度新規見込)
20,000円×12月×5人=1,200,000円
合計 2,640,000円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	産業まつり事業費					予算書P.	182
会計区分	一般会計	予算科目	5 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	農政課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		3,900	3,900	3,900	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	18負担金補助及び 交付金	3,900		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	1,902	0	1,839				
一般財源		1,998	3,900	2,061				
対前年度比 (増減額)		/	0	0				
対前年度比 (増減率)		/	0.0%	0.0%				
決算額		0	/	/				
							合計	3,900

事業の概要・内容

事業の概要

本市の産業について広く一般に紹介し、農畜産物の共進会や即売会を行い、市内の産業振興を図る。

事業の内容

- 負担金
 - ・産業まつり負担金

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	「輝け！ちばの園芸」次世代産地整備支援事業費					予算書P.	182
会計区分	一般会計	予算科目	5 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	農政課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3年度	4年度	5年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		11,522	7,363	12,240	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	18負担金補助及び交付金	12,240		
	県支出金	11,522	7,363	12,240				
	市債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		0	0	0				
対前年度比(増減額)			△4,159	4,877				
対前年度比(増減率)			△36.1%	66.2%				
決算額		8,005						
							合計	12,240

事業の概要・内容

事業の概要・内容

園芸算出額全国1位の奪還を目指して、県内園芸産地の生産力を強化・拡大するため、ハウス等の施設整備や省力化機械の導入に対し助成する。

増額理由

事業の要望が前年度より多く、事業費が増額したことによる増額。

事業の内容

○補助金

「輝け！ちばの園芸」次世代産地整備支援事業補助金

補助割合1/4以内（全額県支出金）

・里芋毛羽取機ほか	3,007,400円×1/4=	751,000円
・大根引抜機	1,479,500円×1/4=	369,000円
・いも類収穫機	3,800,000円×1/4=	950,000円
・人参収穫機	3,796,100円×1/4=	949,000円
・人参収穫機	3,738,900円×1/4=	934,000円
・ポテトハーベスター	3,025,000円×1/4=	756,000円
・ハイクリブームほか	4,716,800円×1/4=	1,179,000円
・かんしょ移植機ほか	3,739,780円×1/4=	934,000円
・大根洗浄機ほか	7,359,000円×1/4=	1,839,000円
・カットロータリー	2,975,500円×1/4=	743,000円
・人参収穫機	3,445,200円×1/4=	861,000円
・大根収穫機	7,902,400円×1/4=	1,975,000円
	合計	12,240,000円（12,240千円）

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	環境保全型農業直接支援対策事業費					予算書P.	183
会計区分	一般会計	予算科目	5 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	農政課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		2,400	2,400	2,400	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	18負担金補助及び交付金	2,400		
	県支出金	1,800	1,800	1,800				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		600	600	600				
対前年度比(増減額)			0	0				
対前年度比(増減率)			0.0%	0.0%				
決算額		1,847						
							合計	2,400

事業の概要・内容

事業の概要

環境保全型農業の推進に際して、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動普及拡大を図るため、環境保全型農業に取り組み、かつ地球温暖化防止等に効果の高い営農活動を営む農業者団体等に対して助成する。

事業の内容

化学肥料、化学合成農薬を県の慣行レベルから5割以上低減する取り組みと併せて、カバークロップ（緑肥作物の作付）や有機農業など地球温暖化に効果の高い取り組みまたは、生物多様性に効果の高い取り組みを実施する場合に支援する。

○補助金

環境保全型農業直接支援対策事業交付金

・2,000 a × 12,000円/10 a = 2,400,000円

（交付単価：10 a 当たり12,000円）

国2/4（120万円）、県1/4（60万円）、市1/4（60万円）

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	弥富川地区基幹水利施設ストックマネジメント事業費					予算書P.	183
会計区分	一般会計	予算科目	5 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	農政課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		9,335	9,335	8,065	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	18負担金補助及び交付金	8,065		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	8,400	8,400	7,200				
	その他	0	0	0				
一般財源		935	935	865				
対前年度比 (増減額)		△	0	△1,270				
対前年度比 (増減率)		△	0.0%	△13.6%				
決算額		9,044	△	△				
							合計	8,065

事業の概要・内容

事業の概要

本市からの排水先である弥富川の適切な排水機能を維持するため、千葉県が事業主体となり、老朽化した施設の改修や法面整備工事を行い、弥富川の延命化を図る。（工事延長：1,450m）

増減理由

千葉県が策定した令和 5 年度の事業費設定額に合わせて減額。

事業の内容

○負担金補助及び交付金

- ・弥富川地区基幹水利施設ストックマネジメント事業負担金

（負担割合）

工事費 国50% ・ 県25% ・ 市25%（八街市8.675%・佐倉市16.325%）

雑費及び事務費 県75% ・ 市25%（八街市8.675%・佐倉市16.325%）

（本市の負担額）

令和 5 年度全体事業費 92,966,800円 × 8.675%（負担割合） ≒ 8,064,870円（8,065千円）

※債務負担行為設定 平成28年度(当初)～令和元年度（1回目変更）～令和5年度

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	農業振興費					予算書P.	183
会計区分	一般会計	予算科目	5 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	農政課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		4,231	4,159	4,201	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	1報酬	515		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	95		
	市 債	0	0	0	10需用費 ⑤光熱水費	204		
	その他	50	50	50	11役務費	18		
一般財源		4,181	4,109	4,151	12委託料	90		
対前年度比 (増減額)		△	△72	42	18負担金補助及び 交付金	3,279		
対前年度比 (増減率)		△	△1.7%	1.0%				
決算額		1,738	△	△				
							合計	4,201

事業の概要・内容

事業の概要

農業振興にかかる需用費、負担金及び補助金の助成を行い、農業振興を図る。

事業の内容

○報酬 515千円

- ・農家組合連合会長報酬 312,000円
10,000円×24組合＋
戸数割り100円×720戸=312,000円
- ・農業経営基盤強化促進協議会委員報酬 202,500円
会長：5,500円×1名×5回= 27,500円
委員：5,000円×7名×5回=175,000円

○負担金補助金及び交付金

- (負担金)
- ・千葉米改良協会負担金 3,000円
 - ・印旛地区植物防疫協会負担金 10,000円
 - ・印旛地区落花生協議会負担金 16,000円

(補助金)

- ・八街市植物防疫協議会補助金 700,000円
- ・農業研究会補助金 2,500,000円
- ・落花生原種採種ほ生産組合補助金 50,000円

○需用費 299千円

- ・消耗品費 94,050円
- ・光熱水費 203,727円（榎戸用水電気代）

○役務費 18千円

- ・農産物放射性物質検査手数料 17,600円

○委託料 90千円

- ・特産作物試験ほ場業務 90,000円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	有害鳥獣駆除対策費					予算書P.	184
会計区分	一般会計	予算科目	5 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	農政課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		413	413	2,778	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	18		
	県支出金	0	0	808	11役務費	21		
	市 債	0	0	0	12委託料	520		
	その他	0	0	0	18負担金補助及び 交付金	2,219		
一般財源		413	413	1,970				
対前年度比 (増減額)		/	0	2,365				
対前年度比 (増減率)		/	0.0%	572.6%				
決算額		413	/	/				
							合計	2,778

事業の概要・内容

事業の概要

有害鳥獣による農作物被害の拡大を防ぐため、駆除を行うことにより農業振興を図る。

増額理由

- ・イノシシ対策として、野生鳥獣被害防止対策協議会で国庫補助を活用及び狩猟免許取得促進事業補助金と農作物被害防止電気柵設置事業補助金を創設したことによる増額。

事業の内容

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ○需用費 18千円 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 17,100円 ○役務費 21千円 <ul style="list-style-type: none"> ・有害鳥獣駆除業務損害保険料 20,610円 ○委託料 520千円 <ul style="list-style-type: none"> ・有害鳥獣駆除委託料(猟友会) <ul style="list-style-type: none"> 報酬 6,000円×17人=102,000円 銃弾代 414,120円 猟銃用火薬類 <ul style="list-style-type: none"> 無許可譲受票発行代 3,400円 合計 519,520円 | <ul style="list-style-type: none"> ○負担金補助金及び交付金 2,219千円 <ul style="list-style-type: none"> ・野生鳥獣被害防止対策協議会補助金(819千円) <ul style="list-style-type: none"> 電気柵(侵入防止柵) 585,750円 箱わな(イノシシ用) 232,996円 合計 818,746円 ・狩猟免許取得促進事業補助金(320千円) <ul style="list-style-type: none"> 初心者狩猟講習会受講料補助金 <ul style="list-style-type: none"> 10,000円×21名=210,000円 狩猟免許試験申請用補助金 <ul style="list-style-type: none"> 5,200円×21名=109,200円 合計 319,200円 ・農作物被害防止電気柵設置事業補助金(1,080千円) <ul style="list-style-type: none"> 電気柵導入補助金 <ul style="list-style-type: none"> 20,000円×54名=1,080,000円 |
|---|---|

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	農業災害対策支援事業費					予算書P.	184
会計区分	一般会計	予算科目	5 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	農政課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3年度	4年度	5年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		937	695	275	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	18負担金補助及び交付金	275		
	県支出金	599	463	182				
	市債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		338	232	93				
対前年度比(増減額)			△242	△420				
対前年度比(増減率)			△25.8%	△60.4%				
決算額		538						
							合計	275

事業の概要・内容

事業の概要

災害により被害を受けた農業者に対し、再生産や施設復旧に必要な資金を低利(平成28年台風9号、平成29年台風21号・22号、平成30年台風24号及び令和元年台風15号・19号・10月25日の大雨の被災者については無利子。)で融資できるよう利子補給を行います。

事業の内容

○負担金補助及び交付金

- ・農業災害対策利子補給事業補助金 220千円
 - 平成28年8月台風9号による農業被害に対する利子補給
 - ・施設復旧資金(4人) 4,200円
 - 平成29年10月台風21号・22号による農業被害に対する利子補給
 - ・経営安定資金(4人) 12,960円
 - ・施設復旧資金(1人) 3,088円
 - 平成30年台風24号による農業被害に対する利子補給
 - ・施設復旧資金(2人) 9,860円
 - 令和元年台風15号・19号及び10月25日大雨による農業被害に対する利子補給
 - ・経営安定資金(10人) 123,356円
 - ・施設復旧資金(7人) 66,319円
- ・農業災害対策資金債務保証料補助金 55千円
 - 平成29年10月台風21号・22号による農業被害融資に係る債務保証料補助
 - ・経営安定資金(4人) 2,916円
 - ・施設復旧資金(1人) 695円
 - 令和元年台風15号・19号及び10月25日大雨による農業被害融資に係る債務保証料補助
 - ・経営安定資金(10人) 32,895円
 - ・施設復旧資金(7人) 17,685円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	農業資金利子補給事業費					予算書P.	185
会計区分	一般会計	予算科目	5 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	農政課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		269	251	236	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	18負担金補助及び交付金	236		
	県支出金	129	120	112				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		140	131	124				
対前年度比 (増減額)		△	△18	△15				
対前年度比 (増減率)		△	△6.7%	△6.0%				
決算額		229	△	△				
							合計	236

事業の概要・内容

事業の概要

農業経営基盤強化資金は認定農業者に対して、計画に即した経営規模拡大等に必要な長期資金を低利で融資できるよう県と市が利子補給を行います。（平成23年度以前融資分。平成24年度以降は全額国負担。）農業近代化資金は、農業経営の近代化に必要な施設、機械等の導入に要する資金を低利で融資できるよう利子補給を行います。

事業の内容

- 負担金補助及び交付金
 - ・農業近代化資金利子補給補助金 10,000円
（新規借り入れ分補助金）
 - ・農業経営基盤強化資金補助金 225,819円
（既借り入れ分に対する補助金）

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	落花生種子更新事業費					予算書P.	185
会計区分	一般会計	予算科目	5 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	農政課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		200	200	200	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	18負担金補助及び交付金	200		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		200	200	200				
対前年度比 (増減額)		/	0	0				
対前年度比 (増減率)		/	0.0%	0.0%				
決算額		200	/	/				
							合計	200

事業の概要・内容

事業の概要

市特産物である落花生（千葉半立）の作付面積を増加させるため、種子購入者に対して補助することにより栽培面積の確保と品質の向上を図る。

事業の内容

- 負担金補助及び交付金
 - ・落花生種子更新補助金 200,000円
事業費400,000円×補助率1/2

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	農林業対策費					予算書P.	185
会計区分	一般会計	予算科目	5 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	農政課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		1,699	1,143	1,397	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	115	26公課費	5
	県支出金	494	0	0	10需用費 ②燃料費	73		
	市 債	0	0	0	10需用費 ④印刷製本費	94		
	その他	93	105	91	10需用費 ⑥修繕料	83		
一般財源		1,112	1,038	1,306	11役務費	25		
対前年度比 (増減額)		△	△556	254	12委託料	473		
対前年度比 (増減率)		△	△32.7%	22.2%	13使用料及び賃借料	90		
決算額		1,432	△	△	18負担金補助及び交付金	311		
					22償還金、利子及び割引料	128		
						合計		1,397

事業の概要・内容

事業の概要

農地及び森林に関する法令業務の事務費及び負担金等で、法令業務を適正に遂行することで、農地及び森林の保全を図る。

増減理由

公用車の車検実施年度及び機構集積協力金の返還が予定されているため増額。

事業の内容

- 需用費 (消耗品費) ・ 事務用消耗品及び緑化推進事業用消耗品 114,360円
- (燃料費) ・ 公用車燃料費 72,209円
- (印刷製本費) ・ 緑化推進門松カード作成 (37,000枚×2.3円×1.10) 93,610円
- (修繕料) ・ 公用車修繕料 (R5年度車検あり) 83,000円
- 役務費 (通信運搬費) ・ 農地中間管理事業通信運搬費 (切手代 84円・120円 各20枚) 4,080円
- (保険料) ・ 公用車自賠責保険料 19,730円
- 委託料
 - ・ 水土里情報システム保守管理業務 (法令業務用地図情報システム) 473,000円
- 使用料及び賃借料
 - ・ 千葉県森林クラウド使用料 (森林業務ネットワークシステム) 89,100円
- 負担金補助及び交付金
 - ・ 各協議会等負担金 311千円
- 償還金利子及び割引料
 - ・ 機構集積協力金返還金 (2名分) 合計 127,500円
 - (協力金の交付を受けた方の自己都合による農地貸借契約の解約に伴い発生する県への返還金)
- 公課費 ・ 公用車自動車重量税 5,000円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	農村地域整備開発促進事業費					予算書P.	186
会計区分	一般会計	予算科目	5 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	農政課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		91	91	77	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	報償費	77		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		91	91	77				
対前年度比 (増減額)		/	0	△14				
対前年度比 (増減率)		/	0.0%	△15.4%				
決算額		77	/	/				
							合計	77

事業の概要・内容

事業の概要

農業振興地域整備計画の重要事項について、農業振興地域の整備に関する法律に基づき、意見を伺うことを目的とした農業振興地域整備促進協議会の委員報償。

増減理由

協議会の組織団体の解散等に伴う協議会設置要綱の改正により委員が減少したため減額。

事業の内容

○報償費

- ・八街市農業振興地域整備促進協議会開催時の委員報償
農業振興地域の整備に関する法律に基づき、農業振興地域整備計画に関する重要事項（農振除外・編入）について審議する。

3,500円×11名（委員数）×年2回（7月・12月）＝77,000円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	農業再生協議会事業費					予算書P.	186
会計区分	一般会計	予算科目	5 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	農政課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		840	840	110	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	18負担金補助及び 交付金	110		
	県支出金	840	840	110				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		0	0	0				
対前年度比 (増減額)		△	0	△730				
対前年度比 (増減率)		△	0.0%	△86.9%				
決算額		815	△	△				
							合計	110

事業の概要・内容

事業の概要

米の需給調整の推進、戦略作物の生産振興及び経営所得安定対策の推進を行う八街市地域農業再生協議会へ補助を行う。

減額理由

- ・市地域農業再生協議会が管理する耕作台帳システムを農林水産省のオンラインシステム（イーマップ）へ移行したことにより、耕作台帳システムに係る維持管理費の減による。

事業の内容

- 補助金
 - 地域農業再生協議会運営事業補助金
 - 全額県支出金充当事業
 - ・パンフレット代、事務用消耗品代等

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	多面的機能支払交付金事業費					予算書P.	187
会計区分	一般会計	予算科目	5 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	農政課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		2,274	2,261	2,261	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	18負担金補助及び交付金	2,261		
	県支出金	1,705	1,695	1,695				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		569	566	566				
対前年度比 (増減額)		△	△13	0				
対前年度比 (増減率)		△	△0.6%	0.0%				
決算額		2,260	△	△				
							合計	2,261

事業の概要・内容

事業の概要

地域の共同活動により、農用地・水路・農道等の地域資源の保全活動を行っている団体を支援することで、地域資源の適切な保管理を推進し、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図る。

事業の内容

○負担金補助及び交付金

多面的機能支払交付金（農地維持支払交付金） 2,260,400円（2,261千円）

- ・活動団体 鹿島川上流地区地域資源保全会

用草・大谷流・小谷流・勢田・岡田・根古谷の各地域の農家を中心に組織され、農道や川土手の草刈り及び焼却、排水路の泥上げ、軽微な修繕作業、災害時の環境整備作業など、地域資源の保全活動を行っている。

- ・対象農地面積 田：7,450a 畑：127a

（鹿島川上流地区：用草・大谷流・小谷流・勢田・岡田・根古谷の地域）

- ・積算根拠

（田）7,450a×交付単価（3,000円/10a）＝2,235,000円

（畑）127a×交付単価（2,000円/10a）＝ 25,400円

合計 2,260,400円

- ・負担割合

（国）2,260,400円×50%（負担割合）＝ 1,130,200円

（県）2,260,400円×25%（負担割合）＝ 565,100円

（市）2,260,400円×25%（負担割合）＝ 565,100円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	土地改良事業推進費					予算書P.	187
会計区分	一般会計	予算科目	5 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	農政課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		25,817	21,103	149,448	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	18負担金補助及び交付金	149,448		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		25,817	21,103	149,448				
対前年度比(増減額)			△4,714	128,345				
対前年度比(増減率)			△18.3%	608.2%				
決算額		18,792						
							合計	149,448

事業の概要・内容

事業の概要

土地改良施設の維持管理に対する負担金及び北総中央用土地改良区の運営費に対する補助金を関係市町の受益面積又は流域面積割りで分担している。また北総中央用土地改良事業建設費の償還については、国・県・関係7市で分担している。
関係機関の負担金及び補助金により、土地改良区の安定した運営と良好な施設の維持管理が行われ、農業生産の向上と農業経営の安定化を図る。

増減理由

北総中央用土地改良事業建設費負担金（償還）において、2年間の据置期間を終えて、令和5年度から本格的な償還が開始されるため増額。

事業の内容

○負担金補助及び交付金

- ①北総東部用水共用施設維持管理負担金 5,081,400円 (5,082千円)
16,938,000円 (対象事業費) × 30% (本市の負担割合) = 5,081,400円
- ②北総中央用土地改良事業建設費負担金 131,951,212円 (131,952千円)
債務負担行為設定 令和3年度～令和19年度
- ③北総中央用水排水施設維持管理負担金 459,740円 (460千円)
 - ・実ノ口調整池 730,000円 (維持管理費) × 36% (本市の負担率) = 262,800円
 - ・高松調整池 336,650円 (維持管理費) × 58.5% (本市の負担率) = 196,940円
- ④印旛沼流域排水負担金 1,581,670円 (1,582千円)
10,759,660円 (関係市町の負担額) × 14.7% (本市の負担割合) = 1,581,670円
- ⑤北総中央用土地改良区運営費補助金 10,372,000円 (10,372千円)
32,000,000円 (運営費) × 32.4112% (本市の負担割合) = 10,372,000円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	畜産業振興費					予算書P.	187
会計区分	一般会計	予算科目	5 款 1 項 4 目	事業種別	継続	担当課等	農政課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		429	2,699	338	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	5		
	県支出金	0	2,284	0	10需用費 ②燃料費	149		
	市 債	0	0	0	10需用費 ⑥修繕料	75		
	その他	0	0	0	11役務費	20		
一般財源		429	415	338	18負担金補助及び 交付金	84		
対前年度比 (増減額)		/	2,270	△2,361	26公課費	5		
対前年度比 (増減率)		/	529.1%	△87.5%				
決算額		292	/	/				
							合計	338

事業の概要・内容

事業の概要

畜産経営の健全な発展及び安全な畜産物を安定的に供給するために支援を行い畜産業の振興を図る。

増減理由

補助事業である基礎豚導入事業及び飼料生産拡大整備支援事業の要望がないため減額

事業内容

- 需用費
 - ・消耗品費
 - ・燃料費（公用車）
 - ・修繕費（公用車）
- 役務費
 - ・保険料（公用車自賠責）
- 負担金
 - ・千葉県畜産協会負担金 13,400円
 - ・印旛郡市畜産振興協議会負担金 70,000円
- 公課費
 - ・自動車重量税（公用車）

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	畜産防疫事業費					予算書P.	188
会計区分	一般会計	予算科目	5 款 1 項 4 目	事業種別	継続	担当課等	農政課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		400	400	400	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	18負担金補助及び交付金	400		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		400	400	400				
対前年度比 (増減額)			0	0				
対前年度比 (増減率)			0.0%	0.0%				
決算額		400						
							合計	400

事業の概要・内容

事業の概要

家畜伝染予防法に基づき、家畜の伝染病を予防するため、その蔓延を防止する事業経費の一部を助成し、安全な畜産経営ができるよう支援する。

事業内容

- 八街市家畜防疫協会補助金
 - ・家畜防疫薬剤購入補助
 - ・防護服購入
 - ・各種予防注射補助

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	家畜改良事業費					予算書P.	188
会計区分	一般会計	予算科目	5 款 1 項 4 目	事業種別	継続	担当課等	農政課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		300	300	300	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	18負担金補助及び 交付金	300		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		300	300	300				
対前年度比 (増減額)		/	0	0				
対前年度比 (増減率)		/	0.0%	0.0%				
決算額		300	/	/				
							合計	300

事業の概要・内容

事業の概要

優良な後継牛を確保するため、雌雄判別精液等の優良精液を導入する酪農家を支援することにより生産基盤の強化及び経営安定を図る。

事業内容

- 乳用牛改良事業費補助金

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	シルバー人材センター費					予算書P.	191
会計区分	一般会計	予算科目	6 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	商工観光課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		11,450	11,450	11,450	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	18負担金補助及び交付金	11,450		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		11,450	11,450	11,450				
対前年度比 (増減額)		/	0	0				
対前年度比 (増減率)		/	0.0%	0.0%				
決算額		11,450	/	/				
							合計	11,450

事業の概要・内容

事業の概要

高齢化社会における地域活動の担い手不足や高齢者の就労ニーズの増加等に応えるため、八街市シルバー人材センターの活動を支援し、高齢者の就業機会の確保を図る。

事業の内容

○負担金補助及び交付金

- ・全国シルバー人材センター協会負担金 50千円
- ・千葉県シルバー人材センター連合会負担金 150千円
- ・八街市シルバー人材センター補助金 11,250千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	消費生活対策費					予算書P.	192
会計区分	一般会計	予算科目	6 款 1 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	商工観光課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		1,752	1,617	1,613	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	7報償費	150		
	県支出金	1,355	1,372	1,374	8旅費	38		
	市 債	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	1,412		
	その他	0	0	0	18負担金補助及び 交付金	13		
一般財源		397	245	239				
対前年度比 (増減額)			△135	△4				
対前年度比 (増減率)			△7.7%	△0.2%				
決算額		1,646						
							合計	1,613

事業の概要・内容

事業の概要

近年、サービスの多様化や情報化の進展により、消費者の知識不足や情報不足によるトラブルが増加している背景をふまえ、市民の身近な相談窓口として消費生活センターの体制強化及び利用促進を図るとともに、さまざまな媒体を活用し、市民の消費者意識の向上を図る。

また、消費者問題に関心を持ち、知識を深めてもらうための学習機会を提供し、賢い消費者の育成を図る。

事業の内容

- 報償費
 - ・研修講師（弁護士）謝礼
- 旅費
 - ・消費生活相談員研修旅費
- 消耗品費
 - ・事務用消耗品 51千円
 - ・消費者啓発用消耗品 1,341千円
 - ・機能強化消耗品（参考図書）20千円
- 負担金補助及び交付金
 - ・消費生活相談員研修負担金 6千円
 - ・千葉県消費生活センター連絡協議会負担金 7千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	商店街振興事業費					予算書P.	192
会計区分	一般会計	予算科目	6 款 1 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	商工観光課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		912	1,899	2,279	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	18負担金補助及び 交付金	2,279		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	1,205	2,279				
一般財源		912	694	0				
対前年度比 (増減額)		/	987	380				
対前年度比 (増減率)		/	108.2%	20.0%				
決算額		872	/	/				
							合計	2,279

事業の概要・内容

事業の概要

中心市街地の活性化を図るため、空き店舗活用事業、各商店会等が維持管理する街路灯の電灯料、八街駅南口商店街振興組合が行う買い物代行事業に係る手数料に対し補助を行う。

増額の理由

原油価格・物価高騰等により商店街が管理する街路灯の電灯料金も値上がりしていることから、電灯料補助金の額を増額したため。

事業の内容

- 負担金補助及び交付金
 - ・商店会街路灯電灯料補助事業補助金 1,129千円
 - ・商店街空き店舗活用事業補助金 150千円
 - ・買い物代行支援事業補助金 1,000千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	中小企業金融対策費					予算書P.	192
会計区分	一般会計	予算科目	6 款 1 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	商工観光課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		36,035	35,709	35,730	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	1報酬	31		
	県支出金	0	0	0	18負担金補助及び交付金	699		
	市 債	0	0	0	20貸付金	35,000		
	その他	35,000	35,000	35,000				
一般財源		1,035	709	730				
対前年度比 (増減額)		△	△326	21				
対前年度比 (増減率)		△	△0.9%	0.1%				
決算額		35,251	△	△				
							合計	35,730

事業の概要・内容

事業の概要

中小企業者に対する融資の原資として、市内金融機関等に資金を預託するとともに、融資利用者に対し利子補給を実施し、中小企業者の起業支援及び経営の安定化を図る。

事業の内容

- 報酬
 - ・ 中小企業資金融資運営委員報酬

- 負担金補助及び交付金
 - ・ 中小企業資金融資利子補給金

- 貸付金
 - ・ 中小企業資金融資預託金

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	就労支援事業費					予算書P.	193
会計区分	一般会計	予算科目	6 款 1 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	商工観光課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		777	777	777	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	12委託料	777		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		777	777	777				
対前年度比 (増減額)		/	0	0				
対前年度比 (増減率)		/	0.0%	0.0%				
決算額		777	/	/				
							合計	777

事業の概要・内容

事業の概要

就労支援サイトを管理運営し、求人情報をウェブ上に掲載することで、企業と求職者のマッチング機会を容易にし、求職者の雇用促進を図る。

事業の内容

○委託料

・就労支援サイト運営管理業務

システム使用料 月額58,000円×12ヶ月×1.10=765,600円

証明書購入・証明書のサーバーセットアップ 10,000円×1.10=11,000円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	企業立地促進事業費						予算書P.	193
会計区分	一般会計	予算科目	6 款 1 項 2 目	事業種別	新規	担当課等	商工観光課	

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		0	0	2,221	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	18負担金補助及び交付金	2,221		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		0	0	2,221				
対前年度比 (増減額)			0	2,221				
対前年度比 (増減率)			0.0%	皆増				
決算額		0						
							合計	2,221

事業の概要・内容

事業の概要

本市の産業振興及び雇用の拡大を図るため、市内において工場等の新設を行う企業に対し、事業用に取得した土地、家屋、償却資産に係る固定資産税収納額に相当する額を助成金として交付する。

事業の内容

- 負担金補助及び交付金
 - ・八街市企業立地促進助成金

※平成28年度に制定した本事業において、令和3年度に制定後初めて1件の申請があり認定した。認定された企業は、令和4年度に固定資産税が課税され、同年度に納付したため、納税額と同額を令和5年度に助成するもの。

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	商工業振興費						予算書P.	193
会計区分	一般会計	予算科目	6 款 1 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	商工観光課	

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		1,735	1,568	1,656	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	591	619	8旅費	30		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	242		
	市 債	0	0	0	11役務費	20		
	その他	0	0	0	12委託料	1,238		
一般財源		1,735	977	1,037	18負担金補助及び 交付金	126		
対前年度比 (増減額)			△167	88				
対前年度比 (増減率)			△9.6%	5.6%				
決算額		856						
							合計	1,656

事業の概要・内容

事業の概要

落花生を中心とした本市の特産物をPRし、地場産業の振興を図る。

増額の理由

特産物販売促進イベント等におけるPR業務委託の回数を前年度より増やしたことによる。

事業の内容

○旅費

- ・ イベント参加時旅費

○消耗品費

- ・ PR用落花生購入費等

○役務費

- ・ 手数料 着ぐるみ用インナークリーニング代

○委託料

- ・ 特産物販売促進業務委託料

○負担金補助及び交付金

- ・ 八街市優良特産落花生推奨協議会補助金

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	商工会議所事業補助費					予算書P.	194
会計区分	一般会計	予算科目	6 款 1 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	商工観光課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		13,680	12,680	12,680	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	18負担金補助及び交付金	12,680		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		13,680	12,680	12,680				
対前年度比 (増減額)		/	△1,000	0				
対前年度比 (増減率)		/	△7.3%	0.0%				
決算額		13,116	/	/				
							合計	12,680

事業の概要・内容

事業の概要

八街商工会議所が行う商工業振興対策、技術普及、金融税務対策、金融指導及び経営指導等を支援し、市内の商工業の発展並びに地域経済の活性化を図る。

事業の内容

- 負担金補助及び交付金
 - ・一般会計事業補助金 4,293千円
 - ・中小企業相談所特別会計事業補助金 5,787千円
 - ・ふれあい夏まつり事業補助金 2,600千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	観光農業推進費					予算書P.	194
会計区分	一般会計	予算科目	6 款 1 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	商工観光課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		1,558	2,323	2,116	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	1,093	990	18負担金補助及び交付金	2,116		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		1,558	1,230	1,126				
対前年度比 (増減額)		/	765	△207				
対前年度比 (増減率)		/	49.1%	△8.9%				
決算額		136	/	/				
							合計	2,116

事業の概要・内容

事業の概要

農業体験ツアーを始めとする八街市観光農業協会が実施する各種事業を支援することにより、観光の振興及び観光農業の充実を図る。

減額の理由

前年度に実施した農業体験ツアーの実績をもとに補助金の額を減額したため。

事業の内容

○負担金補助及び交付金

- ・ちばプロモーション協議会負担金 10千円
- ・八街市観光農業協会補助金 126千円
- ・農業体験ツアー補助金 1,980千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	落花生まつり事業費					予算書P.	194
会計区分	一般会計	予算科目	6 款 1 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	商工観光課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		2,754	3,158	3,306	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	662		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ④印刷製本費	369		
	市 債	0	0	0	11役務費	180		
	その他	2,754	0	1,559	12委託料	2,095		
一般財源		0	3,158	1,747				
対前年度比 (増減額)			404	148				
対前年度比 (増減率)			14.7%	4.7%				
決算額		0						
							合計	3,306

事業の概要・内容

事業の概要

本市の特産品である落花生を主としたイベントを開催し、本市の魅力をPRし、市外からの観光客の誘致を促進する。

増額の理由

PR用ポスターのサイズ変更や、新たに手話通訳者派遣手数料を予算計上したこと等による。

事業の内容

- 消耗品費 試食用落花生、試飲用ジンジャーエール、PR用消耗品等購入費
- 印刷製本費 ポスター・チラシ印刷費
- 役務費
 - ・手数料 ステージイベント出演者派遣手数料 50千円
 - 司会者派遣手数料 44千円
 - ・筆耕翻訳料 手話通訳者派遣手数料 20千円
 - ・保険料 施設管理者賠償責任保険料・行事参加者普通傷害保険料 66千円
- 委託料
 - ・会場設営業務委託料

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	土木総務費					予算書P.	199
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	道路河川課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		270	271	290	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	7 報償費	20		
	県支出金	0	0	0	8 旅費	29		
	市 債	0	0	0	18 負担金補助及び 交付金	241		
	その他	0	0	0				
一般財源		270	271	290				
対前年度比 (増減額)		△	1	19				
対前年度比 (増減率)		△	0.4%	7.0%				
決算額		189	△	△				
							合計	290

事業の概要・内容

道路安全対策推進協議会アドバイザー報償費 道路及び河川管理に伴う研修の為の旅費 道路整備促進及び河川事業促進の会の負担金	○道路安全対策推進協議会アドバイザー謝礼 年 4 回 20,000円 ○旅費 ・ 特別旅費 関東国道協会通常総会 他 2 件 29,000円 ○負担金及び補助金 ・ 千葉県道路協会 他 6 件 241,000円
--	---

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	土木施設管理費					予算書P.	200
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	道路河川課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		222	208	317	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ②燃料費	32		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ⑤光熱水費	247		
	市 債	0	0	0	11役務費	38		
	その他	0	0	0				
一般財源		222	208	317				
対前年度比 (増減額)		/	△14	109				
対前年度比 (増減率)		/	△6.3%	52.4%				
決算額		236	/	/				
							合計	317

事業の概要・内容

車庫等の施設管理用の燃料、電気、上下水道及び電話料

燃料費 32,000円
 光熱水費 247,000円
 通信運搬費 38,000円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	道路橋りょう総務費					予算書P.	200
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 2 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	道路河川課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
					節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
予算額		7,127	17,535	11,099				
特定財源	国庫支出金	0	3,850	0	10需用費 ①消耗品費	180		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ②燃料費	2,007		
	市 債	0	0	0	10需用費 ⑥修繕料	1,002		
	その他	1	1	1	11役務費	128		
一般財源		7,126	13,684	11,098	13使用料及び賃借料	3,894		
対前年度比 (増減額)		△	10,408	△6,436	17備品購入費	3,822		
対前年度比 (増減率)		△	146.0%	△36.7%	26公課費	66		
決算額		9,301	△	△				
合計								11,099

事業の概要・内容

事務全般の経費及び道路河川課所管の現場用車両（重機）の維持管理に伴う経費及び土木積算システムの維持管理

☆減額理由 橋りょう長寿命化計画策定業務が終了したことに伴う減額。

○需用費 ・ 消耗品費 180,000円
 ・ 燃料費 2,007,000円
 ・ 修繕料 1,002,000円
 計 3,189,000円

○役務費 ・ 重機特定自主点検手数料 37,000円
 ・ 自動車損害保険料 6台 91,000円
 計 128,000円

○使用料及び賃借料 ・ 現場用車両賃借料 2台 443,000円
 ・ ソフトウェア賃借料 2,165,000円
 ・ ハードウェア賃借料 431,000円
 ・ 土木積算システムデータ使用料 855,000円
 計 3,894,000円

○備品購入費 ・ 道路維持作業車購入（2t） 3,822,000円

○公課費 ・ 自動車重量税 4台 66,000円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	道路等管理費					予算書P.	201
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 2 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	道路河川課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		32,941	30,670	41,979	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ②燃料費	52		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ⑤光熱水費	3,346		
	市 債	4,200	0	0	10需用費 ⑥修繕料	200		
	その他	0	0	0	11役務費	2,271		
一般財源		28,741	30,670	41,979	12委託料	31,820		
対前年度比 (増減額)		△	△2,271	11,309	14工事請負費	4,290		
対前年度比 (増減率)		△	△6.9%	36.9%				
決算額		30,520	△	△				
							合計	41,979

事業の概要・内容

道路施設や排水施設の機能を維持するための管理等に関する経費。

【増減理由】

主に道路側溝清掃業務及び排水設備改修工事による増。

○需用費

燃 料 費：現場用機械の燃料代	52,000円
光熱水費：道路照明灯・排水ポンプの電気料、調整池施設の水道料金	3,346,000円
修 繕 料：機械・備品等の修理費用	200,000円

○役務費

通信運搬費：枝剪定依頼、境界立会い等、地権者事務連絡時の返信用切手代	5,000円
手 数 料：側溝清掃時の汚泥処分に係る成分分析を専門機関に依頼	303,000円
保 険 料：道路上の管理瑕疵、施設や作業中の事故等における損害賠償責任保険	1,963,000円

○委託料

道路側溝清掃業務：道路側溝の清掃	8,627,000円
道路維持管理業務：除草作業、街路樹剪定の作業	7,390,000円
調整池等維持管理業務；調整池、排水路の補修	14,058,000円
排水ポンプ保守点検業務：ポンプの機械点検、電気設備の保安管理	1,250,000円
排水ポンプ清掃業務：ポンプ施設の清掃	495,000円

○工事請負費

排水ポンプ改修工事：榎戸地区ポンプ設備故障による交換工事	4,290,000円
------------------------------	------------

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	道路境界確定費					予算書P.	202
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 2 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	道路河川課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		14,883	12,993	12,993	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	378		
	県支出金	0	0	0	12委託料	12,615		
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		14,883	12,993	12,993				
対前年度比 (増減額)		/	△1,890	0				
対前年度比 (増減率)		/	△12.7%	0.0%				
決算額		10,718	/	/				
							合計	12,993

事業の概要・内容

道路整備に伴う道路台帳のデータ更新。また、道路境界確定や境界復元の為の測量、道路用地未登記処理に関する経費。

○需要費

消耗品費：境界標の購入（コンクリート杭、アルミプレート、金属釘） 378,000円

○委託料

道路台帳補正業務：道路台帳システム補正、管理データの更新 8,911,000円

市道用地測量業務：道路工事等による境界の確定や復元 2,244,000円

市道未登記測量業務：境界査定時等により発覚した道路未登記用地の処理 1,460,000円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	大池排水区整備事業一般会計負担金					予算書P.	202
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 2 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	道路河川課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		16,590	3,635	4,886	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	18負担金補助及び交付金	4,886		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	10,900	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		5,690	3,635	4,886				
対前年度比 (増減額)		△	12,955	1,251				
対前年度比 (増減率)		△	78.1%	34.4%				
決算額		15,659	△	△				
							合計	4,886

事業の概要・内容

下水道事業で行う大池調整池整備及び維持管理負担金 道路管理者 3 5 %

○負担金及び交付金

- ・ 大池調整池維持管費理負担金 4, 8 8 6, 0 0 0 円
- ・ 大池調整池整備事業費負担金 0 円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	道路維持修繕事業費					予算書P.	202
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 2 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	道路河川課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		18,496	17,496	17,778	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ⑥修繕料	150		
	県支出金	0	0	0	11役務費	150		
	市 債	0	0	0	12委託料	5,000		
	その他	0	0	0	13使用料及び賃借料	2,237		
一般財源		18,496	17,496	17,778	15原材料費	10,241		
対前年度比 (増減額)		△	△1,000	282				
対前年度比 (増減率)		△	△5.4%	1.6%				
決算額		19,910	△	△				
							合計	17,778

事業の概要・内容

☆ 増減理由	原材料費の減		
○需用費	修繕料	150,000 円	チェーンソー等の修繕料
○役務費	保険料	150,000 円	維持修繕用請負賠償保険
○委託料	災害等発生時応急対応業務	5,000,000 円	
○使用料及び賃借料	重機借上料	2,237,000 円	
○原材料費	道路補修用資材	10,241,000 円	

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	道路整備事業費					予算書P.	203
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 2 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	道路河川課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		262,500	294,027	460,732	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	110,475	128,019	146,800	11 役務費	219		
	県支出金	0	0	0	12 委託料	185,457		
	市 債	98,500	114,300	188,100	13 使用料及び賃借料	396		
	その他	0	16,366	0	14 工事請負費	272,745		
一般財源		53,525	35,342	125,832	16 公有財産購入費	731		
対前年度比(増減額)		△	31,527	166,705	21 補償、補填及び賠償金	1,184		
対前年度比(増減率)		△	12.0%	56.7%				
決算額		319,838	△	△				
							合計	460,732

事業の概要・内容

市道の整備を行い、市内一円の車両の通行及び歩行者の安全を確保する為の経費。

○役務費

手 数 料：市道210号線の用地買収単価算出のための不動産鑑定 219,000円

○委託料

路上路盤再生配合量調査(2路線) 1,100,000円

交通量調査及び交差点協議図書作成業務(県道岩富山田台線・沖24・36号線交差点) 1,460,000円

交差点改良設計業務(交通安全プログラム「3箇所」) 37,881,000円

測量調査業務：市道210号線歩道整備用地の分筆測量 1,199,000円

測量調査業務：市道210号線歩道整備用地に伴う移転補償費の調査 1,694,000円

橋梁長寿命化修繕計画点検業務(27橋) 22,000,000円

跨線橋整備工事委託業務(八街跨線道路橋・R4～R5債務負担) 120,123,000円

○使用料及び賃借料

道路跨線道路橋に伴う土地賃借料 396,000円

○工事請負費

道路改良工事(市単独費) 26,000,000円

道路改良工事(補助対象) 110,000,000円

道路改良工事(事業債) 80,000,000円

市内一円道路維持修繕工事 56,745,000円

○公有財産購入費

市道等拡幅用地：市道210号線歩道整備に伴う用地購入(67.63㎡)近傍宅地価格より 731,000円

○補償補填及び賠償金

道路改良に伴う補償：市道210号線歩道整備に伴う補償 1,184,000円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	道路排水施設整備事業費					予算書P.	204
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 2 項 4 目	事業種別	継続	担当課等	道路河川課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		20,150	23,000	25,121	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	5,000	5,000	0	14 工事請負費	25,121		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	10,900	13,500	19,800				
	その他	0	0	0				
一般財源		4,250	4,500	5,321				
対前年度比 (増減額)		/	2,850	2,121				
対前年度比 (増減率)		/	14.1%	9.2%				
決算額		13,760	/	/				
							合計	25,121

事業の概要・内容

道路排水整備工事を計上。

○工事請負費

道路排水工事に伴う附帯工事	3,000,000円
市道五区1号線道路排水整備工事	16,269,000円
市道三区40号線道路排水整備工事	5,852,000円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	道路排水対策諸費					予算書P.	204
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 2 項 4 目	事業種別	継続	担当課等	道路河川課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		15,035	14,090	14,090	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	13使用料及び賃借料	14,090		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		15,035	14,090	14,090				
対前年度比 (増減額)		△	△945	0				
対前年度比 (増減率)		△	△6.3%	0.0%				
決算額		14,090	△	△				
							合計	14,090

事業の概要・内容

雨水洪水節池として、一時的に道路排水を貯水することで冠水や浸水被害を軽減するため、継続して用地を賃借している。

○使用料及び賃借料

調節池等用地賃借料 : 93件、175筆、120,178.45㎡ 14,090,000円

- ①雨水調節池用地 (78件、141筆、112,127.96㎡)
- ②調節池・管理道路 (5件、5筆、4,702.87㎡)
- ③雨水排水施設用地 (7件、25筆、1,692.62㎡)
- ④用排水路施設用地 (3件、4筆、1,655.00㎡)

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	流末排水施設整備事業費					予算書P.	204
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 3 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	道路河川課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		52,440	18,000	24,686	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	12委託料	4,686		
	県支出金	0	0	0	14工事請負費	20,000		
	市 債	39,300	13,500	15,000				
	その他	0	0	0				
一般財源		13,140	4,500	9,686				
対前年度比 (増減額)		△34,440	△34,440	6,686				
対前年度比 (増減率)		△65.7%	△65.7%	37.1%				
決算額		40,140	△	△				
合計								24,686

事業の概要・内容

流末排水整備にかかる事業費を計上	
○委託料	
流末排水施設整備事前調査業務	4,686,000円
○工事請負費	
上砂流末排水施設整備工事	20,000,000円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	都市施設管理費					予算書P.	205
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 4 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	都市計画課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		20,005	30,211	45,254	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	64	355	355	10需用費 ①消耗品費	235		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ⑤光熱水費	6,478		
	市 債	0	0	17,200	10需用費 ⑥修繕料	1,518		
	その他	0	1,628	1,282	11役務費	185		
一般財源		19,941	28,228	26,417	12委託料	13,791		
対前年度比 (増減額)		/	10,206	15,043	14工事請負費	23,047		
対前年度比 (増減率)		/	51.0%	49.8%				
決算額		18,936	/	/				
							合計	45,254

事業の概要・内容

事業の概要

八街駅複戸駅の駅前広場及び自由通路の維持管理にかかる経費を支出する。

増額理由

主に八街駅自由通路電気設備及び、八街駅エスカレーターの工事請負費の増額による。
また、燃料費高騰に伴う光熱費の増額による。

事業の内容

- 需用費
 - ・ 消耗品
 - ・ 光熱水費
 - ・ 修繕費

- 役務費
 - ・ 通信運搬費

- 委託料
 - ・ 施設維持、管理、点検業務

- 工事請負費
 - ・ 八街駅自由通路改修工事

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	住宅リフォーム補助事業費					予算書P.	205
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 4 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	都市計画課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		5,000	5,000	5,000	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	2,250	2,250	2,250	18負担金補助及び交付金	5,000		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		2,750	2,750	2,750				
対前年度比 (増減額)		/	0	0				
対前年度比 (増減率)		/	0.0%	0.0%				
決算額		3,852	/	/				
							合計	5,000

事業の概要・内容

事業の概要

住宅の機能を向上し、安心して暮らせる居住環境の確保することで市内の定住促進を図るため、住宅リフォーム工事（市内の業者の施工によるもの）に要する費用の一部を補助する。

事業の内容

- 1 件あたり10万円を限度として、工事費用の一部を補助する。
- ・50件分

予算の増減なし。

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	都市計画総務費					予算書P.	206
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 4 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	都市計画課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		149	392	388	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	1報酬	66		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	67		
	市 債	0	0	0	12委託料	242		
	その他	55	39	26	18負担金補助及び 交付金	13		
一般財源		94	353	362				
対前年度比 (増減額)			243	△4				
対前年度比 (増減率)			163.1%	△1.0%				
決算額		125						
							合計	388

事業の概要・内容

事業の概要

都市計画審議会委員の報酬や消耗品購入、千葉県都市協会等への年会費及び各種研修会への参加負担金等、都市計画業務における庶務的な経費及び都市計画システムの保守管理に係る費用

減額理由

千葉県市街地整備推進協議会負担金額の減額による。

事業の内容

○報酬

- ・都市計画審議会委員 13名分、66千円

○需用費

- ・消耗品 67千円

○委託料

- ・都市計画システム管理業務 242千円

○負担金補助及び交付金

- ・千葉県都市協会負担金 8千円
- ・地区計画制度連絡協議会負担金 1千円
- ・千葉県市街地整備推進協議会負担金 4千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	建築開発行政費					予算書P.	206
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 4 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	都市計画課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		675	2,645	1,354	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	1報酬	36		
	県支出金	0	0	0	8旅費	109		
	市 債	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	83		
	その他	0	0	0	10需用費 ②燃料費	87		
一般財源		675	2,645	1,354	10需用費 ⑥修繕料	22		
対前年度比 (増減額)		△	1,970	△1,291	11役務費	1		
対前年度比 (増減率)		△	291.9%	△48.8%	13使用料及び賃借料	715		
決算額		575	△	△	17備品購入費	17		
					18負担金補助及び交付金	284		
							合計	1,354

事業の概要・内容

事業概要

建築規制制度の実効性を確保し、建築物の安全性の確保及び良好な住環境を整備する。
公共建築工事について、適正かつ効率的に設計及び工事監理を行う。

減額理由

昨年度購入した営繕積算システム用パソコン及び公用車の備品購入費の減。

事業の内容

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ○報酬 <ul style="list-style-type: none"> ・地区計画建築審議会委員(7名) 36千円 ○旅費 <ul style="list-style-type: none"> ・職員研修(3名) 109千円 ○需用費 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品(参考図書) 83千円 ・燃料費(公用車燃料費) 87千円 ・修繕料(自動車修繕料) 22千円 ○役務費 <ul style="list-style-type: none"> ・文書発送費 1千円 | <ul style="list-style-type: none"> ○使用料及び賃借料 <ul style="list-style-type: none"> ・営繕積算システム賃借料 368千円 ・刊行物掲載単価使用料 347千円 ○備品購入費 <ul style="list-style-type: none"> ・ハードディスク(1台) 17千円 ○負担金補助及び交付金 <ul style="list-style-type: none"> ・千葉県公共建築等連絡協議会負担金 3千円 ・公共建築工事積算研修負担金(2名) 184千円 ・建築工事監理研修(1名) 97千円 |
|---|---|

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	住宅耐震化促進事業費					予算書P.	207
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 4 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	都市計画課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3年度	4年度	5年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		5,107	3,812	3,812	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	2,300	1,900	1,900	7報償費	12		
	県支出金	1,100	900	900	18負担金補助及び交付金	3,800		
	市債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		1,707	1,012	1,012				
対前年度比(増減額)			△1,295	0				
対前年度比(増減率)			△25.4%	0.0%				
決算額		2,127						
							合計	3,812

事業の概要・内容

概要

木造住宅の耐震診断、耐震改修並びに危険ブロック塀等の除却に要する費用の一部を補助することにより、地震時における建築物の安全性を高め、災害に強いまちづくりの推進を図る。

内容

住宅の耐震診断の一部補助 10件
 住宅の耐震改修の一部補助 5件
 危険ブロック塀等の除却に関する一部補助 10件

予算の増減なし。

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	自転車駐車場管理運営費					予算書P.	207
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 4 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	都市計画課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		7,672	6,928	7,455	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	85		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ②燃料費	71		
	市 債	0	0	0	10需用費 ④印刷製本費	134		
	その他	3,049	2,529	2,421	10需用費 ⑤光熱水費	856		
一般財源		4,623	4,399	5,034	10需用費 ⑥修繕料	238		
対前年度比 (増減額)		△	△744	527	11役務費	175		
対前年度比 (増減率)		△	△9.7%	7.6%	12委託料	3,334		
決算額		7,652	△	△	13使用料及び賃借料	2,553		
					26公課費	9		
							合計	7,455

事業の概要・内容

事業の概要

八街市営自転車駐車場（八街駅5箇所・榎戸駅3箇所）の管理運営を行い、安全で快適な施設管理を行う。

増額理由

委託料の person 費増加、また、燃料費高騰に伴う光熱費の増額による。

事業の内容

○需用費

- ・ 消耗品
- ・ 燃料費
- ・ 印刷製本費
- ・ 光熱水費
- ・ 修繕費
- 施設等修繕料
- 自動車修繕料

○使用料及び賃借料

- ・ 自転車駐車場用地賃借料

○公課費

- ・ 自動車重量税

○役務費

- ・ 通信運搬費
- ・ 自動車損害保険料

○委託料

- ・ 施設維持、管理、点検業務

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	災害復興住宅支援事業費					予算書P.	208
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 4 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	都市計画課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		150	100	100	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	18負担金補助及び交付金	100		
	県支出金	100	100	100				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		50	0	0				
対前年度比 (増減額)		/	△50	0				
対前年度比 (増減率)		/	△33.3%	0.0%				
決算額		63	/	/				
							合計	100

事業の概要・内容

概要

令和元年台風15号、19号及び10月25日の大雨により被害を受けた住宅の再建のため、金融機関から借り入れた資金について、その利子の一部を補給することで被災者等による住宅の再建を促進し、災害復興の推進を図る。

内容

融資に対する年利2%以内の利子相当額を限度(60回分)
 利子補給対象額10万円以上500万円以下までの支払利子額(1月分～12月分)の1%までを県支出金、1%～2%を市補助金。
 ・2件分を計上

予算の増減なし。

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	都市計画道路3・4・3号八街神門線整備事業費					予算書P.	208
会計区分	一般会計	予算科目	7款4項2目	事業種別	継続	担当課等	都市計画課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3年度	4年度	5年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		3,500	5,100	15,600	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	18負担金補助及び交付金	15,600		
	県支出金	0	0	0				
	市債	3,100	4,500	14,000				
	その他	0	0	0				
一般財源		400	600	1,600				
対前年度比(増減額)			1,600	10,500				
対前年度比(増減率)			45.7%	205.9%				
決算額		0						
							合計	15,600

事業の概要・内容

事業の概要

八街都市計画道路3・4・3号八街神門線及び佐倉都市計画道路3・4・20号岩富海隣寺線に係る整備事業。

増額理由

県のバイパス整備事業に伴う、八街市の負担金を計上したため。

事業の内容

- 負担金、補助及び交付金
 - ・バイパス事業市負担金

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	街路事業諸費					予算書P.	209
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 4 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	都市計画課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		123	119	119	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	8旅費	15		
	県支出金	1	1	1	10需用費 ①消耗品費	94		
	市 債	0	0	0	18負担金補助及び 交付金	10		
	その他	0	0	0				
一般財源		122	118	118				
対前年度比 (増減額)			△4	0				
対前年度比 (増減率)			△3.3%	0.0%				
決算額		102						
							合計	119

事業の概要・内容

事業の概要

都市計画道路 3. 4. 3号八街バイパスの整備に伴い、県から用地事務委託を受け用地買収事務を行う。
 用地事務委託に伴う業務に必要な参考図書等の購入及び千葉県街路事業推進協議会、千葉県公共用地対策協議会へ参加する。

事業の内容

街路整備事業に伴う諸経費

○旅費

・特別旅費

○需用費

・消耗品

○負担金補助及び交付金

・千葉県街路事業推進協議会負担金

・千葉県公共用地対策協議会負担金

※千葉県公共用地対策協議会負担金については、新型コロナにより会議、研修等の自粛により、会費が繰り越されたため、令和 5 年度負担金はありません。

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	下水道事業会計繰出事業費					予算書P.	209
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 4 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	都市計画課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		325,259	252,356	318,374	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	18負担金補助及び交付金	318,374		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		325,259	252,356	318,374				
対前年度比 (増減額)		△	72,903	66,018				
対前年度比 (増減率)		△	22.4%	26.2%				
決算額		325,259	△	△				
							合計	318,374

事業の概要・内容

事業の概要

下水道事業に要する経費で繰出基準に基づく補助金及び下水道事業会計の資金不足を補う補助金を交付することで、下水道事業の経営の健全化を図る。

増額理由

下水道事業会計の当年度末流動資産の残高見込みの減に伴い、基準外繰出金が増加することによる。

事業の内容

○負担金、補助及び交付金

- ・繰出基準に基づく補助金 184,101千円
- ・雨水処理に要する経費 86,437千円
- ・分流式下水道に要する経費 56,443千円
- ・流域下水道の建設に要する経費 6,893千円
- ・下水道に排除される下水の規制に関する事務に要する経費 1,809千円
- ・水洗便所に係る改造命令等に関する事務に要する経費 869千円
- ・高度処理に要する経費 1,128千円
- ・地方公営企業法の適用に要する経費 3,997千円
- ・下水道事業債（特別措置分）の償還に要する経費 23,539千円
- ・緊急下水道整備特定事業（臨時措置分）の償還に要する経費 2,344千円
- ・地方公営企業職員に係る児童手当に要する経費 360千円
- ・臨時財政特例債の償還に要する経費 282千円
- ・繰出基準外の補助金 134,273千円
- ・選挙の執行に係る人件費に対する補助金 158千円
- ・その他資金不足を補うための補助金 134,115千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	公園緑地管理費					予算書P.	209
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 4 項 4 目	事業種別	継続	担当課等	都市計画課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
					節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
予算額		33,583	35,161	41,985				
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	221	17備品購入費	338
	県支出金	0	0	0	10需用費 ②燃料費	29		
	市 債	0	0	0	10需用費 ④印刷製本費	16		
	その他	6,144	7,140	10,744	10需用費 ⑤光熱水費	1,795		
一般財源		27,439	28,021	31,241	10需用費 ⑥修繕料	4,810		
対前年度比 (増減額)		△	1,578	6,824	11役務費	12		
対前年度比 (増減率)		△	4.7%	19.4%	12委託料	33,511		
決算額		31,736	△	△	13使用料及び賃借料	1,037		
					15原材料費	216		
							合計	41,985

事業の概要・内容

事業の概要

主な業務については、公園及び緑地の維持管理業務で市民に憩いの場を提供するために、公園緑地等の樹木の剪定、除草及び施設の清掃等の維持管理を実施し、施設の安全性を向上及び公園等の維持管理を充実させる経費。

増額理由

委託業務に伴う人件費及び光熱費の高騰及び都市公園ベンチ及び都市公園等遊具の補修費の計上による増額。

事業の内容

- 需用費
 - ・ 消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料等
 - ※ 電気料の高騰による増額
 - ※ 都市公園ベンチ等の補修費用の計上による増額
- 使用料及び賃借料
 - ・ 公園用地及び児童遊園土地賃借料
- 役務費
 - ・ 中央公園浄化槽法定検査
- 原材料費
 - ・ 公園補修用補修資材等
- 委託料
 - ・ 公園緑地管理、遊具定期点検業務
 - ※ 清掃業務等に伴う人件費の高騰による増額
 - ※ 点検結果による遊具補修費用の計上による増額

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	公園施設整備事業費					予算書P.	210
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 4 項 4 目	事業種別	新規	担当課等	都市計画課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		3,476	0	6,523	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	14工事請負費	6,523		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	3,100	0	5,800				
	その他	0	0	0				
一般財源		376	0	723				
対前年度比 (増減額)			△3,476	6,523				
対前年度比 (増減率)			皆減	皆増				
決算額		3,322						
							合計	6,523

事業の概要・内容

事業の概要

公園の施設利用の安全性を向上させるための事業であり、今年度は、市所有及び維持管理を行っている公園の照明灯をLED化することで施設の長寿命化と電気使用量の軽減を図るための経費。

増額理由

照明灯工事を行うための工事請負費の計上による増額。

事業の内容

○工事請負費

・公園施設整備工事

※ 工事請負費を計上したことによる増額

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	公園諸費					予算書P.	211
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 4 項 4 目	事業種別	継続	担当課等	都市計画課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		175	185	204	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ②燃料費	77		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ⑥修繕料	88		
	市 債	0	0	0	11役務費	18		
	その他	0	0	0	18負担金補助及び 交付金	12		
一般財源		175	185	204	26公課費	9		
対前年度比 (増減額)		△	10	19				
対前年度比 (増減率)		△	5.7%	10.3%				
決算額		127	△	△				
							合計	204

事業の概要・内容

事業の概要

公園緑地等の管理等を迅速かつ効果的に遂行するための経費。

増額理由

燃料費の高騰による増額。

事業の内容

- 需用費
 - ・ 燃料費、修繕料

- 役務費
 - ・ 自動車損害保険料

- 負担金補助及び交付金
 - ・ 千葉県公園緑地整備促進協議会負担金

- 公課費
 - ・ 自動車重量税

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	住宅維持管理費					予算書P.	212
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 5 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	都市計画課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		40,706	39,754	56,900	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	150	21補償、補填及び賠償金	1,170
	県支出金	0	0	0	10需用費 ②燃料費	6		
	市 債	0	0	15,100	10需用費 ⑤光熱水費	410		
	その他	40,706	39,754	41,800	10需用費 ⑥修繕料	8,997		
一般財源		0	0	0	11役務費	414		
対前年度比 (増減額)		△	△952	17,146	12委託料	14,076		
対前年度比 (増減率)		△	△2.3%	43.1%	13使用料及び賃借料	185		
決算額		38,021	△	△	14工事請負費	31,442		
					15原材料費	50		
							合計	56,900

事業の概要・内容

事業の概要

市営住宅の維持管理を行うための経費。

増額理由

市営住宅の設備更新に係る工事請負費の増額。

事業の内容

- 九十九路団地入浴設備設置工事(新規入居分)
- 朝陽団地維持工事(屋根・内装)
- 実住団地雑排水槽ポンプ交換工事
- 交進団地家庭雑排水処理ポンプ交換工事

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	空き家対策事業費					予算書P.	213
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 5 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	都市計画課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		169	1,072	1,068	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	28		
	県支出金	0	0	0	11役務費	1,040		
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		169	1,072	1,068				
対前年度比 (増減額)		/	903	△4				
対前年度比 (増減率)		/	534.3%	△0.4%				
決算額		69	/	/				
							合計	1,068

事業の概要・内容

事業の概要

適正に管理されていない空き家を適切に管理させるための経費。

事業の内容

所有者のいない空家対策として、民法の財産管理制度を利用して解決を図る。

昨年と比較して微減。

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	住宅管理諸費					予算書P.	213
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 5 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	都市計画課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		673	1,755	632	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	34		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ②燃料費	103		
	市 債	0	0	0	10需用費 ④印刷製本費	303		
	その他	673	1,755	632	10需用費 ⑥修繕料	22		
一般財源		0	0	0	11役務費	133		
対前年度比 (増減額)		/	1,082	△1,123	12委託料	27		
対前年度比 (増減率)		/	160.8%	△64.0%	18負担金補助及び 交付金	10		
決算額		520	/	/				
							合計	632

事業の概要・内容

事業の概要

市営住宅の管理事務を円滑に行うための経費。

減額理由

昨年度購入した連絡車両の備品購入費の減。

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	住宅施設整備事業費					予算書P.	214
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 5 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	都市計画課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		5,940	55,624	64,926	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	2,672	24,356	18,750	11 役務費	175		
	県支出金	0	0	0	12 委託料	2,715		
	市 債	3,200	31,000	43,700	14 工事請負費	62,036		
	その他	0	0	2,476				
一般財源		68	268	0				
対前年度比 (増減額)			49,684	9,302				
対前年度比 (増減率)			836.4%	16.7%				
決算額		9,312						
							合計	64,926

事業の概要・内容

事業の概要

長寿命化計画に基づき市営住宅を維持管理する経費。

増額理由

解体工事及び長寿命化工事に係る工事請負費の増額。

事業の内容

居住者が退去済みの老朽化した市営住宅の解体撤去工事
 長谷団地 6 号棟外壁改修工事
 九十九路団地 2 - 3 号棟屋上防水工事

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	避難場所整備事業費					予算書P.	217
会計区分	一般会計	予算科目	8 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	防災課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		4,347	7,194	5,941	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	2,020		
	県支出金	500	2,585	1,959	17備品購入費	3,921		
	市 債	0	0	0				
	その他	2,300	2,641	1,813				
一般財源		1,547	1,968	2,169				
対前年度比 (増減額)		△	2,847	△1,253				
対前年度比 (増減率)		△	65.5%	△17.4%				
決算額		3,460	△	△				
							合計	5,941

事業の概要・内容

【事業の概要】

災害時の避難場所に指定されている避難所における防災用物資等の備蓄体制を整備する。

【増減理由】

前年度と防災備蓄用備品の整備品が異なるため。

【事業の内容】

□需用費（消耗品費 2,020千円）

- ・非常食、飲料水 他
- ・乳幼児用ミルク 他
- ・おむつ、生理用品 他
- ・給水袋
- ・携帯トイレ
- ・救助工具 他

□備品購入費

- ・ 2 間× 3 間テント 6 張 1, 1 1 9 千円
- ・ 多言語翻訳機 5 個 4 5 千円
- ・ 防災非常用蓄電池 3 式 2, 7 5 7 千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	自主防災組織運営費					予算書P.	217
会計区分	一般会計	予算科目	8 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	防災課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		2,000	2,000	2,000	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	18負担金補助及び 交付金	2,000		
	県支出金	1,000	1,000	1,000				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		1,000	1,000	1,000				
対前年度比 (増減額)		/	0	0				
対前年度比 (増減率)		/	0.0%	0.0%				
決算額		500	/	/				
							合計	2,000

事業の概要・内容

【事業の概要】

自主防災組織の設立を支援し、災害時における地域住民による避難救護体制の整備及び初期消火体制等の強化を図るため、自主防災組織の資機材購入に対し補助を行う。

【増減理由】

増減なし

【事業の内容】

自主防災組織整備事業資機材購入補助金

500千円×4団体＝2,000千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	防災費					予算書P.	217
会計区分	一般会計	予算科目	8 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	防災課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		6,209	7,806	25,951	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	1報酬	135	17備品購入費	792
	県支出金	0	0	1,897	7報償費	141	18負担金補助及び交付金	11,567
	市債	0	0	11,500	10需用費 ①消耗品費	177	26公課費	60
	その他	0	0	0	10需用費 ⑤光熱水費	310		
一般財源		6,209	7,806	12,554	10需用費 ⑥修繕料	100		
対前年度比 (増減額)		△	1,597	18,145	10需用費 ⑦賄材料費	50		
対前年度比 (増減率)		△	25.7%	232.4%	11役務費	895		
決算額		6,098	△	△	12委託料	10,839		
					13使用料及び賃借料	885		
							合計	25,951

事業の概要・内容

【事業の概要】

大規模な災害を未然に防ぐため、地域の総合的、計画的な防災行政の整備促進を図り、市民の生命、身体、財産を保護し、社会秩序の維持と公共の福祉に資することを目的とする。

【増減理由】

- ・ 県防災行政無線設備再整備による市町村負担のため。
- ・ 県による土砂災害警戒区域の追加指定に伴うハザードマップ作成のため。
- ・ 総合防災訓練の充実・強化のため。

【事業内容】

- | | |
|---|---|
| <p>□報酬（135千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 消防委員会委員報酬 9人×3回 <p>□報償費（141千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 医師会、助産師会、日本防災士会 <p>□需用費（637千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 消耗品費 防災訓練用消耗品 他 ・ 光熱水費 防災行政無線拡声子局電気料 ・ 修繕料 防災行政無線関係修繕 ・ 賄材料費 総合防災訓練用賄材料費 <p>□役務費（895千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災行政無線遠隔制御用電話専用料 ・ 防災行政無線電話使用料 ・ 通話料 <p>□備品購入費（792千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災行政無線屋外拡声子局用バッテリー | <p>□委託料（10,839千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災行政無線保守点検業務 ・ 総合防災訓練場所設営業務 ・ 土砂災害ハザードマップ作成業務 ・ 防災メール配信システム移行業務 ・ 防災行政無線操作卓設定変更業務 <p>□使用料及び賃借料（885千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災メール配信システム賃借料 ・ 総合防災訓練避難者輸送用バス借上料 ・ 総合防災訓練救出訓練用車両借上料 <p>□負担金補助及び交付金（11,567千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防火防災訓練災害補償等共済加入負担金 ・ 県防災行政無線設備再整備負担金 <p>□公課費（60千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災行政無線電波利用料 ・ デジタル簡易型携帯無線機電波利用料 |
|---|---|

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	佐倉市八街市酒々井町消防組合費					予算書P.	219
会計区分	一般会計	予算科目	8 款 1 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	防災課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		1,206,720	1,184,864	1,202,431	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	18負担金補助及び 交付金	1,202,431		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		1,206,720	1,184,864	1,202,431				
対前年度比 (増減額)		/	△21,856	17,567				
対前年度比 (増減率)		/	△1.8%	1.5%				
決算額		1,206,502	/	/				
							合計	1,202,431

事業の概要・内容

【増減の理由】

人件費（特殊勤務手当等）、備品購入費（庁用備品）等の増額による。

【事業の概要】

佐倉市、八街市、酒々井町の分担金及び負担金により消防組合の消防業務に関する合理的な運営と充実を図る。

【事業の内容】

○負担金補助及び交付金

・常備消防費分担金 1,111,485,000円

・長期債償還分担金 90,946,000円

※八街市負担割合 27.99%

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	消防施設整備事業費					予算書P.	219
会計区分	一般会計	予算科目	8 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	防災課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		7,799	10,679	8,276	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	14工事請負費	8,276		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	7,700	10,600	8,200				
	その他	0	0	0				
一般財源		99	79	76				
対前年度比 (増減額)		/	2,880	△2,403				
対前年度比 (増減率)		/	36.9%	△22.5%				
決算額		7,400	/	/				
							合計	8,276

事業の概要・内容

【事業の概要】

消防水利の基準に満たない地域における耐震性貯水槽の計画的な整備及び老朽化した消防機庫の整備を行う。

【事業の内容】

○工事請負費

第9分団消防機庫改修工事 8,275,300円

※耐震性貯水槽については、設置可能な候補地がないため、R5事業は無し。

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	操法大会運営費					予算書P.	220
会計区分	一般会計	予算科目	8 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	防災課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		1,219	1,229	2,125	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	7報償費	105		
	県支出金	42	37	29	10需用費 ①消耗品費	341		
	市 債	0	0	0	10需用費 ③食糧費	104		
	その他	0	0	0	10需用費 ⑥修繕料	20		
一般財源		1,177	1,192	2,096	13使用料及び賃借料	93		
対前年度比 (増減額)		△	10	896	17備品購入費	337		
対前年度比 (増減率)		△	0.8%	72.9%	18負担金補助及び交付金	1,125		
決算額		248	△	△				
							合計	2,125

事業の概要・内容

【増減の理由】

隔年実施の市消防操法大会に要する経費を計上したことによる。

【事業の概要】

消防機械器具の操作技術を身につけるとともに、実際の災害現場において幅広い活動ができるようになるための訓練大会。

【事業の内容】

○報償費

市消防操法大会入賞分団報償（隔年） 105,000円

※ポンプ車の部は優勝～第3位、小型ポンプの部は優勝～第6位。

○需用費（消耗品費）

・印旛支部消防操法大会 操作員用活動服ほか 192,600円

・市消防操法大会 大会運営用消耗品 148,000円

○需用費（食糧費）

・印旛支部消防操法大会 前日準備昼食代ほか 94,000円

・市消防操法大会 合同訓練時昼食代ほか 9,200円

○需用費（修繕料）

印旛支部消防操法大会用小型ポンプ修繕料 19,800円

○使用料及び賃借料（自動車借上料）

印旛支部消防操法大会（中型バス2台、会場：四街道市） 92,400円

○備品購入費

印旛支部消防操法大会用ホース（9本）購入 336,600円

○負担金補助及び交付金

・印旛支部消防操法大会出場補助金（2ヶ分団） 540,000円

・市消防操法大会出場補助金（25ヶ分団） 585,000円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	出初式開催費					予算書P.	221
会計区分	一般会計	予算科目	8 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	防災課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		172	172	172	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	172		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		172	172	172				
対前年度比 (増減額)		/	0	0				
対前年度比 (増減率)		/	0.0%	0.0%				
決算額		167	/	/				
							合計	172

事業の概要・内容

【事業の概要】

消防出初式を挙行することで、消防団員の充実強化を図る。

【事業の内容】

○需用費（消耗品費）

式典用消耗品（表彰状、感謝状額、記念品ほか） 171,240円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	市町村総合事務組合費					予算書P.	221
会計区分	一般会計	予算科目	8 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	防災課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		10,490	10,490	10,490	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	18負担金補助及び交付金	10,490		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		10,490	10,490	10,490				
対前年度比 (増減額)		/	0	0				
対前年度比 (増減率)		/	0.0%	0.0%				
決算額		10,489	/	/				
							合計	10,490

事業の概要・内容

【事業の概要】

千葉県市町村総合事務組合への公務災害・退職報償金に関する消防団員条例定数分の負担金。

【事業の内容】

○負担金補助及び交付金

- ・ 公務災害補償及び退職報償金支給事務負担金
 - ① 消防団員等公務災害補償事務 1,205,224円
 - ② 消防団員退職報償金支給事務 9,245,200円
- ・ 公務災害見舞金支給及び賞じゅつ金授与事務負担金 38,400円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	消火栓維持管理費					予算書P.	222
会計区分	一般会計	予算科目	8 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	防災課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		11,862	7,932	7,811	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	18負担金補助及び 交付金	7,811		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		11,862	7,932	7,811				
対前年度比 (増減額)		△	△3,930	△121				
対前年度比 (増減率)		△	△33.1%	△1.5%				
決算額		9,094	△	△				
							合計	7,811

事業の概要・内容

【事業の概要】

消防水利が基準に満たない地域において、消火栓を計画的に整備する。

【事業の内容】

○負担金補助及び交付金

- ・ 消火栓維持管理費負担金 5,525,000円
- ・ 消火栓新設負担金 2,286,000円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	消防施設及び設備維持管理費					予算書P.	222
会計区分	一般会計	予算科目	8 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	防災課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		7,796	8,035	9,267	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	50		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ②燃料費	786		
	市債	0	0	0	10需用費 ⑤光熱水費	1,875		
	その他	0	0	0	10需用費 ⑥修繕料	3,772		
一般財源		7,796	8,035	9,267	11役務費	115		
対前年度比 (増減額)		△	239	1,232	12委託料	459		
対前年度比 (増減率)		△	3.1%	15.3%	13使用料及び賃借料	415		
決算額		6,040	△	△	14工事請負費	1,210		
					26公課費	585		
							合計	9,267

事業の概要・内容

【増減の理由】

防火水槽（40㎡）の防水工事に要する経費を計上したことによる。

【事業の概要】

25ヶ分団の消防車両、消防機庫及び防火水槽の維持管理。

【事業の内容】

- 需用費（消耗品費） 消防車等消耗品 50,000円
- 需用費（燃料費） 消防車、ポンプ用燃料代 785,017円
- 需用費（光熱水費）
 - ・消防機庫等電気料 1,791,237円
 - ・消防機庫上下水道料（4ヶ分団） 82,840円
- 需用費（修繕料）
 - ・消防車（法定検査15台） 1,500,000円
 - ・消防機庫、防火水槽等修繕費 1,000,000円
 - ・消防車車検代（12台） 1,272,000円
- 役務費
 - ・手数料 消防機庫し尿汲み取り（13ヶ分団） 21,780円 ※毎年3ヶ分団を目安に実施。
 - ・保険料 消防車自賠責保険料 92,040円
- 委託料
 - 消防機庫浄化槽維持管理業務（8ヶ分団） ※法定検査手数料含む 458,110円
- 使用料及び賃借料
 - ・第18分団消防機庫用地賃借料 58,618円
 - ・NHK放送受信料（25ヶ分団） 355,125円
- 工事請負費 防火水槽防水工事 1,210,000円
- 公課費 消防車自動車重量税 584,400円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	教育委員報酬					予算書P.	227
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	教育総務課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		2,208	2,208	2,208	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	1報酬	2,208		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		2,208	2,208	2,208				
対前年度比 (増減額)		/	0	0				
対前年度比 (増減率)		/	0.0%	0.0%				
決算額		2,208	/	/				
							合計	2,208

事業の概要・内容

事業の概要

教育行政を運営するにあたり、地方公共団体に教育委員を置き、地域の実情に応じた教育の振興を図る。

増減理由

増減なし

事業の内容

○報酬

- ・教育委員会委員報酬 月額46,000円×4名×12ヶ月

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	教育委員会諸費					予算書P.	227
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	教育総務課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		199	193	190	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	42		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ④印刷製本費	37		
	市 債	0	0	0	18負担金補助及び 交付金	111		
	その他	0	0	0				
一般財源		199	193	190				
対前年度比 (増減額)		△	△6	△3				
対前年度比 (増減率)		△	△3.0%	△1.6%				
決算額		121	△	△				
							合計	190

事業の概要・内容

事業の概要

教育、学術、文化またはスポーツの振興に関し、優秀な人材育成に資する。
教育委員の資質・能力の向上を図る。

減額理由

印旛地区教育委員会連絡協議会の負担金の減額による。

事業の内容

○需用費

- ・ 消耗品費（定例表彰者記念品）
- ・ 印刷製本費（定例表彰者記念写真）

○負担金補助及び交付金

- ・ 千葉県市町村教育委員会連絡協議会負担金
- ・ 印旛地区教育委員会連絡協議会負担金

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	教育委員会事務局諸費					予算書P.	228
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 1 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	教育総務課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		710	583	776	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	7報償費	8		
	県支出金	0	0	0	9交際費	85		
	市 債	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	160		
	その他	0	0	0	10需用費 ②燃料費	144		
一般財源		710	583	776	10需用費 ⑥修繕料	150		
対前年度比 (増減額)		△	127	193	11役務費	40		
対前年度比 (増減率)		△	17.9%	33.1%	18負担金補助及び 交付金	175		
決算額		587	△	△	26公課費	14		
							合計	776

事業の概要・内容

事業の概要

教育委員会が実施する施策等を円滑かつ効率的に行うために、その庶務的な事務を行う。

増額理由

公用車の車検に等もなう修繕費等の増額による。

事業の内容

○報償費

- ・教育委員会事務事業外部評価謝礼 2名

○交際費

- ・教育長交際費

○需用費

- ・消耗品費（事務局消耗品）
- ・燃料費（公用車燃料費）
- ・修繕料（公用車車検）

○負担金補助及び交付金

- ・千葉県都市教育長協議会負担金
- ・千葉県公立学校施設整備期成会負担金
- ・千葉県都市教育長協議会情報交換会負担金等

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	教育指導諸費					予算書P.	229
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	学校教育課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		3,614	3,817	2,658	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	1報酬	101	17備品購入費	165
	県支出金	0	0	0	7報償費	324	18負担金補助及び交付金	1,173
	市 債	0	0	0	8旅費	57		
	その他	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	446		
一般財源		3,614	3,817	2,658	10需用費 ②燃料費	134		
対前年度比 (増減額)		△	203	△1,159	10需用費 ④印刷製本費	59		
対前年度比 (増減率)		△	5.6%	△30.4%	10需用費 ⑥修繕料	78		
決算額		4,166	△	△	11役務費	70		
					13使用料及び賃借料	51		
							合計	2,658

事業の概要・内容

事業の概要

充実した学校生活や学習支援を実現し、より開かれた園や学校づくりを推進していくために、個々の教育的なニーズに対応し適切な支援を行うことのできる人員を確保し、学校全体の教育課題を解決する。

減額理由

前年度においては、公用車（軽自動車）を1台購入したため。

事業の内容

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ○報酬 <ul style="list-style-type: none"> ・ 就学区審議会2回 会長1名・委員9名
101千円 ○報償費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 教育支援委員会委員（医師）3回
84千円 ・ 学校協議員（年額）5人×12校
240千円 ○旅費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校用務員事務連絡用 2名分
57千円 ○需用費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 消耗品費（小中学校卒業記念品等）
446千円 ・ 燃料費
134千円 ・ 印刷製本費
59千円 ・ 修繕料
78千円 | <ul style="list-style-type: none"> ○役務費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 通信運搬費
70千円 ○使用料及び賃借料 <ul style="list-style-type: none"> ・ バス賃借料
51千円 ○備品購入費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 発達障害検査機器1台
165千円 ○負担金補助及び交付金 <ul style="list-style-type: none"> ・ 各協議会等負担金
1,173千円 |
|---|--|

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	外国語指導助手事業費					予算書P.	230
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	学校教育課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3年度	4年度	5年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		44,000	43,956	43,956	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	11 役務費	43,956		
	県支出金	0	0	0				
	市債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		44,000	43,956	43,956				
対前年度比(増減額)			△44	0				
対前年度比(増減率)			△0.1%	0.0%				
決算額		43,956						
							合計	43,956

事業の概要・内容

事業の概要

外国人講師による英語指導を実施することにより、ネイティブな英語を取り入れ、より国際理解教育を進め、コミュニケーション能力の向上(特に話す、聞く)と異文化理解を深め、児童生徒の英語力の向上に繋げる。

また、市内各幼稚園、保育園の行事への派遣をする。

事業の内容

○役務費

・手数料 43,956千円

市内各小中学校への外国語指導助手(A L T)の派遣

令和3年4月から令和6年3月まで(3年間)

令和5年度 9名

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	教育支援センター管理運営費					予算書P.	230
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	学校教育課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
					節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
予算額		1,128	648	727				
特定財源	国庫支出金	0	0	0	7報償費	63		
	県支出金	750	0	0	10需用費 ①消耗品費	47		
	市 債	0	0	0	10需用費 ⑤光熱水費	275		
	その他	0	0	0	10需用費 ⑥修繕料	10		
一般財源		378	648	727	11役務費	200		
対前年度比 (増減額)		△	480	79	12委託料	132		
対前年度比 (増減率)		△	42.6%	12.2%				
決算額		1,068	△	△				
							合計	727

事業の概要・内容

事業の概要

学校に登校できなくなった児童生徒の居場所をつくり、心を安定させ、学校に復帰させるために適応指導教室を設置し、学校に関する様々な悩みを抱えている児童生徒及び保護者に対して個別相談（カウンセリング）対応を実施するとともに、登校児童生徒の居場所の確保しながら、学習支援やスキル学習、教育相談活動を実施し、学校と連携して児童生徒の成長を支援する。

増額理由 電気代値上げのため。

事業の内容

○報償費

- ・ 指導助言、ボランティア謝礼 50千円
- ・ 学習支援者謝礼 13千円

○委託料

- ・ 支援センター警備業務 132千円

○需用費

- ・ 消耗品費（教材費他） 47千円
- ・ 光熱水費（電気代他） 275千円
- ・ 修繕料（施設維持修繕費） 10千円

○役務費

- ・ 通信運搬費 127千円
- ・ 手数料（集中浄化槽汚水管理手数料） 73千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	通学路安全対策事業費					予算書P.	231
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	学校教育課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		0	27,007	24,901	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	1,252		
	県支出金	0	0	0	12委託料	3,300		
	市 債	0	0	0	13使用料及び賃借料	20,349		
	その他	0	27,007	24,901				
一般財源		0	0	0				
対前年度比 (増減額)		/	27,007	△2,106				
対前年度比 (増減率)		/	皆増	△7.8%				
決算額		16,223	/	/				
							合計	24,901

事業の概要・内容

事業の概要

小学校児童の通学時の安全確保を図るため、スクールバスを運行するとともに、交通安全教育等の安全対策事業を実施する。

減額理由

バス借上料の令和4年度の業務について、入札を行ったことにより当初予算額より執行額は減額となっている。令和5年度の見積りについても令和4年度より減額となったため。

事業の内容

○需用費

- ・消耗品費（交通安全対策用消耗品） 1,252千円

○委託料

- ・朝陽小学校通学用臨時バス警備業務 3,300千円

○使用料及び賃借料

- ・バス借上料
 - 朝陽小学校通学用臨時バス 7,040千円
 - 二州小学校スクールバス 13,309千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	教育センター運営費					予算書P.	231
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	学校教育課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		1,591	1,591	1,646	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	7報償費	90		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	127		
	市 債	0	0	0	11役務費	594		
	その他	0	0	0	13使用料及び賃借料	835		
一般財源		1,591	1,591	1,646				
対前年度比 (増減額)		△	0	55				
対前年度比 (増減率)		△	0.0%	3.5%				
決算額		1,328	△	△				
							合計	1,646

事業の概要・内容

事業の概要

教職員の指導力及び資質の向上と専門性を高めるため、学級運営、学年主任、教務主任、学校人権教育、教育相談、特別支援教育、小学校英語、G I G A スクール構想に伴う I C T 活用等の領域について研修会等を充実させることにより、たくましく生きる力を持った園児・児童生徒の育成に努める。

また、教務主任優良校研修視察、八街市教育講演会を実施する。

増額理由 学校ホームページクラウドサービス利用料増のため。

事業の内容

○報償費

・教育センター活動用講師謝礼 90千円

○需用費

・消耗品費（教育講演会、辞令交付式等に係る消耗品） 127千円

○役務費

・通信運搬費

電話回線利用料 210千円

学校ホームページクラウドサービス利用料(16施設) 384千円

○使用料及び賃借料

・校務用コンピュータ賃借料(保守含む) 835千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	育て八街っ子推進事業費					予算書P.	232
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 1 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	学校教育課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		290	181	254	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ④印刷製本費	73		
	県支出金	0	0	0	13使用料及び賃借料	181		
	市債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		290	181	254				
対前年度比 (増減額)		/	△109	73				
対前年度比 (増減率)		/	△37.6%	40.3%				
決算額		70	/	/				
							合計	254

事業の概要・内容

事業の概要

園児・児童生徒の生活の安定と健全育成を目指して、八街市における連携教育のあり方について研究実践する。

本市の教育施策の要である、幼小中高連携教育を円滑に進めるため、各学校区の特徴に応じた活動を支援し、職員が共同実践できるように資料を作成する。

増額理由

2年毎に作成している「幼小中高連携の手引き（リーフレット）」を印刷するため。

事業の内容

○需用費

・印刷製本費（幼小中高連携リーフレット） 73千円

○使用料及び賃借料

・バス賃借料（学区内交流バス） 181千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	小学校施設整備事業費					予算書P.	232
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 2 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	教育総務課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		75,288	66,654	61,509	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	11 役務費	1,232		
	県支出金	0	0	0	12 委託料	3,465		
	市 債	46,600	41,000	35,200	14 工事請負費	56,812		
	その他	11,200	9,680	6,000				
一般財源		17,488	15,974	20,309				
対前年度比 (増減額)		△	△8,634	△5,145				
対前年度比 (増減率)		△	△11.5%	△7.7%				
決算額		69,831	△	△				
							合計	61,509

事業の概要・内容

減額理由

各小学校の改修工事の減額による。

○役務費

- ・ 二州小学校沖分校浄化槽工事に伴う汚泥引き抜き手数料 1,232千円

○委託料

- ・ 交進小学校外壁改修工事設計業務 3,465千円

○工事請負費

56,812千円

- ・ 小学校 9 校の施設維持管理工事費 6,000千円
- ・ 二州小学校沖分校浄化槽改修工事 26,477千円
- ・ 八街北小学校受水槽更新工事 19,217千円
- ・ 八街東小学校屋内運動場スロープ設置工事 2,266千円
- ・ スクールゾーン路面標示整備工事 2,852千円

計 61,509千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	小学校管理諸費					予算書P.	233
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 2 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	教育総務課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		65,501	66,353	90,556	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	8旅費	256		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	10,877		
	市 債	0	0	0	10需用費 ②燃料費	308		
	その他	0	0	0	10需用費 ④印刷製本費	415		
一般財源		65,501	66,353	90,556	10需用費 ⑤光熱水費	68,235		
対前年度比 (増減額)		/	852	24,203	10需用費 ⑥修繕料	2,417		
対前年度比 (増減率)		/	1.3%	36.5%	11役務費	4,813		
決算額		61,733	/	/	13使用料及び賃借料	3,082		
					15原材料費	153		
							合計	90,556

事業の概要・内容

事業の概要

学校運営に必要な需用費等の予算を計上し、その一部を各学校へ配当する。

増額理由

光熱水費の増額を見込んだための増額による。

事業の内容

○旅費

- ・ 学校用務員の事務連絡用旅費

○需用費

- ・ 消耗品費（管理消耗品）
- ・ 燃料費（暖房用灯油、施設整備ガソリン等）
- ・ 印刷製本費（封筒、学校要覧等）
- ・ 光熱水費（電気、水道代等）
- ・ 修繕料（施設修繕費）

○役務費

- ・ 通信運搬費（電話、切手代等）
- ・ 手数料（樹木剪定、楽器調整代等）

○使用料及び賃借料

- ・ 自動車借上料（救急用タクシー）
- ・ 放送受信料（NHK受信料9台）
- ・ 複写機賃借料（債務負担5年間設定）

○原材料費

- ・ 小学校グラウンド整備用砂

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	小学校施設維持管理費					予算書P.	234
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 2 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	教育総務課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		45,733	45,469	47,761	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	637		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ⑥修繕料	5,400		
	市 債	0	0	0	11役務費	162		
	その他	0	0	1,583	12委託料	26,302		
一般財源		45,733	45,469	46,178	13使用料及び賃借料	6,772		
対前年度比 (増減額)		△	△264	2,292	17備品購入費	8,488		
対前年度比 (増減率)		△	△0.6%	5.0%				
決算額		36,060	△	△				
							合計	47,761

事業の概要・内容

増額理由

学習用机・椅子の購入の増による増額。

○需要費 6,037千円

- ・ 消耗品費 小学校 9 校の消耗品 637千円
- ・ 修繕料 施設維持管理等の修繕 5,400千円

○役務費 ・ 手数料 法令に伴う各種検査等 162千円

○委託料 ・ 施設の管理委託等 26,302千円

委託業務は、校舎機械警備、浄化槽維持管理業務、貯水槽維持管理業務、電気工作物保安管理業務、給食用リフト保守点検業務、消防設備保守点検業務、プール循環浄化ろ過装置保守点検業務、樹木害虫駆除業務、空調保守点検業務、特殊建築物定期調査業務、エレベーター保守点検業務、樹木伐採業務、遊具点検などの業務である。

○使用料及び賃借料

消火器、AED、トイレ洗浄・静菌システムに係る賃借料 6,772千円

○備品購入費 8,488千円

小学校一般管理備品及び学習用机・椅子の購入

計 47,761千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	小学校教育振興費					予算書P.	235
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 2 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	学校教育課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
					節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
予算額		151,961	156,706	152,324				
特定財源	国庫支出金	0	0	0	7報償費	364		
	県支出金	194	194	194	10需用費 ①消耗品費	4,721		
	市 債	0	0	0	10需用費 ④印刷製本費	409		
	その他	12,902	0	0	11役務費	1,028		
一般財源		138,865	156,512	152,130	12委託料	69,697		
対前年度比 (増減額)		△	4,745	△4,382	13使用料及び賃借料	72,761		
対前年度比 (増減率)		△	3.1%	△2.8%	17備品購入費	3,295		
決算額		146,033	△	△	18負担金補助及び 交付金	49		
							合計	152,324

事業の概要・内容

事業の概要

地域の教育力を取り入れ、児童の興味関心を高めるとともに新しい学習内容に適応した教材・図書等を供与し、児童の教育環境を充実する。

減額理由

令和4年度に校務用コンピュータセキュリティ更新・ブラウザ設定変更業務を実施したこと、校務用コンピュータ賃借を1年延長することにより賃借料が減額となること、及び小学校ロードレース大会中止に伴う自動車借上料の減額等。

事業の内容

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ○報償費 <ul style="list-style-type: none"> ・校内研究会講師謝礼 128千円 ・ゲストティーチャー謝礼 236千円 ○需用費 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費（標準学力テスト用紙他） 4,721千円 ・印刷製本費（卒業証書他） 409千円 ○役務費 <ul style="list-style-type: none"> ・通信運搬費（インターネット回線使用料他） 1,028千円 ○委託料 <ul style="list-style-type: none"> ・教育用コンピュータ保守業務 50,077千円 ・G I G Aネットワーク保守業務 19,620千円 | <ul style="list-style-type: none"> ○使用料及び賃借料 <ul style="list-style-type: none"> ・校務用コンピュータ賃借料 65,277千円 ・自動車借上料 4,824千円 ・教育用コンピュータ賃借料 2,371千円 ・授業目的公衆送信補償金 289千円 ○備品購入費 <ul style="list-style-type: none"> ・児童用図書、研究用図書他 3,295千円 ○負担金、補助及び交付金 <ul style="list-style-type: none"> ・各協議会等負担金 49千円 |
|---|--|

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	小学校教材備品等購入費					予算書P.	236
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 2 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	学校教育課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		1,539	1,539	1,539	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	17備品購入費	1,539		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		1,539	1,539	1,539				
対前年度比 (増減額)		/	0	0				
対前年度比 (増減率)		/	0.0%	0.0%				
決算額		1,539	/	/				
							合計	1,539

事業の概要・内容

事業の概要

児童の興味関心を高めるとともに、新しい学習内容に適応した教材、図書等を整備する。
 国で定める新学習指導要領に基づき、各小学校で整備計画を立て、優先順位の高い順から指導内容に合わせて教材の整備をする。

事業の内容

- 備品購入費
 - ・一般教材備品 1,539千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	小学校理科教育振興用備品購入費					予算書P.	236
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 2 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	学校教育課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		1,017	1,017	1,017	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	495	495	495	17備品購入費	1,017		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		522	522	522				
対前年度比 (増減額)		/	0	0				
対前年度比 (増減率)		/	0.0%	0.0%				
決算額		1,017	/	/				
							合計	1,017

事業の概要・内容

事業の概要

強化指導上必要な備品を整備することにより、学校教育の充実を図る。

また、国で定める新学習指導要領に基づき、各小学校で整備計画を立て、優先順位の高い順から指導内容に合わせて教材の整備をする。

事業の内容

○備品購入費

- ・ 理科教育振興用備品 1,017千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	小学校児童援助奨励費					予算書P.	237
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 2 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	学校教育課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		22,289	22,254	21,401	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	3,240	2,841	3,320	19扶助費	21,401		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		19,049	19,413	18,081				
対前年度比 (増減額)		△	△35	△853				
対前年度比 (増減率)		△	△0.2%	△3.8%				
決算額		20,196	△	△				
							合計	21,401

事業の概要・内容

事業の概要

経済的理由により、就学が困難と認められる児童に必要な教育を受けさせるため援助する。
障害のある児童の就学における経済的負担を保護者の負担能力に応じて負担し、特別支援教育の普及奨励を図る。

減額理由

要保護・準要保護児童就学援助費該当者の見込減による。

事業の内容

○扶助費

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 要保護・準要保護児童就学援助費 14,986千円 給食費 4,430円 * 176人 * 11ヶ月 学用品費 11,630円 * 176人 入学準備費(新入学用品費) 54,060円 * 31人 通学用品費(2年生以上) 2,270円 * 145人 校外活動費(泊なし5年生以外) 1,600円 * 141人 校外活動費(泊あり) 3,690円 * 35人 修学旅行費 22,690円 * (準要保護27人 + 要保護10人) 医療費 4,550円 P T A 会費 3,450円 * 176人 クラブ活動費 2,760円 * 92人 卒業アルバム代 11,000円 * 27人 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 特別支援教育就学奨励費 6,415千円 給食費 4,430円 * 1/2 * 173人 * 11ヶ月 学用品費 11,630円 * 1/2 * 173人 新入学用品費(1年生) 54,060円 * 1/2 * 17人 校外活動費(泊なし) 1,600円 * 1/2 * 173人 校外活動費(泊あり) 3,690円 * 1/2 * 34人 修学旅行費 22,690円 * 1/2 * 47人 |
|---|--|

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	小学校施設改修事業費					予算書P.	237
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 2 項 3 目	事業種別	新規	担当課等	教育総務課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		0	0	2,948	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	12委託料	2,948		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	2,200				
	その他	0	0	0				
一般財源		0	0	748				
対前年度比 (増減額)		/	0	2,948				
対前年度比 (増減率)		/	0.0%	皆増				
決算額		0	/	/				
							合計	2,948

事業の概要・内容

増額理由

令和 6 年度に工事予定の朝陽小学校旧校舎トイレ改修工事の設計業務を行うことによる増額。

○委託料

- ・朝陽小学校旧校舎トイレ改修工事設計業務 2,948千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	中学校施設整備事業費					予算書P.	237
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 3 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	教育総務課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		20,489	10,787	27,265	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	14工事請負費	27,265		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	12,300	2,600	20,600				
	その他	0	0	0				
一般財源		8,189	8,187	6,665				
対前年度比 (増減額)		△	9,702	16,478				
対前年度比 (増減率)		△	47.4%	152.8%				
決算額		21,468	△	△				
							合計	27,265

事業の概要・内容

増額理由

八街学校の工事の増額による。

○工事請負費

- ・ 中学校 4 校の施設維持管理工事費 4,000千円
- ・ 八街中学校受水槽更新工事 19,140千円
- ・ 八街中学校階段棟改修工事 4,125千円

計 27,265千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	中学校管理諸費					予算書P.	237
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 3 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	教育総務課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		44,761	38,819	59,934	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	8旅費	82		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	7,689		
	市 債	0	0	0	10需用費 ②燃料費	265		
	その他	0	0	0	10需用費 ④印刷製本費	447		
一般財源		44,761	38,819	59,934	10需用費 ⑤光熱水費	44,717		
対前年度比 (増減額)		△	△5,942	21,115	10需用費 ⑥修繕料	2,228		
対前年度比 (増減率)		△	△13.3%	54.4%	11役務費	2,491		
決算額		40,468	△	△	13使用料及び賃借料	1,855		
					15原材料費	160		
							合計	59,934

事業の概要・内容

事業の概要

学校運営に必要な需用費等の予算を計上し、その一部を各学校へ配当する。

増額理由

光熱水費の増額を見込んだための増額による。

事業の内容

○旅費

- ・ 学校用務員の事務連絡用旅費

○使用料及び賃借料

- ・ 自動車借上料（救急用タクシー）
- ・ 放送受信料（NHK受信料4台）
- ・ 複写機賃借料（債務負担5年間設定）

○需用費

- ・ 消耗品費（管理消耗品）
- ・ 燃料費（暖房用灯油、施設整備ガソリン等）
- ・ 印刷製本費（封筒、学校要覧等）
- ・ 光熱水費（電気、水道代等）
- ・ 修繕料（施設修繕費）

○原材料費

- ・ 中学校グラウンド整備用砂

○役務費

- ・ 通信運搬費（電話、切手代等）
- ・ 手数料（樹木剪定、楽器調整代等）

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	中学校施設維持管理費					予算書P.	238
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 3 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	教育総務課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		21,883	23,640	28,020	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	193		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ⑥修繕料	4,500		
	市 債	0	0	0	11役務費	72		
	その他	0	0	1,482	12委託料	13,732		
一般財源		21,883	23,640	26,538	13使用料及び賃借料	336		
対前年度比 (増減額)		△	1,757	4,380	15原材料費	195		
対前年度比 (増減率)		△	8.0%	18.5%	17備品購入費	8,992		
決算額		16,507	△	△				
							合計	28,020

事業の概要・内容

増額理由	
学習用机・椅子の購入の増による増額。	
○需要費	4,693千円
・ 消耗品費 中学校 4 校の消耗品	193千円
・ 修繕料 施設維持管理等の修繕	4,500千円
○役務費 ・ 手数料 法令に伴う各種検査等	72千円
○委託料 施設の管理委託等	13,732千円
委託業務は、校舎機械警備、浄化槽維持管理業務、貯水槽維持管理業務、電気工作物保安管理業務、エレベーター保守点検業務、消防設備保守点検業務、プール循環浄化ろ過装置保守点検業務、樹木害虫駆除業務、空調保守点検業務、特殊建築物定期調査業務、樹木伐採業務、遊具点検業務などである。	
○使用料及び賃借料	336千円
・ 消火器、AEDに係る賃借料	
○原材料費 ・ 施設維持管理用資材	195千円
○備品購入費	8,992千円
・ 中学校一般管理備品及び学習用机・椅子の購入	
計	28,020千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	中学校教育振興費					予算書P.	239
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 3 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	学校教育課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
					節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
予算額		77,730	80,264	80,145				
特定財源	国庫支出金	0	0	0	7報償費	180		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	5,417		
	市 債	0	0	0	10需用費 ④印刷製本費	458		
	その他	7,043	0	0	11役務費	442		
一般財源		70,687	80,264	80,145	12委託料	37,456		
対前年度比 (増減額)		△	2,534	△119	13使用料及び賃借料	33,132		
対前年度比 (増減率)		△	3.3%	△0.1%	17備品購入費	1,840		
決算額		76,764	△	△	18負担金補助及び 交付金	1,220		
							合計	80,145

事業の概要・内容

事業の概要

地域の教育力を取り入れ、生徒の興味関心を高めるとともに新しい学習内容に適応した教材・図書等を供与し、生徒の教育環境を充実する。

減額理由

令和4年度に校務用コンピュータセキュリティ更新・ブラウザ設定変更業務を実施したことにより減額となる。

事業の内容

○報償費

- ・ 校内研究会講師謝礼 80千円
- ・ ゲストティーチャー謝礼 100千円

○需用費

- ・ 消耗品費（標準学力テスト用紙他） 5,417千円
- ・ 印刷製本費（卒業証書他） 458千円

○役務費

- ・ 通信運搬費（インターネット回線使用料他） 442千円

○委託料

- ・ 教育用コンピュータ保守業務 26,758千円
- ・ G I G A ネットワーク保守業務 10,698千円

○使用料及び賃借料

- ・ 校務用コンピュータ賃借料 31,460千円
- ・ 自動車借上料 390千円
- ・ 教育用コンピュータ賃借料 1,009千円
- ・ 授業目的公衆送信補償金 273千円

○備品購入費

- ・ 児童用図書、研究用図書他 1,840千円

○負担金、補助及び交付金

- ・ 各協議会等負担金 20千円
- ・ 補助金
大会派遣補助・部活動補助 1,200千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	中学校教材備品等購入費					予算書P.	241
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 3 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	学校教育課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		1,337	1,337	1,337	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	17備品購入費	1,337		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		1,337	1,337	1,337				
対前年度比 (増減額)			0	0				
対前年度比 (増減率)			0.0%	0.0%				
決算額		1,337						
							合計	1,337

事業の概要・内容

事業の概要

生徒の興味関心を高めるとともに、新しい学習内容に適応した教材、図書等を整備する。
 国で定める新学習指導要領に基づき、各中学校で整備計画を立て、優先順位の高い順から指導内容に合わせて教材の整備をする。

事業の内容

- 備品購入費
 - ・一般教材備品 1,337千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	中学校理科教育振興用備品購入費					予算書P.	241
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 3 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	学校教育課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3年度	4年度	5年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		918	918	918	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	450	450	450	17備品購入費	918		
	県支出金	0	0	0				
	市債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		468	468	468				
対前年度比(増減額)			0	0				
対前年度比(増減率)			0.0%	0.0%				
決算額		918						
							合計	918

事業の概要・内容

事業の概要

強化指導上必要な備品を整備することにより、学校教育の充実を図る。
 また、国で定める新学習指導要領に基づき、各中学校で整備計画を立て、優先順位の高い順から指導内容に合わせて教材の整備をする。

事業の内容

- 備品購入費
 - ・理科教育振興用備品 918千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	中学校生徒援助奨励費					予算書P.	241
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 3 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	学校教育課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
					節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
予算額		29,747	31,868	30,610	19扶助費	30,610		
特定財源	国庫支出金	3,103	3,586	3,785				
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		26,644	28,282	26,825				
対前年度比 (増減額)		△	2,121	△1,258				
対前年度比 (増減率)		△	7.1%	△3.9%				
決算額		22,838	△	△				
							合計	30,610

事業の概要・内容

事業の概要

経済的理由により、就学が困難と認められる生徒に必要な教育を受けさせるため援助する。
障害のある生徒の就学における経済的負担を保護者の負担能力に応じて負担し、特別支援教育の普及奨励を図る。

減額理由

要保護・準要保護児童就学援助費該当者の見込減による。

事業の内容

○扶助費

・要保護・準要保護生徒就学援助費	23,769千円	・特別支援教育就学奨励費	6,841千円
給食費	5,060円 * 139人 * 11ヶ月	給食費	5,060円 * 1/2 * 113人 * 11ヶ月
学用品費	22,730円 * 139人	学用品費	22,730円 * 1/2 * 113人
入学準備費(新入学用品費)	63,000円 * 48人	新入学用品費(1年生)	63,000円 * 1/2 * 38人
通学用品費(2・3年生)	2,270円 * 91人	校外活動費(泊なし)	2,310円 * 1/2 * 76人
校外活動費(泊なし3年生以外)	2,310円 * 94人	修学旅行費	60,910円 * 1/2 * 37人
修学旅行費	60,910円 * (準要保護45人 + 要保護12人)		
医療費	2,140円		
生徒会費	5,550円 * 139人		
P T A 会費	4,260円 * 139人		
クラブ活動費	30,150円 * 139人		
卒業アルバム代	8,800円 * 45人		

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	中学校地域部活動推進事業費					予算書P.	241
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 3 項 2 目	事業種別	新規	担当課等	学校教育課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		0	0	10	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	報酬	10		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		0	0	10				
対前年度比 (増減額)		/	0	10				
対前年度比 (増減率)		/	0.0%	皆増				
決算額		0	/	/				
							合計	10

事業の概要・内容

事業の概要

部活動は、深刻な少子化に伴う教職員定数の減少、競技経験の無い教職員による指導や休日含めた指導等で、持続が厳しい状況に置かれているが、地域団体等との連携により、子供達に継続的にスポーツ・文化等に親しむ機会を確保する。

減額理由

新規事業のため。

事業の内容

○報酬

- ・地域部活動推進協議会2回（5,000円） 委員1名 10千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	中学校施設改修事業費					予算書P.	241
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 3 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	教育総務課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		2,701	2,695	30,512	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	12委託料	30,512		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	2,000	0	30,500				
	その他	0	0	0				
一般財源		701	2,695	12				
対前年度比 (増減額)		/	△6	27,817				
対前年度比 (増減率)		/	△0.2%	1032.2%				
決算額		1,942	/	/				
							合計	30,512

事業の概要・内容

<p>増額理由 令和 6 年度に工事予定の八街中央中学校屋内運動場長寿命化改良工事の実施設計による増額。</p> <p>○委託料 ・ 八街中央中学校屋内運動場長寿命化改良設計業務 30,512千円</p>

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	私立幼稚園運営費補助事業費					予算書P.	242
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 4 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	子育て支援課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		1,695	1,804	1,957	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	18負担金補助及び交付金	1,957		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		1,695	1,804	1,957				
対前年度比 (増減額)		/	109	153				
対前年度比 (増減率)		/	6.4%	8.5%				
決算額		2,573	/	/				
							合計	1,957

事業の概要・内容

事業の概要

私立幼稚園の運営費の一部を補助することにより、幼稚園の健全な運営と保護者の費用負担の軽減を図り、幼稚園教育の振興を図る。

増額理由

補助要綱によるクラス数の増加及び園児数の増加による。

事業の内容

- 負担金補助及び交付金
 - ・ 私立幼稚園運営費補助金
 - 八街文化幼稚園 (7クラス・児童数:102人)
 - 八街すずらん幼稚園 (7クラス・児童数:130人)
 - ※ 1クラス:100,000円 児童1人当たり:2,400円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	幼稚園施設整備事業費					予算書P.	242
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 4 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	教育総務課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		3,278	1,771	7,249	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	14工事請負費	7,249		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	2,400	0	0				
	その他	0	0	5,907				
一般財源		878	1,771	1,342				
対前年度比 (増減額)		△	△1,507	5,478				
対前年度比 (増減率)		△	△46.0%	309.3%				
決算額		4,203	△	△				
							合計	7,249

事業の概要・内容

増額理由

第一幼稚園の改修工事の増額による。

- 工事請負費 7,249千円
- ・八街第一幼稚園フェンス改修工事 770千円
- ・八街第一幼稚園築山撤去工事 572千円
- ・八街第一幼稚園雲梯設置工事工事 2,354千円
- ・八街第一幼稚園複合遊具設置工事工事 3,553千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	子育てのための施設等利用給付事業費					予算書P.	242
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 4 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	子育て支援課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		68,367	68,261	73,308	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	34,075	33,995	36,546	18負担金補助及び交付金	73,308		
	県支出金	17,146	17,105	18,381				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		17,146	17,161	18,381				
対前年度比 (増減額)		△	△106	5,047				
対前年度比 (増減率)		△	△0.2%	7.4%				
決算額		60,355	△	△				
							合計	73,308

事業の概要・内容

事業の概要

幼児教育・保育の無償化により、私立幼稚園の利用に係る費用を給付することで保護者の経済的負担の軽減や幼児教育の充実を図る。

増額理由

該当園児数の増加による

事業の内容

○ 負担金補助及び交付金

- | | |
|-------------|-------------|
| ・ 八街文化幼稚園 | 見込数： 102人/月 |
| ・ 八街すずらん幼稚園 | 見込数： 130人/月 |
| ・ 市外幼稚園 | 見込数： 3人/月 |
| ・ 副食費補足給付 | 見込数： 144人/年 |

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	幼稚園諸費					予算書P.	242
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 4 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	教育総務課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		6,689	6,735	8,515	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	7報償費	48	18負担金補助及び交付金	55
	県支出金	0	0	0	8旅費	150		
	市 債	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	1,097		
	その他	0	0	0	10需用費 ④印刷製本費	100		
一般財源		6,689	6,735	8,515	10需用費 ⑤光熱水費	5,782		
対前年度比 (増減額)		△	46	1,780	10需用費 ⑥修繕料	381		
対前年度比 (増減率)		△	0.7%	26.4%	11役務費	652		
決算額		6,705	△	△	13使用料及び賃借料	215		
					15原材料費	35		
							合計	8,515

事業の概要・内容

事業の概要

学校運営に必要な需用費等の予算を計上し、その一部を各学校へ配当する。

増額理由

光熱水費の増額を見込んだための増額による。

事業の内容

○報償費

- ・ 学校評議員報酬 各園 4 名

○使用料及び賃借料

- ・ 自動車借上料（救急用タクシー）
- ・ 複写機賃借料（債務負担43ヶ月間設定）

○旅費

- ・ 事務連絡用旅費
- ・ 各種研修会用旅費

○原材料費

- ・ 園庭整備用砂

○需用費

- ・ 消耗品費（管理消耗品）
- ・ 印刷製本費（封筒、幼稚園要覧等）
- ・ 光熱水費（電気、水道代等）
- ・ 修繕料（施設修繕費）

○負担金補助及び交付金

- ・ 千葉県公立幼稚園・こども園協会負担金

○役務費

- ・ 通信運搬費（電話、切手代等）
- ・ 手数料（楽器調整、クリーニング代等）

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	幼稚園施設維持管理費					予算書P.	243
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 4 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	教育総務課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		5,883	6,078	5,654	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ⑥修繕料	1,200		
	県支出金	0	0	0	11役務費	22		
	市 債	0	0	0	12委託料	2,677		
	その他	0	0	0	13使用料及び賃借料	1,205		
一般財源		5,883	6,078	5,654	17備品購入費	550		
対前年度比 (増減額)		△	195	△424				
対前年度比 (増減率)		△	3.3%	△7.0%				
決算額		4,912	△	△				
							合計	5,654

事業の概要・内容

減額理由

委託業務の見積額の減額。

○需要費

・ 修繕料 施設維持管理等の修繕 1,200千円

○役務費 ・ 手数料 法令に伴う各種検査等 22千円

○委託料 施設の管理委託等 2,677千円

委託業務は、園舎機械警備、浄化槽維持管理業務、貯水槽維持管理業務、消防設備保守点検業務、樹木害虫駆除業務、空調保守点検業務、遊具点検業務、樹木伐採業務である。

○使用料及び賃借料 1,205千円

・ 第一幼稚園送迎用駐車場、消火器、AEDに係る賃借料

○備品購入費

・ 一般管理備品の購入費 550千円

計 5,654千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	社会教育振興費					予算書P.	245
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 5 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	社会教育課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		2,508	2,394	2,666	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	1報酬	393		
	県支出金	93	93	93	7報償費	220		
	市 債	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	382		
	その他	0	0	0	10需用費 ②燃料費	117		
一般財源		2,415	2,301	2,573	10需用費 ⑥修繕料	75		
対前年度比 (増減額)		△	△114	272	11役務費	573		
対前年度比 (増減率)		△	△4.5%	11.4%	13使用料及び賃借料	134		
決算額		1,082	△	△	18負担金補助及び 交付金	767		
					26公課費	5		
							合計	2,666

事業の概要・内容

事業の概要	市民の学習に対する関心を高め、且つ文化芸術の振興を図るため生涯学習における各種事業を推進展開していく。
増額理由	市民音楽祭再開により参加生徒送迎用大型バス借り上げ料を増額する。
○報酬	○使用料
・社会教育委員 議長1名 委員12名 393千円	・NHK放送受信料 8千円
○報償費	○賃借料
・家庭教育学級講師謝礼 10千円×15学級	・市民音楽祭参加生徒送迎用大型バス賃借料 126千円
・輝く女性の研修会講師謝礼 20千円×1回	○負担金
・市民文化祭展示会審査員謝礼10千円×5人	・千葉県社会教育振興大会参加負担金 21千円
○消耗品費	・印旛郡市社会教育委員連絡協議会負担金 71千円
・事業用消耗品・学校支援地域本部活動 382千円	○補助金
○燃料費	・連合婦人会活動補助金 270千円
・公用車燃料代 117千円	・PTA連絡協議会活動補助金 45千円
○修繕料	・文化協会活動補助金 360千円
・公用車 令和5年7月 車検代 75千円	○公課費
○役務費	・公用車自動車重量税 5千円
・社会教育事業用返信用切手代 6千円	
・社会教育振興大会講師派遣手数料 250千円	
・家庭教育講演会講師派遣手数料 100千円	
・社会教育振興大会 手話通訳料等 74千円	
・家庭教育講演会 手話通訳料等 66千円	
・女性研究会 手話通訳料等 57千円	
・保険料 公用車自動車損害保険料 20千円	

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	青少年健全育成費					予算書P.	246
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 5 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	社会教育課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		4,729	4,980	4,834	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	7報償費	2,317		
	県支出金	1,760	1,760	1,864	10需用費 ①消耗品費	1,118		
	市 債	0	0	0	10需用費 ②燃料費	3		
	その他	80	80	80	10需用費 ⑤光熱水費	19		
一般財源		2,889	3,140	2,890	11役務費	209		
対前年度比 (増減額)		△	251	△146	12委託料	511		
対前年度比 (増減率)		△	5.3%	△2.9%	13使用料及び賃借料	84		
決算額		3,690	△	△	17備品購入費	33		
					18負担金補助及び交付金	540		
					合計			4,834

事業の概要・内容

事業の概要	青少年の健全育成を図ることを目的に、青少年交流会、少年少女つどい大会、成人式書き初め展、放課後子ども教室を開催する。			
減額理由	子ども 110 番の家協力世帯数の実態調査の結果による減額。 令和 5 年度は印旛地区青少年相談員連絡協議会負担金の徴収がないため減額。			
○報償費			○筆耕翻訳料	
・ 青少年相談員報酬	340千円		・ 成人式手話通訳	46千円
・ 新春書き初め展審査員謝礼	15千円		○保険料	
・ 放課後子ども教室 協働活動支援員	1,962千円		・ 放課後子ども教室保険料	88千円
○消耗品費			・ こども 110 番の家協力世帯保険料	50千円
・ 各種行事用消耗品	1,118千円		○委託料	
○燃料費			・ たけのこの里維持管理業務	511千円
・ 刈り払い機ガソリン代	3千円		○利用料及び賃借料	
○光熱水費			・ たけのこの里仮設トイレ賃借料等	84千円
・ たけのこの里電気代	19千円		○備品購入費	
○手数料			・ こども 110 番の家周知看板	33千円
・ インナークリーニング代	5千円		○負担金及び補助金	
・ たけのこの里トイレ汲み取り料	10千円		・ 印旛郡市子ども育成連合会負担金	18千円
・ たけのこの里水質検査手数料	10千円		・ 青少年相談員連絡協議会活動補助金	400千円
			・ 子ども会育成会連絡協議会活動補助金	122千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	文化財保護費					予算書P.	247
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 5 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	社会教育課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		3,764	4,528	2,844	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	1,000	1,130	0	1報酬	51		
	県支出金	250	282	0	7報償費	119		
	市債	0	0	0	8旅費	9		
	その他	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	58		
一般財源		2,514	3,116	2,844	10需用費 ④印刷製本費	25		
対前年度比 (増減額)		△	764	△1,684	11役務費	9		
対前年度比 (増減率)		△	20.3%	△37.2%	12委託料	2,429		
決算額		3,548	△	△	18負担金補助及び 交付金	144		
							合計	2,844

事業の概要・内容

事業の概要

文化財保護法に基づき、指定文化財等の各種文化財の保存整備及び埋蔵文化財の適切な取扱いを実施するとともに、市内外に広く周知・啓蒙することで、市民の郷土愛や文化・生活の向上を図る。

減額理由

史跡保存のための学術調査にかかる委託料の減額。並びに、市の財政状況及び調査件数等を考慮し、5年毎にまとめて刊行するよう計画している埋蔵文化財調査等に関する発掘調査報告書を、令和4年度に刊行したため、印刷製本費が減額したことによる。

事業の内容

○報酬

・文化財審議会2回 51千円

○報償費

・文化財調査時謝礼 119千円
 有識者調査1回 10千円
 ホランティア調査2h×20回 20千円
 発掘調査時謝礼12日人 89千円

○旅費

・文科省研修等 3日 9千円

○需用費(消耗品費)

・文化財調査等消耗品 58千円

○需用費(印刷製本費)

・発掘調査写真現像焼付 25千円

○役務費

・保険料(ボランティア11人) 9千円

○委託料

・文化財保護周知用立看板設置業務 198千円
 ・市指定文化財等整備業務 200千円
 ・市指定文化財整備委託 1,658千円
 ・埋蔵文化財掘削業務 373千円

○負担金補助及び交付金

・八街市指定無形民俗文化財保護事業補助金 144千円
 文違麦つき踊り保存会 72千円
 榎戸獅子舞保存会 72千円
 (榎戸獅子舞保存会は、活動休止中であるが活動再開の際に直ちに助成できるようにする為計上)

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	青少年育成基金費					予算書P.	248
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 5 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	財政課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		5	1	1	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	24積立金	1		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	5	1	1				
一般財源		0	0	0				
対前年度比 (増減額)		/	△4	0				
対前年度比 (増減率)		/	△80.0%	0.0%				
決算額		1	/	/				
							合計	1

事業の概要・内容

事業の概要

八街市青少年育成基金の設置、管理及び処分に関する条例第 4 条の規定に基づき、青少年育成基金を運用して得られる果実を積み立てる。

増(減)額理由

増減なし

事業の内容

○積立金

・青少年育成基金積立金 9,983,321円 * 0.0001 = 998円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	中央公民館管理運営費					予算書P.	249
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 5 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	中央公民館

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		19,627	19,023	21,671	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	1報酬	131	12委託料	9,656
	県支出金	0	0	0	7報償費	800	13使用料及び賃借料	1,470
	市債	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	552	17備品購入費	385
	その他	1,819	560	217	10需用費 ②燃料費	60	18負担金補助及び交付金	8
一般財源		17,808	18,463	21,454	10需用費 ③食糧費	20	26公課費	5
対前年度比 (増減額)		△	△604	2,648	10需用費 ④印刷製本費	29		
対前年度比 (増減率)		△	△3.1%	13.9%	10需用費 ⑤光熱水費	7,852		
決算額		14,469	△	△	10需用費 ⑥修繕料	275		
					11役務費	428		
					合計		21,671	

事業の概要・内容

事業の概要

公民館は地域社会教育の拠点施設であることから、学習及び文化に関する各種講座開催による学習機会の提供や、社会教育関係団体への成果発表の機会を提供。施設の維持管理を行い市民に対し社会教育の推進を図る。

増額の理由

主な理由として、物価高騰等の影響により光熱水費等について増額となった。

事業の内容

<ul style="list-style-type: none"> ○報酬 <ul style="list-style-type: none"> ・運営審議会委員 13名 ○報償費 <ul style="list-style-type: none"> ・講師謝礼 ○需用費 <ul style="list-style-type: none"> ・光熱水費 7,852千円 ・その他需用費 936千円 ○役務費 <ul style="list-style-type: none"> ・通信運搬費 293千円 ・その他役務費 135千円 ○委託料 <ul style="list-style-type: none"> ・清掃業務 4,181千円 ・その他委託料 5,475千円 	<ul style="list-style-type: none"> ○使用料及び賃借料 <ul style="list-style-type: none"> ・トイレ洗浄静菌システム賃借料 425千円 ・その他賃借料等 1,045千円 ○備品購入費 <ul style="list-style-type: none"> ・施設管理用備品 ○負担金補助及び交付金 <ul style="list-style-type: none"> ・甲種防火管理新規講習受講料 ○公課費 <ul style="list-style-type: none"> ・自動車重量税
---	--

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	中央公民館整備事業費					予算書P.	251
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 5 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	中央公民館

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		29,901	31,944	61,639	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	12委託料	6,626		
	県支出金	0	0	0	14工事請負費	55,013		
	市 債	26,800	28,700	61,500				
	その他	0	0	0				
一般財源		3,101	3,244	139				
対前年度比 (増減額)		△	2,043	29,695				
対前年度比 (増減率)		△	6.8%	93.0%				
決算額		9,515	△	△				
							合計	61,639

事業の概要・内容

事業の概要

公民館は地域社会教育の拠点施設であることから、計画的に施設・設備の改修及び大規模改修工事等により、市民に対し学習環境の整備を図る。

増額の理由

施設が老朽化しており、改修工事の必要があるための増額による。

事業の内容

○委託料

- ・ 中棟・南棟・外灯等照明設備改修工事監理業務 2,963千円
- ・ 大会議室天井改修工事実施設計業務 3,663千円

○工事請負費

- ・ 中棟・南棟・外灯等照明設備改修工事 52,140千円
- ・ 音楽室天井改修工事 2,873千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	図書館管理運営費					予算書P.	252
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 5 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	図書館

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3年度	4年度	5年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		36,500	35,861	39,925	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	1報酬	61	12委託料	6,138
	県支出金	0	0	0	7報償費	50	13使用料及び賃借料	13,316
	市債	0	0	0	8旅費	9	17備品購入費	9,000
	その他	3,315	3,246	3,513	10需用費 ①消耗品費	2,103	18負担金補助及び交付金	85
一般財源		33,185	32,615	36,412	10需用費 ②燃料費	161	26公課費	9
対前年度比(増減額)		△	△639	4,064	10需用費 ④印刷製本費	78		
対前年度比(増減率)		△	△1.8%	11.3%	10需用費 ⑤光熱水費	7,302		
決算額		39,249	△	△	10需用費 ⑥修繕料	719		
					11役務費	894		
					合計		39,925	

事業の概要・内容

事業の概要

地域の情報拠点として、市民誰もが等しく図書館サービスを受けることができる事業の展開により、読書活動の推進を図る。また、子どもの読書活動推進計画”育て八街っ子”読書計画に基づき、子どもの読書環境の整備を図る。

増額理由

インターロッキング修繕、空調設備保守点検、特定建築物定期調査（法定調査）を予算化したため。

事業の内容

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ○報酬 ・ 図書館協議会 委員8名年2回開催 ○報償費 ・ 講師等謝礼 ○旅費 ・ 職員研修 ○需用費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 消耗品（感染症対策分 150千円を含む） ・ 燃料費 公用車、移動図書館車 ・ 印刷製本費 ・ 光熱水費 ・ 修繕料（インターロッキング修繕料500千円） ○役務費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 通信運搬費 電話使用料等 ・ 手数料 ・ 保険料 公用車自賠責保険料, ボランティア保険料 | <ul style="list-style-type: none"> ○委託料 <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設維持、管理、点検業務等
（空調設備保守点検781千円） 3年に1回
（特定建築物定期調査242千円）3年に1回 ○使用料及び賃借料 <ul style="list-style-type: none"> ・ 貸出用電子書籍使用料 ・ 図書館システム賃借料 ・ TOOLi使用料 ・ 消火器賃借料 ○備品購入費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 貸出用図書等 ○負担金補助及び交付金 ○公課費 |
|--|---|

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	郷土資料館管理運営費					予算書P.	254
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 5 項 4 目	事業種別	継続	担当課等	郷土資料館

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		1,862	1,353	1,668	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	8旅費	19		
	県支出金	0	0	179	10需用費 ①消耗品費	327		
	市債	0	0	0	10需用費 ④印刷製本費	410		
	その他	0	0	0	11役務費	72		
一般財源		1,862	1,353	1,489	12委託料	601		
対前年度比 (増減額)		△	△509	315	13使用料及び賃借料	158		
対前年度比 (増減率)		△	△27.3%	23.3%	17備品購入費	76		
決算額		1,716	△	△	18負担金補助及び 交付金	5		
						合計		1,668

事業の概要・内容

事業の概要

市民の共有財産である文化・歴史的資料の収集、調査・研究をし、適切な保存及び展示を行う。
また、市内外の方々から寄贈・寄託された各種資料や、発掘調査等で得られた考古資料を広く公開し市民の郷土への関心やふるさと意識が深まることを目的とする。

増額理由

令和 5 年度企画展消耗品購入、劣化の激しいフィルムのデジタル化、備品購入（インクジェットプリンター及びスキャナー）による増額。

事業の内容

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ○旅費 <ul style="list-style-type: none"> ・職員研修等 ○需用費 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品 <ul style="list-style-type: none"> * 令和 5 年度企画展消耗品等 ・印刷製本費 <ul style="list-style-type: none"> ※収蔵写真デジタル化 ○役務費 <ul style="list-style-type: none"> ・通信運搬費 | <ul style="list-style-type: none"> ○委託料 <ul style="list-style-type: none"> ・警備業務 ・資料保存処理業務 <ul style="list-style-type: none"> ※出土金属製品保存処理及び銅板画原盤保存処理業務 ○使用料及び賃借料 <ul style="list-style-type: none"> ・複写機賃借料 ・消火器賃借料 ○備品購入費 <ul style="list-style-type: none"> ・管理用備品 ○負担金補助及び交付金 <ul style="list-style-type: none"> ・負担金（その他） <ul style="list-style-type: none"> ※千葉県博物館協会負担金 |
|---|---|

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	市史編さん費					予算書P.	255
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 5 項 5 目	事業種別	継続	担当課等	郷土資料館

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		4,430	2,578	2,462	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	1報酬	51		
	県支出金	0	0	0	7報償費	1,340		
	市 債	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	181		
	その他	1,870	0	0	10需用費 ④印刷製本費	207		
一般財源		2,560	2,578	2,462	11役務費	675		
対前年度比 (増減額)		△	△1,852	△116	18負担金補助及び 交付金	8		
対前年度比 (増減率)		△	△41.8%	△4.5%				
決算額		3,444	△	△				
							合計	2,462

事業の概要・内容

事業の概要

市内に伝わる古文書・考古資料などの歴史資料を調査・整理し、これら歴史資料を後世に伝えるよう『八街市史』を刊行することにより、貴重な資料の公開と、市民に郷土への関心やふるさと意識が深まることをめざしている。

減額理由

市制施行30周年記念誌郵送費がなくなったことによる減額。

事業の内容

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ○報酬 <ul style="list-style-type: none"> ・市史編さん委員 ○報償費 <ul style="list-style-type: none"> ・市史編さん専門委員 ・市史編さん調査協力員 ○需用費 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品 ・印刷製本費 ※古文書出力紙上製本 | <ul style="list-style-type: none"> ○役務費 <ul style="list-style-type: none"> ・通信運搬費 ・筆耕料 ※古文書解読筆耕料 ○負担金補助及び交付金 <ul style="list-style-type: none"> ・負担金（その他） ※千葉県史料保存活用連絡協議会負担金 |
|--|---|

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	ピーナッツ駅伝大会運営費					予算書P.	256
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 6 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	スポーツ振興課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		3,122	3,862	3,463	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	7報償費	64		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	196		
	市 債	0	0	0	11役務費	65		
	その他	1,693	2,362	2,069	12委託料	2,426		
一般財源		1,429	1,500	1,394	13使用料及び賃借料	712		
対前年度比 (増減額)		/	740	△399				
対前年度比 (増減率)		/	23.7%	△10.3%				
決算額		0	/	/				
							合計	3,463

事業の概要・内容

事業の概要・内容

冬季（耐寒）スポーツの一環として実施し、健康増進と体力の向上及びランニングについて関心を高める。

走る楽しさや喜びと共に地域の融和を図る。

増減理由

スポーツプラザ改修工事完了により、荷物置用ロッカーの借用が不要となったことにより減額。

事業の内容

○報償費

- ・ 医師等謝礼

○使用料及び賃借料

- ・ 自動車借上料 6台 495千円
- ・ 仮設トイレ等賃借料 5棟 206千円
- ・ AED賃借料 2台 11千円

○需用費

- ・ 消耗品費

○役務費

- ・ 保険料 参加者500人

○委託料

- ・ 記録計測業務 2,426千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	学校開放推進費					予算書P.	257
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 6 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	スポーツ振興課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		249	249	312	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	7報償費	40		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	18		
	市 債	0	0	0	13使用料及び賃借料	254		
	その他	0	0	0				
一般財源		249	249	312				
対前年度比 (増減額)			0	63				
対前年度比 (増減率)			0.0%	25.3%				
決算額		208						
							合計	312

事業の概要・内容

事業の概要・内容

八街市における社会体育の普及並びに幼児及び児童の安全な遊び場確保のため、学校施設を学校教育に支障のない範囲で市民の利用に供する。

増減理由

体育館清掃用モップ賃借料の高騰による増額

事業の内容

○報償費

・学校開放運営協議会委員 8名

○需用費

・消耗品費

○使用料及び賃借料

・体育館清掃用モップ賃借料 小中学校13校分 254千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	保健体育総務費					予算書P.	257
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 6 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	スポーツ振興課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		1,909	3,382	1,977	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	1報酬	796		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	27		
	市債	0	0	0	10需用費 ②燃料費	127		
	その他	0	0	0	10需用費 ④印刷製本費	99		
一般財源		1,909	3,382	1,977	10需用費 ⑥修繕料	91		
対前年度比 (増減額)		△	1,473	△1,405	11役務費	58		
対前年度比 (増減率)		△	77.2%	△41.5%	18負担金補助及び 交付金	753		
決算額		1,482	△	△	26公課費	26		
							合計	1,977

事業の概要・内容

事業の概要・内容

スポーツの推進、振興を目的に指導者等の育成、推進を図る。

増減理由

令和3年度 公用車購入による減額

事業の内容

○報酬

- ・スポーツ推進審議会委員
会長1名 委員6名 36千円
- ・スポーツ推進委員 20名 760千円

○負担金補助及び交付金

- ・印旛郡市体育協会負担金 514千円
- ・印旛郡市スポーツ推進委員連絡協議会負担金 59千円
- ・スポーツ推進委員活動補助金 36千円
- ・スポーツ振興事業国内遠征奨励費 144千円

○需用費

- ・消耗品費
- ・燃料費 公用車(2台)
- ・印刷製本費 施設使用申請書印刷代
- ・修繕料 公用車車検代(トラック)

○公課費

- ・自動車重量税(トラック)

○役務費

- ・通信運搬費 3千円
- ・保険料
自動車自賠責保険料 18千円
スポーツ推進委員安全保険料 20名分 37千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	体育振興費					予算書P.	258
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 6 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	スポーツ振興課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		15,040	9,418	10,186	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	7報償費	138		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	557		
	市 債	0	0	0	11役務費	152		
	その他	1,920	3,360	4,000	12委託料	1,500		
一般財源		13,120	6,058	6,186	13使用料及び賃借料	94		
対前年度比 (増減額)		△	△5,622	768	18負担金補助及び 交付金	7,745		
対前年度比 (増減率)		△	△37.4%	8.2%				
決算額		2,601	△	△				
							合計	10,186

事業の概要・内容

事業の概要・内容

各種スポーツを実施し、市民の健康増進と相互の親睦を図る。

市民を対象とした各種大会の開催、市民ゴルフ大会、スポーツレクリエーション大会等を開催する。

増減理由

水泳推進事業の実施回数を増やしたことによる委託料の増額

事業の内容

○報償費

- ・スポーツレクリエーション審判員謝礼等

○需用費

- ・消耗品費

※うち、新型コロナウイルス感染症対策分
215千円

○役務費

- ・保険料
- 郡市民体育大会参加者
- スポーツレクリエーション大会参加者
- 印旛郡市駅伝競走大会参加者
- 水泳事業利用者

○委託料

- ・水泳事業推進業務 1,500千円

○使用料及び賃借料

- ・自動車借上料
- ※郡市民体育大会陸上競技選手送迎用バス
1台

○負担金補助金及び交付金

- ・市体育協会活動補助金 2,250千円
- ・スポーツ少年団活動補助金 450千円
- ・ママさんバレーボール連盟活動補助金
45千円
- ・小出義雄杯八街落花生マラソン大会補助金
5,000千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	郡市民体育大会運営費					予算書P.	259
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 6 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	スポーツ振興課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		61	61	61	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	37		
	県支出金	0	0	0	17備品購入費	24		
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		61	61	61				
対前年度比 (増減額)		/	0	0				
対前年度比 (増減率)		/	0.0%	0.0%				
決算額		0	/	/				
							合計	61

事業の概要・内容

事業の概要・内容

印旛郡市民へのスポーツの普及と健康増進を図り、地域スポーツの振興発展と青少年の健全育成を図る。

事業の内容

○需用費

- ・消耗品費

○備品購入費

- ・郡市民体育大会用備品 弓道用巻わら1個

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	学校保健管理費					予算書P.	259
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 6 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	学校教育課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		19,263	19,405	20,009	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	1報酬	7,908		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	572		
	市 債	0	0	0	11役務費	2,281		
	その他	0	0	0	12委託料	9,180		
一般財源		19,263	19,405	20,009	13使用料及び賃借料	68		
対前年度比 (増減額)		△	142	604				
対前年度比 (増減率)		△	0.7%	3.1%				
決算額		17,846	△	△				
							合計	20,009

事業の概要・内容

事業の概要

児童・生徒及び教職員の健康保持増進を図るとともに、学校環境衛生を維持管理し、健康的な学習環境を確保する。また、安全で衛生に配慮した学校給食を提供する。

増額理由

消耗品費・検査手数料・健康診断業務等の予算見積額増のため。

事業の内容

○報酬

- ・ 学校医報酬（1校につき32,000円+390円×児童・生徒数） 3,782千円
- 内科医(小15・中6・幼3)、眼科医(小9・中4)、耳鼻科医(小9・中4)
- ・ 学校歯科医報酬(1校につき32,000円+390円×児童・生徒数)(小14・中7・幼3) 2,399千円
- ・ 健康管理医報酬（1校につき17,800円+390円×職員数）(小8・中4) 339千円
- ・ 学校薬剤師報酬（1校につき44,400円、1園につき35,600円）(小9・中4・幼3) 684千円
- ・ 嘱託医報酬（1名につき32,000円） 就学時健康診断嘱託医（22） 704千円

○需用費

- ・ 消耗品費（保健調査用紙、給食補助員白衣、配膳室用消耗品等） 572千円

○役務費

- ・ 手数料（飲料水水質検査、細菌検査等） 2,281千円

○委託料

- ・ 健康診断業務（園児・児童・生徒・教職員） 9,048千円
- ・ 環境検査測定業務（揮発性有機化合物濃度測定業務） 132千円

○使用料及び賃借料

- ・ 自動車借上料（歯と口の表彰式送迎用バス借上料） 68千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	学校保健諸費					予算書P.	260
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 6 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	学校教育課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		4,110	3,968	3,868	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	18負担金補助及び交付金	3,868		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		4,110	3,968	3,868				
対前年度比 (増減額)		△	△142	△100				
対前年度比 (増減率)		△	△3.5%	△2.5%				
決算額		4,081	△	△				
							合計	3,868

事業の概要・内容

事業の概要

学校管理下における児童・生徒等の災害に対し、精神的・経済的負担の軽減を図るとともに学校保健会、養護教諭会、保健主事会等の健全な運営を図る。

減額理由

児童生徒数減によるスポーツ振興センター災害共済掛金の減額。

事業の内容

○負担金補助及び交付金

- ・ 日本スポーツ振興センター災害共済掛金負担金 3,708千円
 - 一般 小・中学校 935円 * 児童・生徒数
 - 幼稚園 285円 * 園児数
 - 要保護 小・中学校 55円 * 児童・生徒数
- ・ 各協議会等負担金 160千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	学校保健特別対策事業費					予算書P.	260
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 6 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	学校教育課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		35,000	4,050	4,550	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	17,500	2,024	2,024	10需用費 ①消耗品費	4,550		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		17,500	2,026	2,526				
対前年度比 (増減額)		△	30,950	500				
対前年度比 (増減率)		△	88.4%	12.3%				
決算額		17,614	△	△				
							合計	4,550

事業の概要・内容

事業の概要

各学校において、新型コロナウイルス感染症対策を徹底するうえで継続的に必要となる保健衛生用品や学習保障に係る備品等を購入し、児童生徒の健全な学校生活の環境整備を図る。

増額理由

物価上昇分を予算見積額で増としたため。

事業の内容

○需用費

・消耗品

新型コロナウイルス感染症対策用消耗品 小学校9校・中学校4校 4,550千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	体育施設維持管理費					予算書P.	260
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 6 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	スポーツ振興課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		27,081	27,117	29,945	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	77		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ②燃料費	26		
	市 債	0	0	0	10需用費 ⑤光熱水費	7,226		
	その他	616	411	517	10需用費 ⑥修繕料	500		
一般財源		26,465	26,706	29,428	11役務費	378		
対前年度比 (増減額)		△	36	2,828	12委託料	8,100		
対前年度比 (増減率)		△	0.1%	10.4%	13使用料及び賃借料	13,508		
決算額		28,968	△	△	15原材料費	130		
							合計	29,945

事業の概要・内容

事業の概要・内容

市営運動場を維持管理し、安全に利用できるよう努め、市民の心身の健全な発達及び生涯スポーツの推進に寄与する。

増減理由

光熱費等の高騰による増額

事業の内容

○需用費

- ・ 消耗品費
- ・ 燃料費 施設管理用ガソリン代
- ・ 光熱水費 施設電気代等
- ・ 修繕料 施設修繕費

○使用料及び賃借料

- ・ 東部、西部、北部グラウンド土地賃借料 7,295千円
- ・ 一区、朝日区ゲートボール場土地賃借料 489千円
- ・ 東部、住野、山田台グラウンドゴルフ場土地賃借料 1,485千円
- ・ 榎戸サッカー場土地賃借料 2,249千円
- ・ 八街キャンプ場土地賃借料 1,990千円

○役務費

- ・ 手数料
- し尿汲取手数料 4箇所 131千円
- 水質検査手数料 3箇所 32千円
- 浄化槽法定検査手数料 2箇所 16千円
- 浄化槽汚泥引抜き手数料 2箇所 199千円

○原材料費

- ・ グラウンド整備用砂

○委託料

- ・ 施設維持、管理、点検業務

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	体育施設整備事業費					予算書P.	262
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 6 項 3 目	事業種別	継続	担当課等	スポーツ振興課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3年度	4年度	5年度	令和5年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		2,805	0	11,871	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	12委託料	493		
	県支出金	0	0	0	14工事請負費	11,378		
	市債	0	0	8,600				
	その他	0	0	0				
一般財源		2,805	0	3,271				
対前年度比 (増減額)			△2,805	11,871				
対前年度比 (増減率)			皆減	皆増				
決算額		0						
							合計	11,871

事業の概要・内容

事業の概要・内容

市営運動場を計画的に整備を行い安全に利用できるよう努め、市民の心身の健全な発達及び生涯スポーツの推進に寄与する。

増減理由

中央グラウンドバックスクリーン設置工事に伴う増額

事業の内容

○委託料

- ・中央グラウンドバックスクリーン設置工事実施設計業務 493千円

○工事請負費

- ・中央グラウンドバックスクリーン設置工事 10,978千円
- ・中央グラウンド夜間照明改修工事 400千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	スポーツプラザ管理運営費					予算書P.	263
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 6 項 4 目	事業種別	継続	担当課等	スポーツプラザ

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		21,997	21,531	30,301	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	550	18負担金補助及び 交付金	6
	県支出金	0	0	0	10需用費 ②燃料費	160		
	市 債	0	0	0	10需用費 ④印刷製本費	87		
	その他	5,561	2,214	5,562	10需用費 ⑤光熱水費	9,003		
一般財源		16,436	19,317	24,739	10需用費 ⑥修繕料	1,095		
対前年度比 (増減額)		△	△466	8,770	11役務費	519		
対前年度比 (増減率)		△	△2.1%	40.7%	12委託料	14,114		
決算額		21,341	△	△	13使用料及び賃借 料	3,557		
					14工事請負費	1,210		
							合計	30,301

事業の概要・内容

事業の概要・内容

スポーツプラザの安全かつ適正な施設の運営及び管理を行い、また多様化する利用者の要望にも対応するため、施設、設備の充実を図る。

事業の内容

○需用費

- ・ 消耗品費
※うち、新型コロナウイルス感染症対策分
150千円
- ・ 燃料費 車両等ガソリン代
- ・ 印刷製本費 施設使用申請書印刷代
- ・ 光熱水費 施設電気・水道・ガス代
- ・ 修繕料 施設修繕費 1,095千円

○委託料

- ・ 施設維持、管理、点検業務

○使用料及び賃借料

- ・ 施設用地賃借料 2 者分 2,912千円 他

○負担金補助及び交付金

- ・ 千葉県体育施設協会負担金

○役務費

- ・ 通信運搬費 施設電話通話料 289千円
- ・ 手数料 浄化槽・受水槽等検査手数料
208千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	一般管理費					予算書P.	266
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 6 項 5 目	事業種別	継続	担当課等	学校給食センター

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		4,722	5,457	17,403	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	1報酬	60	18負担金補助及び交付金	20
	県支出金	0	0	0	8旅費	9	22償還金、利子及び割引料	19
	市債	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	380		
	その他	1	1	0	10需用費 ②燃料費	153		
一般財源		4,721	5,456	17,403	10需用費 ④印刷製本費	209		
対前年度比 (増減額)		△	735	11,946	10需用費 ⑥修繕料	22		
対前年度比 (増減率)		△	15.6%	218.9%	11役務費	1,399		
決算額		4,586	△	△	12委託料	13,933		
					13使用料及び賃借料	1,199		
							合計	17,403

事業の概要・内容

事業の概要

学校給食の献立の充実及び給食費の適切な管理に努め、円滑な運営を目指す。

増額理由

給食配食事務から給食費賦課徴収事務までを一連管理する学校給食費管理システムを導入する。
(令和5年度に初期構築し、令和6年度から学校給食費管理システムの運用を開始する。)

事業の内容

○報酬

・給食センター運営委員4人 60千円

・給食管理システム保守業務 657千円

○旅費

・第一地区研究会研修 9千円

○使用料及び賃借料

・給食費収納管理システム賃借料 528千円
 ・給食費収納管理用パソコン賃借料 554千円
 ・印刷機賃借料 74千円
 ・複合機賃借料 43千円

○需用費

・消耗品費 380千円
 ・燃料費 153千円
 ・印刷製本費 209千円
 ・修繕料 22千円

○負担金補助及び交付金

・負担金 20千円

○役務費

・通信運搬費 641千円
 ・手数料 758千円
 細菌検査手数料、口座振替手数料等

○償還金利子及び割引料

・給食費過誤納還付金 19千円

○委託料

・給食費管理システム導入業務 12,540千円
 ・給食費収納管理システム保守業務 330千円
 ・給食費収納管理システム端末設定業務165千円
 ・給食費口座振替業務 241千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	調理場維持管理費					予算書P.	267
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 6 項 5 目	事業種別	継続	担当課等	学校給食センター

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		59,189	33,074	55,424	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	1,000		
	県支出金	0	0	0	10需用費 ⑥修繕料	5,000		
	市債	31,000	7,900	24,300	11役務費	517		
	その他	0	0	0	12委託料	13,167		
一般財源		28,189	25,174	31,124	13使用料及び賃借料	139		
対前年度比 (増減額)		△	△26,115	22,350	14工事請負費	35,601		
対前年度比 (増減率)		△	△44.1%	67.6%				
決算額		55,345	△	△				
							合計	55,424

事業の概要・内容

事業の概要

学校給食の調理場の環境整備を行い、老朽化する施設・設備の適切な維持管理を目指す。

増減の理由

第一・第二調理場の当該年度の修繕箇所を選定による。

事業の内容

○需用費

- ・ 消耗品費 1,000千円
- ・ 修繕料 5,000千円

○役務費

- ・ 手数料 517千円
- 浄化槽法定検査手数料、廃水処理施設水質検査手数料等

○委託料

- ・ 施設清掃業務 498千円
- ・ 警備業務 375千円
- ・ 受水槽維持管理業務 302千円
- ・ 浄化槽維持管理業務 72千円
- ・ 廃水処理施設維持管理業務 5,385千円
- ・ 地下タンク維持管理業務 99千円
- ・ グリストラップ等清掃業務 500千円
- ・ 空調設備清掃業務 100千円
- ・ 排気系統清掃業務 1,430千円
- ・ 電気工作物保安管理業務 412千円
- ・ ボイラーばい煙測定業務 231千円

- ・ ボイラー保守点検業務 2,310千円
 - ・ 消防設備保守点検業務 264千円
 - ・ 自動ドア保守点検業務 106千円
 - ・ 熱風送風機保守点検業務 172千円
 - ・ ガス蒸発機保守点検業務 136千円
 - ・ フォークリフト保守点検業務 126千円
 - ・ 有害生物防除業務 440千円
 - ・ 調理機器点検業務 209千円
- #### ○使用料及び賃借料
- ・ 消化器賃借料 99千円
 - ・ AED賃借料 40千円
- #### ○工事請負費
- ・ 調理場施設改修工事 3,000千円
 - ・ 第二・熱風消毒保管室改修工事 23,141千円
 - ・ 第一・揚げ物室空調機改修工事 9,460千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	調理場給食事業費					予算書P.	269
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 6 項 5 目	事業種別	継続	担当課等	学校給食センター

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		495,428	491,770	475,906	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	7,182		
	県支出金	0	0	17,657	10需用費 ②燃料費	24,670		
	市 債	41,100	32,200	0	10需用費 ⑤光熱水費	24,787		
	その他	240,266	230,216	187,687	10需用費 ⑦賄材料費	235,000		
一般財源		214,062	229,354	270,562	11役務費	782		
対前年度比 (増減額)		△	△3,658	△15,864	12委託料	182,886		
対前年度比 (増減率)		△	△0.7%	△3.2%	17備品購入費	599		
決算額		487,354	△	△				
							合計	475,906

事業の概要・内容

事業の概要

学校給食の調理・配送等の業務管理と衛生管理の充実を図り、安全安心な給食の提供を目指す。

増減の理由

第一・第二調理場の当該年度の調理機器等更新箇所の設定による。

事業の内容

○需用費

- ・ 消耗品費 7,182千円
- ・ 燃料費 24,670千円
- ・ 光熱水費 24,787千円
- ・ 賄材料費 235,000千円

○役務費

- ・ 手数料 782千円
- 食器等検査手数料、調理器具拭き取り検査
手数料等

○委託料

- ・ 学校給食配送業務 27,690千円
- ・ 幼稚園給食供給業務 5,329千円
- ・ 学校給食調理業務 142,147千円
- ・ 給食残さ処分業務 7,720千円

○備品購入費

- ・ 給食用備品 599千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	道路橋りょう災害復旧事業費					予算書P.	273
会計区分	一般会計	予算科目	10 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	道路河川課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		1	1	1	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	14工事請負費	1		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		1	1	1				
対前年度比 (増減額)		/	0	0				
対前年度比 (増減率)		/	0.0%	0.0%				
決算額		0	/	/				
							合計	1

事業の概要・内容

台風や地震等により道路や排水施設等の機能が損なわれた際に、復旧工事等を行い道路や排水の機能回復を図るための事業である。

○工事請負費

道路橋りょう災害復旧工事	1,000円
--------------	--------

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	市債償還元金					予算書P.	273
会計区分	一般会計	予算科目	11 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	財政課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		1,856,836	1,846,975	1,852,831	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	22償還金、利子及び割引料	1,852,831		
	県支出金	0	0	0				
	市債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		1,856,836	1,846,975	1,852,831				
対前年度比(増減額)		/	△9,861	5,856				
対前年度比(増減率)		/	△0.5%	0.3%				
決算額		1,837,408	/	/				
							合計	1,852,831

事業の概要・内容

事業の概要

市債の償還を行う。

増額理由

令和元年度災害復旧事業債の元金償還開始による増加

事業の内容

○償還金利子及び割引料

・ 令和 3 年度以前借入分	1,852,830,409円
・ 令和 4 年度借入見込分	0円
計	1,852,830,409円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	市債償還利子					予算書P.	273
会計区分	一般会計	予算科目	11 款 1 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	財政課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		71,821	56,666	54,100	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	22償還金、利子及び割引料	54,100		
	県支出金	0	0	0				
	市債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		71,821	56,666	54,100				
対前年度比(増減額)		△	△15,155	△2,566				
対前年度比(増減率)		△	△21.1%	△4.5%				
決算額		64,365	△	△				
							合計	54,100

事業の概要・内容

事業の概要

市債の償還に係る利子を支払う。

減額理由

既発債の償還が一部終了したことによる償還利子の減少（近年の借入利率が、以前よりも低い傾向にあることから、支払利子額もそれに伴い、減少傾向となっている）

事業の内容

○償還金利子及び割引料	◆合計	54,099,973円
◆令和3年度以前借入分		47,577,250円
主な借入先の対前年度減少額	財政融資資金（資金運用部）	△2,788,600円
	地方公共団体金融機構	△2,348,371円
	公営企業金融公庫	△988,999円
◆令和4年度借入見込分		6,522,723円
繰越分	20年償還銀行債（ごみ処理施設整備事業）	2,609,750円
	10年償還財政融資債（道路整備事業他）	790,600円
	10年償還銀行債（道路整備事業他）	168,773円
現年分	30年償還財政融資債（水道事業一般会計出資債）	324,000円
	20年償還財政融資債（臨時財政対策債）	588,400円
	11年償還県貸付金（ごみ処理施設整備事業他）	4,850円
	10年償還財政融資債（道路整備事業他）	59,400円
	10年償還銀行債（道路整備事業他）	1,976,950円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	一時借入金利子					予算書P.	273
会計区分	一般会計	予算科目	11 款 1 項 2 目	事業種別	継続	担当課等	財政課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		4,500	4,500	1,000	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	22償還金、利子及び割引料	1,000		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		4,500	4,500	1,000				
対前年度比 (増減額)		/	0	△3,500				
対前年度比 (増減率)		/	0.0%	△77.8%				
決算額		1	/	/				
							合計	1,000

事業の概要・内容

事業の概要

一時借入金を借り入れた際に生じる利子を支払う。

減額理由

近年の借り入れ実績から、予算額を減額したことによる。

事業の内容

- 償還金利子及び割引料
 - ・一時借入金利子 1,000,000円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	予備費					予算書P.	274
会計区分	一般会計	予算科目	12 款 1 項 1 目	事業種別	継続	担当課等	財政課

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		3 年度	4 年度	5 年度	令和 5 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額		67,931	53,910	40,980	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	28予備費	40,980		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		67,931	53,910	40,980				
対前年度比 (増減額)		/	△14,021	△12,930				
対前年度比 (増減率)		/	△20.6%	△24.0%				
決算額		0	/	/				
							合計	40,980

事業の概要・内容

事業の概要

予算外または予算超過の支出財源とする。

事業の内容

○予備費

・予備費 40,980,000円

令和5年度 特別職及び一般職人件費予算額一覧

1. 会計年度任用職員以外の職員

(単位：千円)

歳出科目	人数	内 訳	給 料	職員手当等	共 済 費	負 担 金	合 計
1・1・1 議 会 費	6	議会事務局	24,896	13,458	7,421		45,775
2・1・1 一 般 管 理 費	2	市長・副市長	18,240	8,110	3,040		29,390
2・1・1 一 般 管 理 費	68	総務部長・秘書広報課・総務課・企画政策課(統計係を除く)・財政課・システム管理課・防災課交通防犯係・市民協働推進課・会計課	265,278	151,536	125,518	105,600	647,932
2・2・1 税 務 総 務 費	43	課税課・納税課	147,927	87,588	45,301		280,816
2・3・1 戸籍住基台帳費	19	市民部長・市民課	63,205	37,270	18,815		119,290
2・4・1 選挙管理委員会費	0			122			122
2・4・3 県議会議員選挙費	0			11,878			11,878
2・4・4 市議会議員選挙費	0			9,928			9,928
2・5・1 統計調査総務費	2	企画政策課統計係	8,024	3,882	2,320		14,226
2・5・2 各種統計調査費	0			295			295
2・6・1 監 査 委 員 費	3	監査委員事務局	11,900	5,870	3,410		21,180
3・1・1 社会福祉総務費	8	福祉部長・社会福祉課(課長・社会係)	29,612	16,141	9,318		55,071
3・1・3 障害者福祉費	16	障がい福祉課	54,553	29,181	16,078		99,812
3・1・5 老 人 福 祉 費	8	国保年金課(高齢者医療年金係(年金担当除く))・高齢者福祉課(高齢者支援担当)	32,614	17,013	9,663		59,290
3・1・7 介 護 保 険 費	19	高齢者福祉課(高齢者支援担当除く)	69,690	36,714	20,980		127,384
3・1・8 国民健康保険費	14	国保年金課(課長・給付管理係・資格課税係)	51,094	29,831	15,114		96,039
3・1・9 国 民 年 金 費	3	国保年金課(年金担当)	9,692	4,921	2,850		17,463
3・2・1 児童福祉総務費	21	健康子ども部長・子育て支援課	72,211	40,949	21,891		135,051
3・2・5 保 育 園 費	95	保育園(八街・実住・朝陽・交進・二州第一・二州第二)	316,510	154,427	89,362		560,299
3・2・6 マザーズホーム費	5	つくし園	20,347	9,604	5,678		35,629
3・3・1 生活保護総務費	12	社会福祉課保護係	35,802	20,376	11,061		67,239
4・1・1 保健衛生総務費	32	健康増進課	106,761	55,366	36,106		198,233
4・1・5 環 境 衛 生 費	4	環境課(課長・衛生係)	15,800	9,156	4,793		29,749
4・1・6 公 害 対 策 費	5	環境課(保全係)	19,703	9,895	5,865		35,463
4・2・1 清 掃 総 務 費	14	クリーン推進課	55,669	29,129	16,380		101,178
5・1・1 農 業 委 員 会 費	7	農業委員会事務局	28,376	14,926	8,238		51,540
5・1・2 農 業 総 務 費	13	経済環境部長・農政課	48,753	29,638	15,326		93,717
6・1・1 商 工 総 務 費	8	商工観光課	31,658	16,679	9,427		57,764
7・1・1 土 木 総 務 費	13	建設部長・道路河川課(課長・調整係・管理係)	49,736	27,866	14,980		92,582
7・2・1 道路橋りょう費	13	道路河川課(整備係・維持係)	48,434	26,205	14,614		89,253
7・4・1 都市計画総務費	10	都市計画課(課長・都市計画係・都市整備係(用地担当を除く)・建築設計係)	37,754	21,284	11,373		70,411
7・4・2 街 路 事 業 費	6	都市計画課(施設管理係・用地担当)	24,887	12,546	7,278		44,711
7・5・1 住 宅 管 理 費	4	都市計画課(住宅係)	12,339	6,221	3,530		22,090
8・1・1 防 災 費	7	防災課(課長・消防防災係)	26,974	15,860	8,118		50,952
9・1・2 教育事務局費	1	教育長	7,800	3,468	2,121		13,389
9・1・2 教育事務局費	22	教育部長・教育総務課 学校教育課(保健担当除く)	93,504	56,318	29,433		179,255
9・2・1 小 学 校 費	2	小学校	4,596	984	733		6,313
9・4・1 幼 稚 園 費	17	幼稚園(八街第一・朝陽・川上)	45,332	21,509	12,852		79,693
9・5・1 社会教育総務費	12	社会教育課・郷土資料館	46,170	25,206	13,710		85,086
9・5・2 公 民 館 費	5	中央公民館	21,742	10,607	6,226		38,575
9・5・3 図 書 館 費	14	図書館	50,852	26,622	14,701		92,175
9・6・1 保健体育総務費	10	スポーツ振興課・学校教育課(保健担当)	41,973	24,166	12,385		78,524
9・6・4 スポーツプラザ費	3	スポーツプラザ	11,903	6,102	3,479		21,484
9・6・5 学 校 給 食 費	7	学校給食センター	25,540	14,331	7,903		47,774
合 計	573		2,087,851	1,153,178	667,391	105,600	4,014,020

2. 会計年度任用職員

(1) フルタイム会計年度任用職員

(単位：千円)

歳出科目	人数	内 訳	給 料	職員手当等	共 済 費	合 計
2・1・1 一般管理費	2	企画政策課	982	442	216	1,640
2・2・1 税務総務費	1	納税課	2,104	571	546	3,221
2・3・1 戸籍住基台帳費	6	市民課	12,028	3,392	2,845	18,265
3・2・5 保育園費	45	保育園	106,661	27,699	26,063	160,423
4・1・1 保健衛生総務費	4	健康増進課	9,402	2,084	2,021	13,507
9・1・2 教育事務局費	14	小学校・中学校・幼稚園	30,213	7,502	6,795	44,510
一般会計計	72		161,390	41,690	38,486	241,566
1・1・1 介護保険費	1	高齢者福祉課	2,631	541	490	3,662
介護保険特別会計計	1		2,631	541	490	3,662
合 計	73		164,021	42,231	38,976	245,228

(2) パートタイム会計年度任用職員

(単位：千円)

歳出科目	人数	内 訳	報 酬	職員手当等	共 済 費	合 計
2・1・1 一般管理費	8	市民協働推進課・防災課 (労働保険料含む)	11,514	1,809	6,848	20,171
2・2・1 税務総務費	13	課税課・納税課	7,879	488	453	8,820
3・1・3 障害者福祉費	4	障がい福祉課	6,841	1,158	814	8,813
3・1・5 老人福祉費	1	高齢者福祉課	1,020	204	199	1,423
3・2・1 児童福祉総務費	8	子育て支援課	16,558	3,140	3,035	22,733
3・2・5 保育園費	48	子育て支援課・保育園	60,708	9,820	5,101	75,629
3・3・1 生活保護総務費	1	社会福祉課	1,649	330	314	2,293
4・1・1 保健衛生総務費	51	健康増進課	27,957	3,309	2,752	34,018
4・1・3 母子保健費	1	健康増進課	1,276	256	246	1,778
4・2・1 清掃総務費	1	クリーン推進課	1,972	395	130	2,497
6・1・1 商工総務費	5	商工観光課	5,513	350		5,863
9・1・2 教育事務局費	74	学校教育課・小学校・中学校・幼稚園	91,895	16,358	11,279	119,532
9・5・1 社会教育総務費	5	社会教育課	5,678	1,136	684	7,498
9・5・2 公民館費	1	中央公民館	734			734
9・5・3 図書館費	7	図書館	8,827	1,766	1,685	12,278
9・6・1 保健体育総務費	3	スポーツ振興課	4,843	969	891	6,703
9・6・4 スポーツプラザ費	4	スポーツプラザ	4,896	980	920	6,796
9・6・5 学校給食費	2	学校給食センター	1,561	217	73	1,851
一般会計計	237		261,321	42,685	35,424	339,430
1・1・1 国民健康保険費	4	国保年金課	1,017			1,017
国民健康保険特別会計計	4		1,017	0	0	1,017
1・1・1 介護保険費	12	高齢者福祉課	18,704	3,558	3,362	25,624
介護保険特別会計計	12		18,704	3,558	3,362	25,624
合 計	253		281,042	46,243	38,786	366,071